

平成 7 年 研 究 業 績 目 録

院 長

著 書

Furuichi K. **Health and economy : Japan's experience** : In "Health promotion and education 'Bring-

ing health to life', Proc. XVth World Conference of the International Union for Health Promotion and Education". Makuhari, Chiba : 1995 ; 30-32

次 長

原著ならびに総説

高野陽, 加藤則子. 身体計測法. 小児科診療. 1995 ; 58(5) : 786-787

高野陽. 公衆衛生の歴史と基本理念. 公衆衛生. 1995 ; 59(1) : 4-6

高野陽. 思春期の心身の特徴と栄養. 小児看護. 1995 ; 18(9) : 1186-1192

金本由利恵, 高野陽. 都内某更正施設に入所した母親の育児行動の調査研究, 第1報妊娠から出産後1カ月まで. 児童研究. 1995 ; 74 : 11-15

著 書

高野陽. 小児の発育発達, 小児と社会, 小児の事故と安全教育, 窪田英夫, 高野陽, 高橋種昭 共著. 家庭の小児保健. 医歯薬出版, 東京 : 1995 ; 13-35, 149-158, 203-216

高野陽. 施設における事故防止と安全教育, 窪田英夫, 高野陽, 高橋種昭編. 施設の小児保健. 医歯薬出版, 東京 : 1995 ; 65-92

高野陽. 保育における健康, 高城義太郎編, 新保育

所保育指針の実践的解説. 全国社会福祉協議会, 東京 : 1995 ; 26-29

抄録のある学会報告

益子まり, 佐藤加代子, 加藤則子, 梶本雅俊, 高野陽. 三歳児の体型に影響を及ぼす要因—養育環境, ライフスタイルとの関連. 第42回日本小児保健学会. 長崎, 1995.10

佐藤加代子, 加藤則子, 梶本雅俊, 高野陽, 益子まり. 三歳児の体型に影響を及ぼす要因—食生活との関連. 第42回日本小児保健学会, 長崎, 1995.10

高野陽. 今後の学校保健の問題点—研究者の立場. 第24回日本医学会総会, 名古屋, 1995.4

その他学術報告など

高野陽, 他. 市町村における母子保健事業の効率的実施に関する研究. 平成6年度厚生省心身障害研究「市町村における母子保健事業の効率的実施に関する研究」研究班(主任研究者:高野陽)報告書, 1995 ; 123-163

保健統計人口学部

原著ならびに総説

林謙治. 国際保健活動における情報交流の現状と課題. 公衛研. 1995; 44(2): 122-129

林謙治. 国際人口援助の政策はいかに形成されたか— 一家族計画の役割とその位置づけ—. 人口学研究. 1995; 18: 53-63

林正幸. 公衆衛生情報ネットワークシステムの現状と可能性. 公衛研. 1995; 44(2): 159-164

畑栄一, 佐藤龍三郎, 林謙治, 堀口雅子. 大学保健センターの性に対する関心と活動状況. 思春期学. 1995; 13(3): 171-175

佐藤龍三郎, 兵井伸行, 福島富士子, 林謙治, 山本直英, 高柳美知子, 高山次雄, 堀口雅子. 高校生の性知識, 性役割観, 性行動に関する研究(第1報). 思春期学. 1995; 13(3): 243-248

宮中文字子, 松岡知子, 西田茂樹, 岩脇陽子, 中谷公子, 中島健二. 中高年女性(祖母)の子育て参加の実態と心理的健康との関連について(第1報). 老年社会医学. 1995; 17(1): 21-29

Matsuda S, Hiroshige Y, Furuta M, Doi T, Sone T, Kahyo H. **Geographic differences in seasonal variation of mean birth weight in Japan.** *Human Biology*. 1995; 67(4): 641-656

星旦二, 中原俊隆, 橋本修二, 林正幸, 高林幸司, 三木和彦, 滝川陽一, 北川定謙. わが国の医療機関に入院ないし施設に入所している高齢者における尿失禁有症者数の推計. 日公衛誌. 1995; 42(7): 482-490

岸田泰子, 佐藤龍三郎, 林謙治. 思春期の性に関する援助のあり方(第1報): 性に関する問題の現状と助産婦による援助のニーズ. 思春期学. 1995; 13(3): 208-213

岸田泰子, 佐藤龍三郎, 林謙治. 思春期の性に関する援助のあり方(第2報): 助産婦に期待される役割. 思春期学. 1995; 13(3): 214-219

著書

林謙治. 経済の発展と人口, 郡司篤晃編. テキストブック国際保健. 日本評論社, 東京: 1995; 23-26

林謙治, 佐藤龍三郎, 他. 現代性科学性教育事典. 小学館, 東京: 1995

林謙治, 佐藤龍三郎. 思春期保健, 高野陽, 柳川洋編. 母子保健マニュアル(第3版). 南山堂, 東京: 1995; 103-112

林正幸, 横山哲爾. 「4訂・日本食品標準成分表」を用いた栄養価計算・評価システム(NUTAS4) VER1.5. 南江堂, 東京: 1995

佐藤龍三郎. 医療・医学, 中国研究所編. 中国年鑑1995. 大修館書店, 東京: 1995; 165-166

畑栄一. ハードウェア33DAYS. 実教出版, 東京: 1995

兵井伸行. ユニセフ, 郡司篤晃編. テキストブック国際保健. 日本評論社, 東京: 1995; 197-199

Kuroda T, Hyoui N, Chen P, ed. **Population Ageing in Asia and the Pacific.** ST/ESCAP/1594, UNESCAP/JOICFP. Bangkok: 1995

抄録のある学会報告

林謙治. 韓国における出生性比の分析. 第60回日本民族衛生学会, 東京. 1995.11

林謙治, 土井徹, 清谷哲朗, 北井暁子, 大橋靖雄, 郡司篤晃, 濃沼信夫. 患者を対象とした新規の公的統計調査の意義と展望. 第54回日本公衆衛生学会, 山形. 1995.10

林謙治. 韓国における出生率変化の要因分析. 第47回日本人口学会, 福岡. 1995.6

Hayashi K. **Teenage pregnancy and abortion in Japan.** 12th World Congress of Sexology. Yokohama. Aug 1995

Hayashi K, Shobayashi T. **Medical and welfare expenditure in Japan.** International Symposium on Care for the Elderly. Taipei. Dec 1995

土井徹, 林謙治, 清谷哲朗, 公文敦, 橋本修二, 大橋靖雄, 村上義孝, 郡司篤晃, 濃沼信夫. 患者記入票と医療機関記入票のレコードリンケージ. 第54回日本公衆衛生学会, 山形. 1995.10

佐藤龍三郎. 生殖に関する生物人口学的研究の動向. 第47回日本人口学会, 福岡. 1995.6

兵井伸行, 他. 発展途上国における臨床検査に対する一考察—妊産婦管理を中心として—. 第10回日本国際保健医療学会, 東京, 1995.10

Sato R. A study on determinants of breastfeeding practice in developing countries. 15th World Conference of the International Union for Health and Education. Makuhari. Aug 1995

綿引信義, 西田茂樹. 戦前の平均寿命の男女格差について. 第10回日本国際保健医療学会, 東京, 1995.10

西山紀子, 稲垣智一, 篠崎育子, 新堀嘉代子, 戸高由佳利, 新妻美和子, 星野明子, 眞崎直子, 矢内真理子, 吉田智子, 中村寛海, 沼田江身, 石井敏弘, 加藤則子, 曾根維石, 西田茂樹, 橋本修二. 地域における精神障害者への受容と支援に関する研究. 第54回日本公衆衛生学会, 山形, 1995.10

中西理予, 西田茂樹. 正常分娩における子宮収縮剤の影響について. 第36回日本母性衛生学会, 京都, 1995.9

松岡知子, 宮中文子, 岩脇陽子, 西田茂樹. 母親からみた夫・祖母の子育て支援の実態. 第36回日本母性衛生学会, 京都, 1995.9

岩脇陽子, 宮中文子, 松岡知子, 西田茂樹. 祖母の子育て参加の実態について. 第36回日本母性衛生学会, 京都, 1995.9

村上義孝, 大橋靖雄, 清谷哲朗, 土井徹, 林謙治. 患者の受療行動調査調査票の信頼性と妥当性. 第54回日本公衆衛生学会, 山形, 1995.10

武村真治, 福田敬, 郡司篤晃, 土井徹, 林謙治, 清谷哲朗. 患者の医療機関選択に影響する要因の分析. 第54回日本公衆衛生学会, 山形, 1995.10

伊藤道哉, 濃沼信夫, 清谷哲朗, 土井徹, 林謙治. 医療機関滞在時間と日常生活行動. 第54回日本公衆衛生学会, 山形, 1995.10

島内節, 深野木智子, 猫田泰敏, 林正幸. 在宅ケア高齢者の転倒要因とケアに関する研究(2報)—転倒の関連要因と転倒後発生した問題に基づくケア課題と方法—. 第15回日本看護科学学会, 埼玉, 1995.12

末田拓, 財津祐一, 林正幸, 木下博史, 本間喜之, 藤内修二, 重本弘文, 吉田紀子, 日高良雄, 伊波恒雄. 保健所における保健情報の利用の検討. 第54回日本公衆衛生学会, 山形, 1995.10

高崎絹子, 島内節, 土井道子, 檜谷照子, 鶴岡恵子, 深野木智子, 谷口好美, 習田昭裕, 狩野太郎, 林正幸. 介護継続の意識とその関連要因(1)—訪問介護対象者における高齢者の実態調査から—. 第54回日本公衆衛生学会, 山形, 1995.10

鶴岡恵子, 高野妙子, 高崎絹子, 島内節, 谷口好美, 習田昭裕, 狩野太郎, 林正幸. 介護継続の意識とその関連要因(2)—江戸川区訪問看護の対象者の意識と在宅ケアサービスの課題—. 第54回日本公衆衛生学会, 山形, 1995.10

松野朝之, 久保倫子, 古閑文代, 筒井知香, 野中伸子, 湯谷幹恵, 小林友枝, 板倉真由美, 中村浩子, 中西理予, 渡辺輝美, 前田順子, 八幡裕一郎, 朴成淑, 鳩野洋子, 北山秋雄, 佐藤加世子, 畑栄一, 岩永俊博. 住民参加による保健計画作成への試み(第1報)—理想設定型展開方法の検討—. 第54回日本公衆衛生学会, 山形, 1995.10

八幡裕一郎, 朴成淑, 前田順子, 松野朝之, 筒井知香, 野中伸子, 湯谷幹恵, 小林友枝, 板倉真由美, 渡辺輝美, 久保倫子, 古閑文代, 中西理予, 中村浩子, 鳩野洋子, 北山秋雄, 佐藤加世子, 畑栄一, 岩永俊博. 住民参加による保健計画作成への試み(第2報)—住民参加の視点からみた展開方法—. 第54回日本公衆衛生学会, 山形, 1995.10

西山紀子, 畑栄一, 西田茂樹. 単身研究者の食生活. 第42回日本栄養改善学会, 大分, 1995.10

高建群, 西田茂樹, 佐藤龍三郎, 林謙治. 中国における少数民族の死亡に関する研究. 第60回日本民族衛生学会, 東京, 1995.11

中山貴美子, 佐藤龍三郎, 北山秋雄. 佐賀県武雄保健所管内及び周辺地域における思春期相談機関の実態調査とその後の保健所の取り組み. 第14回日本思春期学会, 横浜, 1995.8

Kishida K, Sato R. Women students' knowledge, attitude and practice of unwanted pregnancy and sexually transmitted diseases. 12th World Congress of Sexology, Yokohama. Aug 1995

中山貴美子, 藤内修二, 佐藤龍三郎, 北山秋雄. 親子関係が中学生の主観的健康度に及ぼす影響. 第54回日本公衆衛生学会, 山形, 1995.10

その他学術報告など

林謙治, 土井徹, 武村真治, 他. 地域保健医療の総合的解析に必要な統計調査に関する研究. 平成6年度厚生科学研究費地域保健対策総合研究(主任研究者: 林謙治)研究報告書: 1995; 1-198

林謙治, 土井徹. 人口と地球環境に関する包括的モデル構築に関する研究. (分担研究者: 林謙治). 開発途上国における人口増加と地球環境問題の相互関連に関する研究(主任研究者: 阿藤誠)研究報告書: 1995

林謙治. 厚生省心身障害研究「望まない妊娠等の防止に関する研究」班(主任研究者: 林謙治)平成6年度研究報告書: 1995

西田茂樹, 橋本修二, 森川馨, 植田悠紀子, 佐藤加代子, 高野陽, 横山栄二. 国立公衆衛生院長期課程への教育評価に関する調査報告(その1)—専攻課程保健コース—. 公衆衛生研究. 1995; 44(3): 372-382

西田茂樹, 橋本修二, 森川馨, 植田悠紀子, 上畑鐵之丞, 高野陽, 横山栄二. 国立公衆衛生院長期課程への教育評価に関する調査報告(その2)—専門課程—. 公衆衛生研究. 1995; 44(3): 383-392

佐藤龍三郎. 日本の人工妊娠中絶数の人口学的検討. 厚生省心身障害研究「望まない妊娠等の防止に関する研究」班(主任研究者: 林謙治)平成6年度研究報告書: 1995; 34-39

兵井伸行. 国際機関や二国間援助機関が行う研修に関する研究. 国際保健医療協力における開発途上国人材の研修に関する研究班(研究班長: 小野寺伸夫)平成6年度厚生省国際医療協力研究委託費研究報告集: 1995; 14

野田順子. 望まない妊娠で出生した児及び母親のケアに関する研究: 人口統計学的検討. 厚生省心身障害研究「望まない妊娠等の防止に関する研究」班(主任研究者: 林謙治)平成6年度研究報告書: 1995; 200-208

野田順子, 柏女霊峰. 望まない妊娠で出生した児及び母親のケアに関する研究: 望まない妊娠で出生した児の実態分析. 厚生省心身障害研究「望まない妊娠等の防止に関する研究」班(主任研究者: 林謙治)平成6年度研究報告書: 1995; 217-220

畑栄一. 第三の開国—インターネットの衝撃—(書評). 公衆衛生研究. 1995; 44(2): 206

岸田泰子, 佐藤龍三郎, 林謙治. 望まない妊娠に関する女子大学生の知識と態度・行動. 厚生省心身障害研究「望まない妊娠等の防止に関する研究」班(主任研究者: 林謙治)平成6年度研究報告書: 1995; 73-83

大久保千代次, 植田昌宏, 佐藤龍三郎, 田中久恵, 福原守雄, 藤田利治, 古市徹, 松本恭治, 湯山駿介, 渡辺征夫, 西村昭二, 郡山武志. 国立公衆衛生院特別課程への教育評価に関する調査報告(その2): 派遣元からの評価. 公衆衛生研究. 1995; 44(2): 187-197

疫 学 部

原著ならびに総説

品川保弘, 柏樹久雄, 尾崎米厚, 簗輪眞澄, 桑守豊美, 佐藤茂秋. 富山県における胃がん発生背景要因に関する患者対照研究. 富山県衛研年報. 1995; 18: 33-46

Wakai K, Tamakoshi A, Ohno Y, Kawamura T, Aoki R, Hashimoto S, Inaba Y, Minowa M, Aizawa S, Miyasaka N. Estimated prevalence of Sjogren's syndrome in Japan; Findings from a nationwide epidemiological survey. *J Epidemiol.* 1995; 5: 125-129

星野明子, 篠崎育子, 信野左千子, 藤田利治, 簗輪

眞澄. 神経難病患者の quality of life 評価尺度の開発. 日公衛誌. 1995; 42(12): 1069-1082

簗輪眞澄, 梅家模. 日本における慢性疲労症候群全国疫学調査結果. 日医師会誌. 1995; 113(5): 709-715

簗輪眞澄. 子どもの喫煙とその健康影響. からだの科学. 1995; 183: 49-55

簗輪眞澄. 受動喫煙のリスク. からだの科学. 1995; 183: 56-62

簗輪眞澄. 喫煙対策の国際比較. 教育と医学. 1995; 43: 64-70

簗輪眞澄. 未成年者における喫煙防止の重要性. 日公衛誌. 1995; 42(6): 361-365

簗輪眞澄. 子どもの喫煙の健康影響. 学校保健ニュー

- ス(中学校用). 1995; (1026): 1-4
- 箕輪眞澄. たばこを吸わないことのメリット. まるべに. 1995; (506): 22-25
- 箕輪眞澄. スモンに関する全国的データベースとその利用. 総合リハビリテーション. 1995; 12(11): 993-998
- 重松逸造, 箕輪眞澄. 公害から地球環境問題へ—半世紀の回顧. 病態生理. 1995; 14(8): 585-596
- 上畑鉄之丞. 過労と突然死. *Medicina*. 1995; 32(6): 1180-1184
- 上畑鉄之丞. タイプA行動. からだの科学. 1995; 182: 83-88
- 上畑鉄之丞. 過労死をどう予防するか. 毎Hライフ. 1995; 26(5): 26-29
- 上畑鉄之丞. 過労死の原因とその医学的診断, 認定基準. 日本医事新報. 1995; 3711: 124-126
- 上畑鉄之丞. 過労死. 第24回日本医学会総会誌III. 1995: 310-311
- Sakano J, Yamazaki Y, Sekiya E, Uehata T. **The relation between job characteristics, job-related stress, and health related symptoms among middle-aged male workers in Japan.** *J Science of Labour*. 1995; 71 (1, Part II of 2 Parts): W1-12
- 橋本修二, 藤田利治, 小池創一, 菅沼伸至, 今村知明, 福富和夫. 病院報告と患者調査の平均在院日数の意味と性質. 厚生の指標. 1995; 42(2): 3-8
- 山下なつみ, 藤田利治, 永田昌慶. 一保健所管内の精神科入院患者の在院期間と再入院についての追跡調査. 日公衛誌. 1995; 42: 219-228
- 橋本修二, 藤田利治, 福富和夫. 退院患者の平均在院日数に関する一考察. 公衆衛生研究. 1995; 44(3): 363-371
- 藤田利治. 公的な統計資料の利用とその留意点. 保健の科学. 1995; 37: 100-105
- 丹後俊郎. 臨時的に意味のある差 Δ に基づく統計学的検定. 計量生物学. 1995; 15: 95-110.
- Oka H, Yamamoto S, Kuroki T, Harihara S, Marumo T, Kim S R, Monna T, Kobayashi K, Tango T. **Prospective study of chemoprevention of Hepatocellular carcinoma with Shosaiko-to (TJ-9).** *Cancer*. 1995; 76: 743-749
- Tango T. **A class of tests for detecting general and focused clustering of rate diseases.** *Stat Med*. 1995; 14: 2323-2334
- 田中久恵, 星旦二, 中原俊隆, 高林幸司, 岩永俊博, 尾崎米厚, 久常節子, 郡司篤晃. 全国の市町村が実施している1歳6カ月児健康診査の状況—特に人員配置の状況を中心として—. 日公衛誌. 1995; 42(10): 843-853
- 岩永俊博. 保健活動の行き詰まりからの打破—ブレイクスルー思考による保健活動. 保健婦雑誌. 1995; 51(5): 370-375
- 石井敏弘, 岩永俊博. 健康教育ルネッサンス「健康教育」「健康学習」を超えて. 保健婦雑誌. 1995; 51(12): 937-944
- 青山旬. 美しい歯とたばこ. からだの科学. 1995; 183: 43-45
- 尾崎米厚, 上原脊志夫, 百村伸一, 松本昌泰, 杉本恒明, 石井當男. 高血圧の治療に関するアンケート—結果とその分析—. *Ther Res*. 1995; 16(7): 23-50
- 尾崎米厚. 感染症 Up to Date 13—国立公衆衛生院のエイズ対策コースから学んだこと—. 保健婦雑誌. 1995; 51(4): 328-329
- 川南勝彦, 箕輪眞澄, 橋本修二. 平成2年患者調査に基づく難病患者数の推定. *J Epidemiol*. 1995; 5(1 Suppl): 127

著書

- 上畑鉄之丞. 仕事のストレスが関連した心疾患の発症事例. 篠山重威監修, 野原隆司編著. ストレスと心臓病. 医薬ジャーナル社, 大阪: 1995: 239-250
- 上畑鉄之丞. 高血圧の治療・予防—喫煙, メディカル用語ライブラリー. 藤田敏郎編. 高血圧. 羊土社, 東京: 1995: 166-167
- 上畑鉄之丞. 給食調理員の健康障害. 斎藤和枝編. 学校給食における給食, 自費出版, 東京: 1995: 41-47
- 岩永俊博. 地域づくり型保健活動のすすめ. 医学書院, 東京: 1995
- 藤田利治. わが国の薬効評価を考える: II薬効評価における疫学・統計学的諸問題. 日本公定書協会編. 薬効評価: その基本的考え方. 薬事日報社, 東京: 1995: 29-51

清水直容, 楠正, 藤田利治, 野嶋豊監訳, 薬剂疫学. 篠原出版, 東京: 1995

Yamaoka K, Tango T. **Resampling based quantitative method II—Simulation study for comparison with logistic method in cases with sparse data**—: In “Data sciences and its applications” (ed. Escoufier Y, et al). Academic Press, London: 1995; 63-73

抄録のある学会報告

箕輪眞澄, 星融, 三徳和子. 専門学校生徒における喫煙. 第5回日本疫学会総会, 大阪. 1995.1

箕輪眞澄, 星融, 三徳和子. 専門学校生徒におけるたばこ依存者の割り合い. 第8回公衆衛生情報研究協議会定期研究会, 浦和. 1995.2

箕輪眞澄, 梅家模. 慢性疲労症候群全国疫学調査補遺: 診療科別報告数と疑診例. 第65回日本衛生学会総会, 名古屋. 1995.4

箕輪眞澄, 星融, 三徳和子. 専門学校生徒におけるたばこ依存者の割り合い. 第3回日本禁煙推進医師歯科医師連盟総会, 名古屋. 1995.4

箕輪眞澄(座長: 五島雄一郎, 箕輪眞澄). 未成年者に対する喫煙対策(パネルディスカッション: 禁煙) 第24回医学会総会, 名古屋. 1995.4

箕輪眞澄, 岩永俊博, 青山旬, 尾崎米厚, 田沢光正, 川島ひろ子, 秋澤より子, 瀧口徹. 乳歯齲蝕予防の介入研究2—齲蝕の増加と指導内容の実行程度—. 第54回日本公衆衛生学会総会, 山形. 1995.10

箕輪眞澄, 大井田隆. 三重県内一地域における看護職員の喫煙率調査. 第4回日本禁煙推進医師歯科医師連盟総会, 東京. 1995

Minowa M, Mitoku K, Hoshi T. **Prevalence of nicotine addiction among junior college students in a local community in Gifu Prefecture, Japan.** 4th Asia-Pacific Conference on Tobacco or Health. Chiang Mai. Nov 1995

Minowa M, Oida T. **Smoking prevalence among nurses in a local area of Japan.** 4th Asia-Pacific Conference on Tobacco or Health. Chiang Mai. Nov 1995

Osaki Y, Minowa M. **Cigarette brand preference**

of smokers among university students, Japan. 4th Asia-Pacific Conference on Tobacco or Health. Chiang Mai. Nov 1995

Minowa M. **Activities of Japan Medical-Dental Association for smoking control.** 4th Asia-Pacific Conference on Tobacco or Health. Chiang Mai. Nov 1995

金子靖子, 窪山泉, 渡辺泰男, 中橋猛, 箕輪眞澄. **MRSA に対する保健所の活動—第1報教育活動と効果—.** 第54回日本公衆衛生学会総会, 山形. 1995.10

渡辺泰男, 窪山泉, 金子靖子, 中橋猛, 箕輪眞澄. **MRSA に対する保健所の活動—第2報細菌検査と紫外線利用—.** 第54回日本公衆衛生学会総会, 山形. 1995.10

星野明子, 田淵一郎, 篠崎育子, 竹内敏博, 信野左千子, 土田容子, 箕輪眞澄, 藤田利治. **神経難病患者の quality of life(QOL)評価尺度—1 QOL の概念と尺度の開発—.** 第54回日本公衆衛生学会総会, 山形. 1995.10

篠崎育子, 竹内敏博, 星野明子, 田淵一郎, 信野左千子, 土田容子, 箕輪眞澄, 藤田利治. **神経難病患者の quality of life(QOL)評価尺度—2 信頼性および妥当性—.** 第54回日本公衆衛生学会総会, 山形. 1995.10

山下三雄, 高橋たか子, 宮脇貞栄, 小菅和子, 近藤美枝子, 窪山泉, 早藤知恵子, 友松俊夫, 箕輪眞澄. **保健所における骨粗鬆予防教室—骨塩量に影響する食生活・生活習慣の解析—.** 第54回日本公衆衛生学会総会, 山形. 1995.10

山下三雄, 高橋たか子, 宮脇貞栄, 小菅和子, 近藤美枝子, 窪山泉, 早藤知恵子, 友松俊夫, 箕輪眞澄. **小児期からの健康的なライフスタイルの確率に関する調査.** 第54回日本公衆衛生学会総会, 山形. 1995.10

星融, 三徳和子, 高井昭裕, 箕輪眞澄. **専門学校における禁煙教育の効果.** 第54回日本公衆衛生学会総会, 山形. 1995.10

上畑鉄之丞, 杉澤あつ子, 関谷栄子, 石原伸哉, 齊藤良夫. **成人型糖尿病発症要因としての生活習慣とストレスに関する研究.** 第5回日本疫学会, 大阪. 1995.1

上畑鉄之丞, 過労死. 第24回日本医学会総会, 名古屋. 1995.4(教育講演)

関谷栄子, 上畑鉄之丞, 杉澤あつ子, 石原伸哉, 千

田忠男, 齊藤良夫, 坂野純子, 山崎喜比古, 上田厚. 日本の産業労働者の職業ストレスとその影響に関する研究(第16報)建設労働者の傷病・疾病休業とストレス. 第68回日本産業衛生学会, 名古屋, 1995.4

石原伸哉, 上畑鉄之丞, 関谷栄子, 杉澤あつ子, 山崎喜比古, 坂野純子, 千田忠男, 上田厚, 齊藤良夫. 日本の産業労働者の職業ストレスとその影響に関する研究(第17報)職種からみた肥満の分布と関連要因. 第68回日本産業衛生学会, 名古屋, 1995.4

上畑鉄之丞, 関谷栄子, 長谷川吉則, 杉澤あつ子, 石原伸哉, 千田忠男, 阿部真雄, 齊藤良夫, 及川しほ, 樂栄生. 日本の産業労働者の職業ストレスとその影響に関する研究(第18報)心・脳血管疾患発症とストレスなどの関連要因. 第68回日本産業衛生学会, 名古屋, 1995.4

杉澤あつ子, 上畑鉄之丞, 関谷栄子, 石原伸哉. 日本の産業労働者の職業ストレスとその影響に関する研究(第19報)中高年男性労働者における消化性潰瘍の発症に関連する要因. 第68回日本産業衛生学会, 名古屋, 1995.4

鈴木秀吉, 松本忠雄, 福地保馬, 上畑鉄之丞, 櫻井忠義, 三戸秀樹, 末永隆次郎. 仕事の満足感と疲労や健康状態の関係に関する研究. 第68回日本産業衛生学会, 名古屋, 1995.4

樂栄生, 上畑鉄之丞, 千田忠男, 杉澤あつ子, 石原伸哉. 建設労働者の仕事ストレスと自覚症状の関連に関する研究. 第65回日本衛生学会, 名古屋, 1995.4

Uehata T, Hasegawa Y, Sekiya E, Sugisawa A, Ishihara S, Abe M, Chida T, Luang R. A study on work stress and life habit factors related with hypertension in Japanese workers. First International Symposium on Work Environment and Cardiovascular Diseases. Copenhagen. 1995. 6

上畑鉄之丞. 日本の勤労者のタイプA行動の疫学的研究と課題. 第2回日本行動医学会, 東京, 1995.11(シンポジウム)

上畑鉄之丞. 精神的ストレスと健康. 第43回日本災害医学会総会, 東京, 1995.11(シンポジウム)

岩永俊博, 簗輪眞澄, 青山旬, 尾崎米厚, 田沢光正, 川島ひろ子, 秋澤より子, 瀧口徹. 乳歯齲蝕予防の介入研究Ⅰ—砂糖制限指導と歯磨き指導の効果—. 第54

回日本公衆衛生学会総会, 山形, 1995.10

前田アヤ子, 田沢光正, 下斗米クニヨ, 中野真美子, 岩永俊博, 簗輪眞澄, 青山旬. 市および保健所の事業を利用した介入研究における保健所の役割. 第54回日本公衆衛生学会総会, 山形, 1995.10

田中久子, 岩永俊博, 藤内修二, 新井ふみ子, 川連輝代. 住民参加による地域栄養活動における保健所の役割. 第54回日本公衆衛生学会総会, 山形, 1995.10

元吉雅子, 鈴木さゆり, 岩永俊博. 安心して育児のできる地域づくり活動(第1報)—目的志向型の話し合いの展開の試み—. 第54回日本公衆衛生学会総会, 山形, 1995.10

鈴木さゆり, 元吉雅子, 岩永俊博. 安心して育児のできる地域づくり活動(第2報)—生活密着型育児支援と専門職の役割—. 第54回日本公衆衛生学会総会, 山形, 1995.10

黒田裕子, 加川弘子, 橋本恵子, 安藤ひとみ, 岩永俊博, 長澤脩一. 保健婦学生の主体的行動を支える地域づくり型臨地実習の試み. 第54回日本公衆衛生学会総会, 山形, 1995.10

和田耕太郎, 片山泰子, 高木節子, 岩永俊博. 社会活動と健康度との関連. 第54回日本公衆衛生学会総会, 山形, 1995.10

古閑文代, 新堀嘉代子, 中村浩子, 岩永俊博. 住民参加を展開するための要因の検討(第一報)—家庭看護教室を通して—. 第54回日本公衆衛生学会総会, 山形, 1995.10

中村浩子, 古閑文代, 新堀嘉代子, 岩永俊博. 住民参加を展開するための要因の検討(第二報)—難病相談事業を通して—. 第54回日本公衆衛生学会総会, 山形, 1995.10

新堀嘉代子, 古閑文代, 中村浩子, 岩永俊博. 住民参加を展開するための要因の検討(第三報)—住民とともにいった活動をととして—. 第54回日本公衆衛生学会総会, 山形, 1995.10

松野朝之, 久保倫子, 古閑文代, 筒井知香, 野中伸子, 湯谷幹恵, 小林友枝, 板倉真由美, 中村浩子, 中西理子, 渡辺輝美, 前田順子, 八幡裕一郎, 朴成淑, 鳩野洋子, 北山秋雄, 佐藤加代子, 畑栄一, 岩永俊博. 住民参加による保健計画作成への試み(第1報)—理想設定型展開方法の検討—. 第54回日本公衆衛生学会総

会, 山形. 1995.10

八幡裕一郎, 朴成淑, 前田順子, 松野朝之, 筒井知香, 野中伸子, 湯谷幹恵, 小林友枝, 板倉真由美, 渡辺輝美, 久保倫子, 古閑文代, 中西理子, 中村浩子, 鳩野洋子, 北山秋雄, 佐藤加代子, 畑栄一, 岩永俊博. 住民参加による保健計画作成への試み(第2報)—住民参加の観点からみた展開方法一. 第54回日本公衆衛生学会総会, 山形. 1995.10

牧上久仁子, 岩永俊博, 佐藤千枝子, 八幡裕一郎. 2・3歳児を持つ母親の育児不安と家族関係についての検討. 第54回日本公衆衛生学会総会, 山形. 1995.10

丹後俊郎. 小児基準値へのAVANSの応用. 応用統計学第17回シンポジウム, 東京. 1995.10

Tango T. The detection of clusters in rare diseases. 日本計量生物学会・応用統計学会1995年合同年次大会, 東京. 1995.4

丹後俊郎, 箕輪眞澄. 学童・生徒における標準体重設定の試み. 第54回日本公衆衛生学会総会, 山形. 1995.10

渡辺真利子, 萩野アサ子, 山岡和枝, 丹後俊郎. 糖尿病のためのコンプライアンスの高い栄養教育の方法論に関する研究. 第54回日本公衆衛生学会総会, 山形. 1995.10

澤口聡子, 澤口彰子, 藤田利治. SIDSの法医学的診断に関する問題. 第1回日本乳幼児突然死症候群(SIDS)研究会, 東京. 1995.2

Sawaguchi T, Sawaguchi A, Fujita T. The difficulty of Sudden Infant Death Syndrome (SIDS) diagnoses after autopsy. INPALMS-BALI-1995. Bali, Indonesia. 1995.7

藤田利治, 澤口聡子, 澤口彰子. 乳幼児突然死症候群(SIDS)の東京での疫学調査. 第54回日本公衆衛生学会総会, 山形. 1995.10

藤田利治, 平良セツ子, 国吉秀樹, 真喜志美智子, 恩河尚清. 高血圧者における脳出血発症と高血圧治療との関連. 第1回日本薬剤疫学研究会, 東京. 1995.12

星野明子, 田淵一郎, 篠崎育子, 竹内敏博, 新野佐千子, 土田容子, 箕輪眞澄, 藤田利治. 神経難病患者のquality of life(QOL)評価尺度: QOLの概念と尺度の開発. 第54回日本公衆衛生学会総会, 山形. 1995.10

篠崎育子, 竹内敏博, 星野明子, 田淵一郎, 新野佐

千子, 土田容子, 箕輪眞澄, 藤田利治. 神経難病患者のquality of life(QOL)評価尺度: 信頼性および妥当性. 第54回日本公衆衛生学会総会, 山形. 1995.10

戸高由佳里, 藤田利治, 高濱ノリ子, 松元勝子. 宮崎保健所管内における高人工死産率をもたらす特性とその関連要因. 第54回日本公衆衛生学会総会, 山形. 1995.10

矢内真理子, 清水裕幸, 藤田利治. 小児の生活習慣と動脈硬化危険因子との関連. 第54回日本公衆衛生学会総会, 山形. 1995.10

眞崎直子, 藤田利治, 財津裕一, 平泰子, 近藤くみ子, 山下清香, 畑田一憲, 甲斐祥一. 精神科入院患者の退院後の予後とその関連要因. 第54回日本公衆衛生学会総会, 1995.10

青山旬, 長田斉, 園部英俊, 中尾俊一. 今後の地域歯科保健のあり方に関する総合的な研究 その4 特殊なケアを要する人に対する歯科保健の対応. 第54回日本公衆衛生学会総会, 山形. 1995.10

青山旬, 瀧口徹, 箕輪眞澄, 梅家模. 中国南昌市における歯科健康診査結果について. 第8回公衆衛生情報研究協議会定期研究会, 浦和. 1995.2

井後純子, 石上和男, 瀧口徹, 森本基, 清水國樹, 坂井剛, 河村勝之, 村川和典, 青山旬. 成人及び高齢者に対する歯科健康診査の効果に関する総合的研究—愛知県の60歳節目歯科健康診査の評価(第2報)一. 日本口腔衛生学会, 札幌. 1995.10

小椋正之, 川南勝彦, 青山旬, 瀧口徹, 向井晴二, 箕輪眞澄. 歯科疾患実態調査における喪失歯数の数式モデル化. 日本口腔衛生学会, 札幌. 1995.10

河端邦夫, 河村誠, 宮城昌治, 青山旬, 岩本義史. 口腔保健に関する地域指標構築の試み—3歳時健診時の母親の意識調査結果より一. 日本口腔衛生学会, 札幌. 1995.10

井下英二, 谷口篤子, 青山旬. 中高年女性における骨粗鬆症健診結果と歯科健診結果の関連性について. 日本口腔衛生学会, 札幌. 1995.10

川南勝彦, 尾崎米厚, 箕輪眞澄. 東京都におけるHIV感染者数, AIDS患者数の推計と将来予測. 第54回日本公衆衛生学会総会, 山形. 1995.10

川南勝彦, 箕輪眞澄, 橋本修二. 平成2年患者調査に基づく難病患者数の推定. 第8回公衆衛生情報研究

協議会定期研究会, 浦和, 1995.2

土井由利子, 竹内一夫, 鈴木庄亮, Roberts R. 思春期の抑鬱状態一日米の中学生の比較調査. 第60回日本民族衛生学会総会, 東京, 1995.7

その他学術報告など

箕輪眞澄, 他. 胎児水頭症の全国疫学調査成績. 厚生省特定疾患難病の疫学調査研究班(主任研究者: 大野良之)平成6年度研究業績集: 1995; 19-23

箕輪眞澄, 他. 中・小血管炎の全国疫学調査成績. 厚生省特定疾患難病の疫学調査研究班(大野良之)平成6年度研究業績集: 1995; 24-33

箕輪眞澄, 他. シェーグレン症候群・成人スチル病の全国疫学調査成績. 厚生省特定疾患難病の疫学調査研究班(主任研究者: 大野良之)平成6年度研究業績集: 1995; 34-40

箕輪眞澄, 他. 現在進行中の全国疫学調査. 厚生省特定疾患難病の疫学調査研究班(主任研究者: 大野良之)平成6年度研究業績集: 1995; 41-43

箕輪眞澄, 他. 日本病理剖検輯報にみる難病の非進行がん合併率. 厚生省特定疾患難病の疫学調査研究班(主任研究者: 大野良之)平成6年度研究業績集: 1995; 48-52

箕輪眞澄, 他. 網膜色素変性のQOL評価票を用いた再現性. 厚生省特定疾患難病の疫学調査研究班(主任研究者: 大野良之)平成6年度研究業績集: 1995; 152-154

箕輪眞澄, 他. 老人性円板状黄斑変性症のQOL評価のための調査票. 厚生省特定疾患難病の疫学調査研究班(主任研究者: 大野良之)平成6年度研究業績集: 1995; 155-158

箕輪眞澄, 他. 全国データベースによる難病患者の予後要因の検討. 厚生省特定疾患難病の疫学調査研究班(主任研究者: 大野良之)平成6年度研究業績集: 1995; 179-180

箕輪眞澄, 他. 防煙とその実態把握に関する調査研究. 勤健康・体力づくり事業財団(班長: 大島明)平成6年度健康づくり委託等事業(健康づくり等調査研究委託事業)報告書: 1995

箕輪眞澄, 岩永俊博. 地域住民の性行動に関する研究. 平成6年度厚生科学研究費エイズ対策研究推進事

業「HIVの疫学と対策に関する研究」研究報告書(班長: 山崎修道)(グループ統括報告書): 1995; 111-113
箕輪眞澄, 岩永俊博, 北山秋雄, 鳩野洋子. 生活指導評価システムに関する研究. 平成6年度生活・地域流動研究成果報告書「高齢化を支える保健・医療等に関する生活情報システムの構築と効果的な活用に関する研究」: 1995; 15-29

箕輪眞澄, 他. 老人性円板状黄斑変性症のQOL評価票作成の試み. 厚生省特定疾患網膜脈絡膜萎縮症研究班(研究班長: 松井瑞夫)平成6年度研究報告書: 1995; 57-58

箕輪眞澄, 藤田利治, 川南勝彦. 網膜色素変性のQOL評価の再現性の検討. 厚生省特定疾患網膜脈絡膜萎縮症研究班(主任研究者: 大野良之)平成6年度研究報告書: 1995; 115-116

箕輪眞澄, 上畑鐵之丞. スモン患者の最近の死亡状況. 厚生省特定疾患スモン調査研究班(主任研究者: 飯田光男)平成6年度研究報告書: 1995; 323-326

箕輪眞澄, 上畑鐵之丞, 他. スモン・キノホルム関係文献の収集(1994年度). 厚生省特定疾患スモン調査研究班(主任研究者: 飯田光男)平成6年度研究報告書: 1995; 327-328

箕輪眞澄, 川南勝彦. スモン患者コーホート研究. 厚生省特定疾患スモン調査研究班(主任研究者: 飯田光男)平成6年度研究報告書: 1995; 329-330

箕輪眞澄. 成人及び高齢者の咀嚼機能因子と全身とのかかわりに関する総合的研究: 咀嚼機能と一般保健行動との関連について—中華人民共和国江西省における成人を対象として—. 歯科疾患と全身疾患に関する総合的研究. (主任研究者: 中垣晴男)平成5・6年度厚生省健康政策局調査研究事業報告集: 1995; 12-15

箕輪眞澄, 上畑鐵之丞, 他. 咀嚼機能減退のリスクファクターについて—中華人民共和国江西省における義歯・橋義歯未装着成人を対象として—. 成人及び高齢者の咀嚼機能因子と全身とのかかわりに関する総合的研究. (主任研究者: 中垣晴男)平成5・6年度厚生省健康政策局調査研究事業報告集: 1995; 15-21

小林友美子, 箕輪眞澄. 全医療機関における喫煙対策の実態. 大和証券ヘルス財団の助成による研究業績集: 1995; No.19: 204-209

箕輪眞澄, 岩永俊博. 地域住民の性行動に関する研

究。(研究班長：山崎修道)平成6年度厚生科学研究費エイズ対策研究推進事業「HIVの疫学と対策に関する研究」研究報告書(HIV疫学研究班報告書)：1995；342-344

箕輪眞澄, 藤田利治, 川南勝彦, 難病患者用 QOL 測定尺度開発の視点, 厚生省特定疾患 難病の疫学調査研究班(主任研究者：大野良之)平成6年度研究業績集：1995；127-131

箕輪眞澄, 藤田利治, 川南勝彦, 他, 神経難病患者 QOL の測定尺度の開発, 厚生省特定疾患難病の疫学調査研究班(主任研究者：大野良之)平成6年度研究業績集：1995；159-162

上畑鉄之丞, 職場の循環器疾患とその対策, 日本産業衛生学会循環器疾患の作業関連要因検討委員会(委員長：上畑鉄之丞), 1995：1-97

上畑鉄之丞, 糖尿病悪化と生活習慣・ストレス要因等の関連に関する研究, 平成6年度厚生省糖尿病調査研究報告書(総括班長：小坂樹徳), 1995：62-66

上畑鉄之丞, 品川区の健康づくりのあり方, 品川区健康づくり検討委員会, (委員長：石河利寛)；1995：1-48

丹後俊郎, 調査の評価方法—統計学的方法, (委員長：河野均也)平成6年度第13回東京都衛生検査所精度管理事業報告書：1995；9-55

丹後俊郎, 大気汚染保健対策「健康管理情報の収集解析報告書」, 東京都委託研究(主任研究者：丹後俊郎)平成6年度報告書：1995

藤田利治, 継続在院期間別の在院患者数およびその退院率の推計, 平成6年度厚生統計研究依託「平均在院日数の特性に関する研究」(主任研究者：福富和夫)研究報告書；1995：29-35

藤田利治, 成人病発症に対する遺伝・食習慣の影響についてのコホート研究：一製鉄所における調査計画, 厚生科学研究費(健康増進研究事業)「食生活と成人病リスクファクターの関連に関する研究」(主任研究者：松沢佑次)平成6年研究報告書；1995：77-80

藤田利治, 神経性食欲不振症全国調査(1993)解析結果(続報), 厚生省特定疾患中枢性摂食異常症調査研究班(主任研究者：野添新一)平成6年度研究報告書；1995：45-47

藤田利治, 乳幼児突然死症候群に関する東京都での

疫学調査, 厚生省心身障害研究「小児の心身障害予防, 治療システムに関する研究」(主任研究者：仁志田博司)平成6年度研究報告書；1995：253-258

藤田利治, 東京都における乳幼児突然死症候群の疫学調査(剖検との関連), 厚生省心身障害研究「小児の心身障害予防, 治療システムに関する研究」(主任研究者：仁志田博司)平成6年度研究報告書；1995：230-233

藤田利治, 病理学領域における SIDS の実情の企画調査, 平成6年度文部省科学研究費補助金総合研究 B 「乳幼児突然死症候群の統計評価に関する国際比較」(主任研究者：澤口彰子)；1995：40-43

藤田利治, 死亡票における SIDS の実情の企画調査, 平成6年度文部省科学研究費補助金総合研究 B 「乳幼児突然死症候群の統計評価に関する国際比較」(主任研究者：澤口彰子)；1995：44-47

澤口聡子, 澤口彰子, 藤田利治, 小林楨雄, Classical SIDS と Gray Zone SIDS の比較, 平成6年度文部省科学研究費補助金総合研究 B 「乳幼児突然死症候群の統計評価に関する国際比較」(主任研究者：澤口彰子)；48-54；1995.

藤田利治, 診療報酬明細書(レセプト)の薬剤疫学への利用可能性の検討, 平成6年度薬剤学的手法検討事業データベース構築研究(主任研究者：広津千尋)研究報告書；1995

青山旬, 他, 自治体における成人歯科健康診査の歯科疾患予防・改善効果判定—愛知県の60歳節目歯科健康診査の評価(第2報事業実施地区間評価)—, (主任研究者：森本基)平成6年度厚生省健康政策調査研究事業「成人及び高齢者に対する歯科健康診査の効果等に関する総合研究」；1995：21-33

青山旬, 今後の地域歯科保健のあり方に関する総合的な研究—特殊なケアを要する人に対する歯科保健の対応—, (主任研究者：中尾俊一)平成6年度厚生省地域保健対策総合研究事業「今後の地域歯科保健のあり方に関する総合的な研究」；1995

青山旬, 他, 地域における AIDS 対策確立に関する包括的研究 ボランティア活動グループによるエイズに関する知識の普及啓発に関する研究, (班長：澤宏紀)平成6年度厚生科学研究費エイズ対策研究推進事業「HIVの疫学と対策に関する研究」；1995

川南勝彦, 箕輪眞澄. 児童生徒の食生活習慣の地域別分析—クロス集計と因子分析—. 厚生省心身障害研究「小児期からの健康的なライフスタイルの確立に関する研究」, (主任研究者: 福渡靖)平成6年度報告書:

1995

川南勝彦. 感染経路の検討. 東京都劇症肝炎調査班報告書. (東京都衛生局編集); 1995: 32-58

公衆衛生行政学部

原著ならびに総説

Fukawa T. **Medical expenditures of the elderly in Japan—Regional Differences.** 生存科学. 1995; 6, B: 15-29

Nakahara T. **Philosophy and issues of Japan's medical assessment and guidance/auditing system.** *Bull Inst Public Health.* 1995; 44(1): 47-55

Nakahara T, Sakurami T, Kono Y, Yokoyama E, Shinpo H, Ikuta A, Nozaki S. **Study on the prevalence and incidence of IDDM in Kagoshima Prefecture, Japan.** *Nihon Univ J Med.* 1995; 37(2): 105-111

Fukawa T. **Future trends of Japanese households through micro-simulation model—An application of INAHSIM.** 人口学研究. 1995; 18: 13-27

Nakahara T, Sakurami T, Kono Y, Yokoyama E, Kanamuro T, Miyake T, Maeda A, Nozaki S. **Study on the prevalence and incidence of insulin-dependent diabetes mellitus in Miyazaki Prefecture, Japan.** *Nihon Univ J Med.* 1995; 37(6): 349-356

府川哲夫. 年金保険と介護問題. 日本年金学会誌. 1995; 14: 10-17

府川哲夫. 1995年推計の考察. 生命表の将来推計. ライフ・スパン. 1995; 13: 17-29

府川哲夫. 老人医療における社会的入院の大きさについての統計的アプローチ. 医療経済研究. 1995; 2: 47-53

中原俊隆, 櫻美武彦. 老人保健事業における糖尿病—推移と現状—. 糖尿病. 1995; 38(1): 1-5

宮城島一明, 中原俊隆, 近藤健文. 日本の人的国際貢献のあり方—フランスの「国境なき医師団」との対比から. 日公衛誌. 1995; 42(1): 3-7

武村真治, 橋本勉生, 古谷野亘. 保健・医療・福祉サービス利用のモデルとしての Andersen の行動モデルに関する研究の動向と今後の課題. 老年社会科学. 1995; 17(1): 57-65

宮城島一明, 中原俊隆. 生活圏とは何か. 保健婦雑誌. 1995; 51(2): 121-127

府川哲夫. 高齢者の経済状況—日米比較. 年金と雇用. 1995; 14(2): 44-53

星旦二, 中原俊隆, 橋本修二, 林正幸, 高林幸司, 三木和彦, 滝川陽一, 北川定謙. わが国の医療機関に入院ないし施設に入所している高齢者における尿失禁有症者数の推計. 日公衛誌. 1995; 42(7): 482-490

星旦二, 中原俊隆, 高林幸司, 郡司篤晃. 市町村が実施している6カ月児と9カ月児健康診査のマンパワー体制. 日公衛誌. 1995; 42(7): 511-520

田中久恵, 星旦二, 中原俊隆, 高林幸司, 岩永俊博, 尾崎米厚, 久常節子, 郡司篤晃. 全国の市町村が実施している1歳6カ月児健康診査の状況—特に人員配置の状況を中心として—. 日公衛誌. 1995; 42(10): 843-857

星旦二, 中原俊隆, 府川哲夫, 高林幸司, 郡司篤晃. 全国12県81第2次医療圏における高齢者入院医療費の構造分析. 日公衛誌. 1995; 42(10): 869-877

府川哲夫. 老人医療費の集中度. 日公衛誌. 1995; 42(11): 942-949

中原俊隆, 望月友美子. たばこによる社会的損失. 厚生指針. 1995; 42(11): 1-8

石井敏弘, 岩永俊博. 健康教育ルネサンス—「健康教育」「健康学習」を超えて—. 保健婦雑誌. 1995; 51(12): 937-944

著書

Vogt W. B, Bhattacharya J, Yoshikawa A, Nakahara T. **Hospital choice in Japan: In** “The Compar-

ative Health Care Policy Research Project". (Asia/Pacific Research Center, Stanford University.) Stanford: 1995; 1-21

Abe S, Endo H, Fujii M, Fukuda S, Fukushima Y, Kanai M, Kawahara A, Maruyama H, Miyamoto T, Nakahara T, Ogata T, Shinmura K, Suzuki J. **Public health in Japan: In "Health service systems"** (Nakahara T, Shobayashi T ed.). Japan Public Health Association. Tokyo: 1995

中原俊隆. 保健・医療の制度. 大修館書店, 東京: 1995(監修)

大森弥, 小林良二, 上野谷加代子, 沢井勝, 田上豊資, 中野恵, 中原俊隆, 村川浩一, 高橋紘士. 特色ある老人保健福祉計画・事例集. 全国社会福祉協議会, 東京: 1995

府川哲夫. 社会保障給付費のデフレーターに関する一考察—アメリカの経験とわが国の場合, 社会保障研究所編. 社会保障費統計の基礎と展望. 有斐閣, 東京: 1995; 166-176

府川哲夫. 小地域生命表, 山口喜一, 南條善治, 重松峻夫, 小林和正編著. 生命表研究, 古今書院. 東京: 1995; 108-124

抄録のある学会報告

Fukawa T, Hishinuma S. **Projection of Japanese life tables.** 48th Annual Scientific Meeting, The Gerontological Society of America. Los Angeles. 1995

Fukawa T. **A Demographic approach to assess the weight of the care for the elderly in Japan.** APACPH Symposium on the Care for the Elderly. Taipei. 1995

Nakahara T, Yanai B. **Policy trends of community health and new roles of community health organizations.** XVth World Conference of the International Union for Health Promotion and Education. Makuhari. 1995.8 (Special Session Organizer)

Nakahara T. **The Trend of community health in Japan and new role of public health center.** XVth World Conference of the International Union for Health Promotion and Education. Makuhari. 1995.8

Kobayashi Y, Nakahara T. **Creating a tobacco-free environment by using mass-media: The first trial of a counter advertisement in Japan.** XVth World Conference of the International Union for Health Promotion and Education. Makuhari. 1995.8

Kihara M, Yamamoto S, Nakahara T. **A Trial of developing new microcomputer-assisted health risk appraisal system.** XVth World Conference of the International Union for Health Promotion and Education. Makuhari. 1995.8

Ishii T, Ohmori M. **The characteristics of heavy drinkers among women's college/university student minors.** XVth World Conference of the International Union for Health Promotion and Education. Makuhari. 1995.8

Nakahara T. **Japan Public Health Association.** The Meeting of Public Health Associations in Asia. Tokyo. 1995.11

Nakahara T. **Discussion on Public Health Activities of Japan Public Health Association.** The Meeting of Public Health Associations in Asia. Tokyo. 1995.11

Agematsu R, Nakahara T. **Hoken-sho & Hoken Centers in Japan.** International Conference on the Community Health Centers. Montreal. 1995.12

Agematsu R, Nakahara T. **Government's role in community health centres in Japan.** International Conference on The Community Health Centers. Montreal. 1995.12

府川哲夫. 年間受診日数からみた老人の医療費の地域差. 第63回日本統計学会. 大分. 1995

府川哲夫. 1990年代における各国の年金改革のアイデア. 第15回日本年金学会. 東京. 1995

府川哲夫. 高齢者介護への人口統計的アプローチ. 第37回日本老年社会科学会. 大阪. 1995

小林友美子. 喫煙対策の展開. 第24回日本医学会総会. 名古屋. 1995.4(パネルディスカッション)

中原俊隆. たばこと経済. 1995年世界禁煙デーシンポジウム. 福岡. 1995.5(ラウンドテーブルディスカッション)

瀧村佳代, 今村知明, 福島靖正, 中原俊隆. 診療特

性からみた病院の類型化に関する研究(第2報). 第54回日本公衆衛生学会. 山形. 1995.10

石井敏弘, 中原俊隆, 佐分利輝彦, 信川益明, 寛淳夫, 長屋憲, 東京都の二次医療圏における救急疾患の発生状況. 第54回日本公衆衛生学会. 山形. 1995.10

西山紀子, 稲垣智一, 篠崎育子, 新堀嘉代子, 戸高由佳里, 新妻美和子, 星野明子, 眞崎直子, 矢内真理子, 吉田智子, 中村寛海, 召田江身, 石井敏弘, 加藤則子, 曾根維石, 西田茂樹, 橋本修二. 地域における精神障害者への受容と支援に関する研究. 第54回日本公衆衛生学会. 山形. 1995.10

金永安弘, 阪上裕子, 仁平一夫, 櫻井芳郎, 古賀宣文, 鈴木とも子. 発達障害児の家族サポート(第2報)ー比較文化的考察一. 第54回日本公衆衛生学会. 山形. 1995.10

府川哲夫. 老人保健福祉の Output 指標について. 第54回日本公衆衛生学会. 山形. 1995

金永安弘, 阪上裕子, 仁平一夫, 櫻井芳郎, 古賀宣文, 鈴木とも子. 発達障害児の家庭環境ー在米日本人家族の特性一. 日本社会福祉学会第43回全国大会. 1995

阪上裕子, 金永安弘, 仁平一夫, 櫻井芳郎, 古賀宣文, 鈴木とも子. 自閉症児の家庭環境ー総合的評価方法の検討一. 日本家族研究・家族療法学会. 1995

長谷川万希子, 岡村清子, 安藤孝敏, 浅川達人, 橋本廸生, 児玉好信, 木下康仁, 武村真治, 古谷野亘. 在宅高齢者における受療行動の特性. 第21回日本保健医療社会学会大会. 東京. 1995.5

武村真治, 橋本廸生, 郡司篤晃. 患者の受療行動・医療機関選択行動からみた「かかりつけ医」. 第18回日本プライマリ・ケア学会. 熊本. 1995.6

武村真治, 福田敬, 郡司篤晃, 土井徹, 林謙治, 清谷哲朗. 患者の医療機関選択に影響する要因の分析. 第54回日本公衆衛生学会総会. 山形. 1995.10

武村真治, 中野夕香里, 橋本廸生, 島田陽子. 看護サービスの経済的評価の方法論的研究(1)ー看護サービスの資源消費量を決定する因子は何か一. 第33回日本病院管理学会学術総会. 東京. 1995.10

中野夕香里, 武村真治, 橋本廸生, 島田陽子. 看護サービスの経済的評価の方法論的研究(2)ー看護サービスの資源消費量は予測可能か一. 第33回日本病院管理学会学術総会. 東京. 1995.10

その他学術報告など

府川哲夫. 高齢者の保健・医療の日米比較. 厚生指標. 1995; 42(3)

府川哲夫, 他. 生命表の将来推計について. 厚生指標. 1995; 42(4)

府川哲夫. マイクロシミュレーションを用いた世帯情報の予測・解析. ESTRELA. 1995; 5: 2-7

府川哲夫. 「日本型社会保障」からの脱却を. 週刊社会保障. 1995; 49(1858): 22-25

府川哲夫. 諸外国の高齢者介護. 公衆衛生. 1995; 59(10): 675-679

中原俊隆. 地域保健法に関する基本的理解一座談会を理解するために. 公衆衛生情報. 1995; 25(2): 18-19

中原俊隆. 世界公衆衛生協会連盟(WFPHA)に出席して. 公衆衛生情報. 1995; 25(7): 38-39

中原俊隆. インドネシアの公衆衛生事情. 公衆衛生情報. 1995; 25(8): 36-37

中原俊隆. たばこによる社会的損失. 週刊保健衛生ニュース. 1995; 807: 14-17

中原俊隆. ドイツの公衆衛生大学院教育. 公衆衛生情報. 1995; 25(9): 36-37

府川哲夫, 他. 職域における罹患率測定に関する調査研究事業(検討委員長: 中森寛二). 平成6年度老人保健健康増進等事業. 健康保険組合連合会. 1995

府川哲夫, 他. 医療の需要セクターの将来像に関する計量的研究事業(委員長: 松原望). 平成6年度老人保健健康増進等事業. 健康保険組合連合会. 1995

府川哲夫, 他. 老人保健福祉と年金の関連に関するシステム分析の調査研究報告書(委員長: 田村正雄). 長寿社会開発センター. 1995

府川哲夫, 他. 高齢期における医療と福祉の連携に関する研究報告書(委員長: 上村一夫). 厚生統計協会. 1995

府川哲夫, 他. 保健指標及び医療費の日米比較. 高齢者ケアの需要・供給, 費用に関する日米及び国際比較研究(委員長: 郡司篤晃). 日本社会事業大学, 国際長寿社会日本リーダーシップセンター. 1995

府川哲夫, 他. 老人医療レセプト・データ分析事業1994年度研究報告書(委員長: 郡司篤晃). 1995

中原俊隆, 府川哲夫, 他. 保健サービスの経済的分

析に関する研究報告書。平成6年度厚生科学研究地域保健対策総合研究事業(主任研究者:近藤健文)。1995

中原俊隆, 他。高齢者の健康増進と保健・福祉・医療活動の連携に関する研究報告書。平成6年度健康づくり特別研究委託事業(研究代表者:中原俊隆)。健康・体力づくり事業財団。1995

中原俊隆, 望月友美子, 他。喫煙政策のコスト・ベネフィット分析に関わる調査研究報告書。平成6年度たばこによる社会的損失の分析に関わる調査研究報告書(研究代表者:中原俊隆)。財団法人医療経済研究機構。1995

中原俊隆, 望月友美子, 石井敏弘, 他。効率的なへ

ルス事業の実施方策に関する研究—既存の研究の文献学的考察—研究報告書。平成6年度老人保健事業推進費等補助金事業・老人保健福祉に関する調査研究等事業(研究代表者:中原俊隆)。日本公衆衛生協会。1995

武村真治, 他。老人病院等における医療サービスの質の向上に関する研究報告書。平成6年度老人保健事業推進費等国庫補助事業(主任研究者:大道久)。医療関連サービス振興会。1995

林謙治, 土井徹, 武村真治。地域保健医療の総合的解析に必要な統計調査に関する研究報告書。平成6年度厚生科学研究地域保健対策総合研究事業(主任研究者:林謙治)。1995

公衆衛生看護学部

原著ならびに総説

植田悠紀子, 館暁夫, 平山義人, 山形恵子。小児精神衛生相談を受診した重症心身障害児(者)の状況—1944年より20年間の診療録から—。重症心身障害研究会誌。1995; 20(1): 3-7

橋爪裕美子, 岩淵紀雄, 石井享子。地域における聴覚障害者の健康管理に関する研究—健康診断への参加状況とその課題—。保健の科学。1995; 37(7): 489-495

大室博子, 桜井文乃, 島内節, 石井享子, 深野木智子, 瀬川ヒロ子, 鶴岡恵子, 飯塚早苗。住宅改造による要介護者および介護者への効果 第2報:住宅改造目的別にみた介護者の満足度による評価。保健婦雑誌。1995; 51(3): 213-220

石井享子。看護と介護 北里大学東病院の場合。看護。1995; 47(12): 153-166

石井享子。看護と介護 東京弘済園「弘済ケアセンター」。看護。1995; 47(13): 130-141

石井享子。看護と介護 在宅看護研究センター。看護。1995; 47(15): 144-153

北山秋雄。性的虐待を疑うポイントとアプローチ。小児内科。1995; 27(11): 73-78

金子仁子 他。2人の保健婦長の業務内容分析〜タイムスタディーから〜。日本公衆衛生看護教育研究会誌。1995; 5(1), 83-87

富田容枝, 金子仁子 他。和歌山県下市町村におけ

るボランティア活動の実態。保健婦雑誌。1995; 51(8): 635-640

野中伸子, 金子仁子 他。雲仙普賢岳噴火災害における保健婦活動。保健婦雑誌。1995; 51(9): 739-747

金子仁子, 鳩野洋子, 斎藤泰子。阪神大震災時における保健婦の活動を振り返って。保健婦雑誌。1995; 51(9): 726-731

佐藤龍三郎, 福島富士子 他。高校生の性知識, 性役割観, 性行動に関する研究(第1報)。思春期学。1995; 13(3): 243-248

鳩野洋子, 斎藤泰子。アメリカの訪問看護。生活教育。1995; 39(12): 36-42

著書

湯沢布矢子, 植田悠紀子, 田中久恵, 北山秋雄, 金子仁子, 斎藤泰子, 鳩野洋子, 他。在宅ケアシステム推進マニュアル。日本看護協会出版会:1995

抄録のある学会報告

猿田貴美子, 植田悠紀子。小児慢性特定疾患患者の実態およびニーズに関する研究。第54回日本公衆衛生学会, 山形。1995.10

深澤幸枝, 東條千都勢, 植田悠紀子, 高橋修和, 黒沢純夫。住民総合健診後の要指導者の状況 第3報。第54回日本公衆衛生学会, 山形。1995.10

石井享子。地域ケアにおける住民の主体性と援助構

造に関する研究—患者家族ケアの評価を通して—。第8回日本健康心理学会，東京，1995.11

石井享子，家族を継続的に支える看護の役割—各領域の実践から—。第2回日本家族看護学会，東京，1995.9(シンポジウム)

金子仁子，斎藤泰子，高齢者の日常生活の不自由さについて—第3報保健婦のとらえた不自由さとその対応—。第54回日本公衆衛生学会，山形，1995.10

山本倫子，金子仁子，当事者組織の主体的な活動の支援方法についての検討。第54回日本公衆衛生学会，山形，1995.10

渡辺輝美，金子仁子他，静岡県版保健サービス基準策定のための実態調査—第1報乳児の家庭訪問実態調査から—。第54回日本公衆衛生学会，山形，1995.10

三輪真知子，金子仁子 他，静岡県版保健サービス基準策定のための実態調査—第2報精神障害者の家庭訪問実態調査から—。第54回日本公衆衛生学会，山形，1995.10

野中伸子，金子仁子，雲仙普賢岳噴火災害における保健婦活動。第54回日本公衆衛生学会，山形，1995.10

林尚子，斎藤泰子 他，在宅の脳血管疾患障害者実態調査について—第1報—。東京都衛生局学会，東京，1995.4

橋本雅美，斎藤泰子 他，在宅の脳血管疾患障害者実態調査について—第2報—本人の気持ちを中心に。東京都衛生局学会，東京，1995.10

斎藤泰子，鳩野洋子，他，母子の訪問指導に関する保健婦と母親の意識調査。第54回日本公衆衛生学会，山形，1995.10

吉田智子，斎藤泰子 他，育児期における社会的支援に関する研究。第54回日本公衆衛生学会，山形，1995.10

斎藤泰子 他，ビデオテープ交換によるコミュニケーションの効果に関する研究—高齢入院・入所者とその家族を対象として—。第15回日本看護科学学会，埼玉，1995.12

常盤洋子，福島富士子 他，マタニティサイクルにおける母親意識の形成・変容に関する研究—第1報母親意識の形成の実態—。日本母性衛生学会，1995.9

鳩野洋子，訪問看護ステーションの実態について。第12回東京プライマリケア学会，1995.4

鈴木育子，金子仁子，斎藤泰子，鳩野洋子 他，災害時避難所生活者への派遣保健婦による保健活動—巡回健康相談実績から—。第54回日本公衆衛生学会，山形，1995.10

丸島久美子，鳩野洋子 他，住民主体型のグループ育成を目指した保健婦活動のあり方—グループの効果と相互支援状況TelTel—。第54回日本公衆衛生学会，山形，1995.10

田中久恵，鳩野洋子 他，市町村と訪問看護ステーションの連携に関する調査(第1報)—市町村における在宅ケア体制の現状—。第54回日本公衆衛生学会，山形，1995.10

鳩野洋子，他，市町村と訪問看護ステーションの連携に関する調査(第2報)—。第54回日本公衆衛生学会，山形，1995.10

松野朝之，鳩野洋子 他，住民参加による保健計画作成への試み—第1報—理想設定型展開方法の検討—。第54回日本公衆衛生学会，山形，1995.10

八幡裕一郎，鳩野洋子 他，住民参加による保健計画作成への試み—第2報—住民参加の観点からみた展開方法—。第54回日本公衆衛生学会，山形，1995.10

その他学術報告など

湯沢布矢子，植田悠紀子，北山秋雄，金子仁子，斎藤泰子，鳩野洋子 他，地域における保健婦現任教育プログラム開発に関する研究。地域保健対策総合研究(主任研究者：湯沢布矢子)平成6年度中間報告書，1995

植田悠紀子，北山秋雄，基本健診における要指導者のニーズの把握とその対応，厚生省長寿科学総合研究，老人の保健指導事業の効果的推進方策に関する研究(主任研究者：湯沢布矢子)平成6年度研究報告：1995；265-270

田中久恵，鳩野洋子 他，在宅ケアシステムにおける訪問指導事業の機能，厚生省長寿科学総合研究，老人の保健指導事業の効果的推進方策に関する研究(主任研究者：湯沢布矢子)平成6年度研究報告：1995；271-275

金子仁子，斎藤泰子，健康相談時にみられる生活上のニーズと効果的な指導のあり方に関する研究，厚生省長寿科学総合研究，老人の保健指導事業の効果的推

進方策に関する研究(主任研究者:湯沢布矢子)平成6年度研究報告:1995;257-263

簗輪真澄,北山秋雄,鳩野洋子 他.生活指導評価システムに関する研究(主任研究者:簗輪真澄).平成6年度生活・地域流動成果報告;1995,15-29

石井享子.保健領域からみたケアマネジメント研究の動向と課題.保健福祉専門性評価研究委員会(主任研究者:高山忠雄)保健福祉専門性評価研究報告書:

1995;3-23

斎藤泰子,鳩野洋子.訪問指導のあり方に関する研究.厚生省心身障害研究.市町村における母子保健の効率の実施に関する研究班(主任研究者:高野陽)平成6年度研究報告書:1995;258-263

竹崎孜,鳩野洋子(訳).健康のための国家戦略—西暦2000年のスウェーデン—.日本看護協会.1995

生理衛生学部

原著ならびに総説

大久保千代次.環境たばこ煙(職場の健康).からだの科学.1995;183:63-67

大久保千代次.高血圧症と微小循環(特集:微小循環とBME).日本ME学会雑誌.1995;9(4):57-67

大久保千代次,山田重行,浅野牧茂.実験的粥状動脈硬化発生過程の微小循環系諸事象変化に及ぼすエイコサペンタエン酸(EPA)の影響.公衆衛生研究.1995;44(4):499-510

Gmitrov J, Ohkubo C, Yamada S, Gmitrova A, Xu Sh. Static magnetic field effects on sinocarotid baroreceptors in rabbits exposed under conscious conditions. *Electro- and Magnetobiology*. 1995; 14(3): 217-228

Yamada S, Melder RJ, Leunig M, Ohkubo C, Jain RK. Leukocyte rolling increases with age. *Blood*. 1995; 86: 4707-4708

Yamada S, Mayadas TN, Yuan F, Wagner DD, Hynes RO, Melder RJ, Jain RK. Rolling in P-selectin-deficient mice is reduced but not eliminated in the dorsal skin. *Blood*. 1995; 86: 3487-3492

Melder RJ, Munn LL, Yamada S, Ohkubo C, Jain RK. Selectin- and integrin-mediated T-lymphocyte rolling and arrest on TNF- α -activated endothelium: Augmentation by erythrocytes. *Biophys J*. 1995; 69: 2131-2138

山田重行,大久保千代次.新規安定プロスタサイクリン誘導体,SM-10902軟膏局所適用の皮膚微小循環動態に及ぼす影響について(生体顕微鏡的検討).基礎

と臨床.1995;29(9):2309-2320

Tochihara Y, Ohnaka T, Nagai Y. Thermal responses of 6- to 8-year-old children during immersion of their legs in a hot water bath. *Appl Human Sci*. 1995; 14(1): 23-28

Tochihara Y, Ohkubo, Uchiyama I, Komine H. Physiological reaction and manual performance during work in cold storages. *Appl Human Sci*. 1995; 14(2): 73-77

Ohnaka, T, Tochihara Y, Kanda K. Body movement of the elderly during sleep and thermal conditions in bedrooms in summer. *Appl Human Sci*. 1995; 14(2): 89-93

Tochihara Y, Ohnaka T, Tsuzuki K, Nagai Y. Effects of repeated exposures to severely cold environments on thermal responses of humans. *Ergonomics*. 1995; 38(5): 987-995

Kanda K, Tsuchiya J, Seto M, Ohnaka T, Tochihara Y. Thermal conditions in the bathroom in winter and summer, and physiological responses of the elderly during bathing. *Jpn J Hyg*. 1995; 50(3), 595-603

都築和代,大中忠勝,栃原裕,加藤佐枝子.母親により選択された室温下での子供と母親の温熱反応.日生氣誌.1995;32(2):103-109

Tsuzuki K, Tochihara Y, Ohnaka T. Thermoregulation during heat exposure of young children compared to their mothers. *Eur J Appl Physiol*. 1995; 72: 12-17

Ohnaka T, Tochihara Y, Kubo M, Yamaguchi C.

Physiological and subjective responses to standing showers, sitting showers, and sink baths. *Appl Human Sci.* 1995; 14(5): 235-239

大中忠勝, 栢原裕. 車内の温熱環境と快適感の関係を考える—冬季の通勤電車での調査を通して. *労働の科学.* 1995; 50(4): 217-220

著書

Ohkubo C, Yamada S, Asano M. **Comparative studies on microcirculatory events between Watanabe heritable hyperlipidemic (WHHL) and dietary-induced hyperlipidemic rabbits:** *In* "Microcirculation annual 1995" (eds. Tsuchiya M, Asano M, Kamiya A). Nihon-Igakukan, Tokyo: 1995; 177-178

Asano M, Ohkubo C, Yamada S. **Neoangiogenesis in wound healing process as observed by intravital-microscopy using a rabbit ear chamber:** *In* "Microcirculation annual 1995" (eds. Tsuchiya M, Asano M, Kamiya A.). Nihon-Igakukan, Tokyo: 1995; 183-184

Yamada S, Ohkubo C, Jain RK. **Leukocyte-rolling increases with age in C3H mice:** *In* "Microcirculation annual 1995" (eds. Tsuchiya M, Asano M, Kamiya A.). Nihon-Igakukan, Tokyo: 1995; 141-142

佐々木昭彦. **環境と人体・健康影響**, 茅陽…監修. 環境年表. オーム社, 東京: 1995; 402-410

抄録のある学会報告

浅野牧茂, 大久保千代次. **ウサギの実験的動脈硬化初期相におけるニコチン投与の効果について**, 第5回ニコチン依存研究会抄録集. 高松. 1995.4: 4

大久保千代次, 山田重行, 浅野牧茂. **実験的高脂血症ウサギとWHHLウサギの皮膚微小循環動態の比較(その2)**, 第20回日本微小循環学会総会抄録集. 東京. 1995.4: 41

浅野牧茂, 大久保千代次, 山田重行. **生体顕微鏡的に観察した創傷治癒過程と血管新生**, 第20回日本微小循環学会総会抄録集. 東京. 1995.4: 42

大久保千代次, 山田重行, 徐慎之, 浅野牧茂. **高血**

圧発症過程における微小循環系動態変化とこれに及ぼすたばこ煙吸入負荷の影響に関する研究(4). 第18回バイオレオロジー学会年会抄録集. 千葉. 1995.6: 21

Gmitrov J, Ohkubo C, Yamada S, Gmitrova A, Xu Sh. **Static magnetic field/SMF/ effects on micro and macrocirculation by sinocarotid baroreceptors.** Abstract Book of 17th Annual Meeting of BEMS. Boston, 1995.6: 71-72

Xu Sh, Ohkubo C. **Physiological effects of static magnetic fields on the cutaneous microcirculation in the rabbit.** Abstracts of the 2nd Asian Congress for Microcirculation. Beijing. 1995.8: 92

Ohkubo C, Yamada S, Xu Sh, Asano M. **Intravital-microscopic studies on microcirculatory changes during experimental hypertension, repetitive tobacco smoke inhalation and cholesterol feeding in the rabbit.** Abstracts of the 2nd Asian Congress for Microcirculation. Beijing. 1995. 8: 122 (Symposium)

Ohkubo C, Asano M. **A comparative study on cutaneous microvascular responses to acupuncture and static magnetic field exposure in the conscious normal rabbit.** Abstracts of the 2nd Asian Congress for Microcirculation. Beijing. 1995.8: 265 (Symposium)

山田重行, 大久保千代次, Jain RK. **Pセレクトリン欠損マウスにおける虚血再灌流後の白血球—血管内皮相互作用**, 第65回日本衛生学会総会, 名古屋. 1995.3

村松園江, 村松常司, 大久保千代次, 山田重行, 實成文彦, 武田則昭. **尿中コチニン量からみた児童の受動喫煙**, 第65回日本衛生学会総会, 名古屋. 1995.3

山田重行, 大久保千代次, Jain RK. **C3Hマウスにおける加齢による白血球—血管内皮相互作用の増大**, 第20回日本微小循環学会総会, 東京. 1995.4

佐々木昭彦, 内山巖雄, 国吉秀樹, 恩河尚清. **夏期の生活温度と健康状況—宮古島島民と来島者の比較—**, 第65回日本衛生学会総会, 名古屋. 1995.3

佐々木昭彦, 内山巖雄 ほか. **活動別心拍数とエネルギー消費量に対する暑熱暴露の影響**, 第54回日本公衆衛生学会総会, 山形. 1995.10

Sasaki A, Uchiyama I, Mori N, Honda Y, Haras-

awa H. **Health effect and risk at population level in Japan by global warming.** Soc Risk Analysis. Honolulu, 1995.12

森直代, 佐々木昭彦, 内山巖雄ほか. 交通事故死亡に及ぼす気象条件の影響—東京都(1978—1990年)における解析. 第65回日本衛生学会総会, 名古屋. 1995.3

森直代, 横山和仁, 荒記俊一, 佐々木昭彦, 内山巖雄. 交通事故死亡に及ぼす最高気温, 平均湿度および不快指数の影響—東京都(1978—1990年)における解析. 第54回日本公衆衛生学会総会, 山形. 1995.10

本田靖, 小野雅司, 佐々木昭彦, 内山巖雄. 気温と死亡との関係に与えるインフルエンザの影響. 第54回日本公衆衛生学会総会, 山形. 1995.10

その他学術報告など

大久保千代次, 植田昌宏, 佐藤龍三郎, 田中久恵, 福原守雄, 藤田利治, 古市徹, 松本恭治, 湯山駿介, 渡辺征夫, 西村昭二, 郡山武志, 国立公衆衛生院特別課程への教育評価に関する調査報告(その2)—派遣元からの評価—. 公衆衛生研究. 1993; 44(2): 187-197

大久保千代次, 山田重行, 徐慎之, 浅野牧茂, 神山隆一, 谷沢徹. 喫煙と高血圧の粥状動脈硬化発生機序における微小循環系および広域循環系諸変化の生理学的ならびに病理学的研究. (主任研究者: 大久保千代

次). 平成6年度喫煙科学研究財団研究年報: 1994; 411-422

大久保千代次, 山田重行, Gmitrov J, 徐慎之. 電磁場環境の生物学的モニタリングによる生体影響評価手法の確立に関する研究. (2)曝露システムの開発と皮膚微小循環動態に及ぼす影響. (主任研究者: 大久保千代次). 平成6年度環境保全研究成果集: 1994; 91-(2)-1-91-(2)-9

内山巖雄, 佐々木昭彦, 上田伸男, 原沢英夫, 本田靖, 大塚柳太郎, 中澤港. 地球温暖化による人類の生存環境と環境リスクに関する研究. (3)地球温暖化による健康影響と健康リスク評価に関する研究(主任研究者: 内山巖雄). 環境庁地球環境研究総合推進費平成6年度研究報告書: 1995; 1-4

内山巖雄, 佐々木昭彦, 森直代, 原沢英夫, 本田靖, 大塚柳太郎, 中澤港. 地球温暖化による人類の生存環境と環境リスクに関する研究. (3)地球温暖化による健康影響と健康リスク評価に関する研究(主任研究者: 内山巖雄). 環境庁地球環境研究総合推進費平成7年度研究報告書: 1995; 1-10

佐々木昭彦. 各種統計指標の活用と環境保全の総合指標の作成. 今後の環境保健政策の課題. 日本公衆衛生協会: 1995: 142-148

栄養生化学部

原著ならびに総説

Kunimatsu K, Mine, Maruoka Y, Kato I, Hase T, Aoki Y, Yamamoto K. **Identification and possible function of cathepsin G in gingival crevicular fluid from chronic adult periodontitis patients and from experimental gingivitis subjects.** *J Periodont Res.* 1995; 30: 51-57

Hase-Yamazaki T, Aoki Y. **Stimulation of human lymphocytes by cathepsin G.** *Cell Immunol.* 1995; 160: 24-32

Takeda Y, Sawada H, Sawai H, Toi-Matuda T, Tashima M, Okuma M, Watanabe S, Ohmori S, Kondo M. **Acquired hypochromic and microcytic**

sideroblastic anaemia responsive to pyridoxine with low value of proto-porphyrin in red blood cells: A possible subgroup of idiopathic acquired sideroblastic anemia (IASA). *Brit J Haematol.* 1995; 90: 207-209

Horie Y, Okamoto J, Yamada S, Kawasaki H, Tanaka K, Ogi N, Yamamoto S, Kondo M. **Cimetidine and Interferon —New managements of prphyrrias—.** *Jpn J Clin Pharmacol Ther.* 1995; 26: 357-358

岡野淳一, 堀江裕, 川崎寛中, 近藤雅雄. C型慢性肝炎を合併した晩発性皮膚ポルフィリン症に対し, インターフェロン投与が有用であった一例. *ポルフィリン.* 1995; 4(2): 95-100

近藤雅雄. δ -アミノレブリン酸合成酵素(ALAS). 広範囲血液尿化学検査免疫学的検査(上巻), 一その数値をどう読むか一, 第4版, II. 生化学的検査, L. 色素関連物質. 日本臨床. 1995; 881-885

近藤雅雄. ポルフォビリノーゲン・デアミナーゼ(PBGD). 広範囲血液尿化学検査免疫学的検査(上巻), 一その数値をどう読むか一, 第4版, II. 生化学的検査, L. 色素関連物質, 日本臨床. 1995; 891-894

近藤雅雄. ポルフィリン, ポルフィリン前駆体の測定法—測定法概論—. 特集ポルフィリン症. 日本臨床. 1995; 53(6): 45-51

近藤雅雄. ポルフィリン, ポルフィリン前駆体の測定法—尿, 血液, 糞便中, δ -アミノレブリン酸, ポルフィビリノーゲン, ポルフィリン—. 特集ポルフィリン症. 日本臨床. 1995; 53(6): 52-58

近藤雅雄. ポルフィリン, ポルフィリン前駆体の測定法—血液中ポルフィリン合成酵素—. 特集ポルフィリン症. 日本臨床. 1995; 53(6): 59-64

近藤雅雄. ポルフィリン, ポルフィリン前駆体の測定法—尿中ポルフィリンスクリーニング法—. 特集ポルフィリン症. 日本臨床. 1995; 53(6): 65-70

藤岡裕二, 柳沢久, 近藤雅雄. 尿中ポルフィリン・パターン解析によるポルフィリン症自動鑑別診断システム. ポルフィリン症: 臨床編, 生化学的診断法—特集ポルフィリン症, 日本臨床. 1995; 53(6): 83-89

近藤雅雄. 広がる天然色素ポルフィリンの科学—ポルフィリンの生命科学—. 現代化学. 1995; No.291: 49-55

著書

西出宏之, 近藤雅雄. ポルフィリン・ヘムの化学, ポルフィリン研究会編. ポルフィリン・ヘムの生命科学, 一遺伝病, がん, 工学応用などへの展開—. 第2章, 現代化学増刊27. 東京化学同人, 1995; 11-21

近藤雅雄. ポルフィリンの臨床化学, ポルフィリン研究会編. ポルフィリン・ヘムの生命科学, 一遺伝病, がん, 工学応用などへの展開—. 第20章, 現代化学増刊27. 東京化学同人, 1995; 177-191

矢野雄三, 近藤雅雄, 浦田郡平. ポルフィリン症の疫学—ポルフィリン症研究の歴史とわが国における患者の分析—, ポルフィリン研究会編. ポルフィリン・

ヘムの生命科学, 一遺伝病, がん, 工学応用などへの展開—. 第15章, 現代化学増刊27. 東京化学同人, 1995; 136-144

抄録のある学会報告

青木洋祐, 山崎(長谷)聖美, 丸山功, 武藤裕香, 佐藤美恵, 上田伸男. 動脈硬化症の発症における顆粒球メダラシンの意識. 第16回日本炎症学会, 東京. 1995.7

青木洋祐, 山崎聖美, 福泉直美, 須藤紀子, 広田紀男. 生体防御能調節因子としての顆粒球メダラシンの意識. 第68回日本生化学会大会, 仙台. 1996.9

山崎聖美, 青木洋祐. カテプシン G による NK 活性増強作用. 第68回日本生化学会, 仙台. 1996.9

須藤紀子, 河上尚士, 広田紀男, 青木洋祐. 白血球機能に対するトリプターゼの影響. 第68回日本生化学会大会, 仙台. 1995.9

Fujita H, Kondo M, Taketani S, Nomura N, Fruyama K, Akagi R, Nagai T, Terajima M, Galbraith RA, Sassa S. **Characterization of cDNA encoding coproporphyrinogen oxidase from a patient with hereditary coproporphyrin.** Int. Symp. Porphyrins and Heme Related Disorder. Helsinki. : 1995.6 (Symposium)

Sato I, Kuroda T, Kawada T, Mori Y, Kondo M. **Effect of dietary lipids on the levels of tissue iron, hepatic heme biosynthetic enzymes, and erythrocyte porphyrin.** Asian Congr. Nutr. Beijing. : 1995.10 (Symposium)

Kondo M, Horie Y, Okano J, Kawasaki H. **Porphyrin cutanea tarda and HCV infection.** Int. Hepatol. Commun. Fukuoka. 1995.7

久保尚, 高田昌実, 布村健一, 盛虹明, 田中俊明, 中村磐男, 近藤雅雄, 工藤吉郎. **異型ポルフィリン症(VP)の一家系(第2報)—二人のキャリアについて—.** 第65回日本衛生学会総会, 名古屋. 1995.3

近藤雅雄, 布村健一, 工藤吉郎. **急性間欠性ポルフィリン症不顕性遺伝子保有者の尿中ペントカルボキシルポルフィリンの増量.** 第65回日本衛生学会総会, 名古屋. 1995.3

高田昌実, 近藤雅雄, 工藤吉郎. **血液透析患者の赤血球ポルフィリン代謝に及ぼすエリスロポエチンの影**

響. 第65回日本衛生学会総会, 名古屋. 1995.3

近藤雅雄, 市川勇. ガリウムおよびヒ素化合物投与マウスのヘム合成に及ぼす影響. 第65回日本衛生学会総会, 名古屋. 1995.3

藤田博美, 近藤雅雄. 赤血球型ヘム代謝調節に関する因子. 第65回日本衛生学会総会, 名古屋. 1995.3

工藤芳郎, 福山浄治, 小林宏基, 網中雅仁, 近藤雅雄. 長崎被爆者のポルフィリン代謝. 第68回日本産業衛生学会, 名古屋. 1995.4

堀江裕, 岡野淳一, 川崎寛中, 近藤雅雄. 晩発性皮膚ポルフィリン症に対するシメチジンとファモチジンの投与比較. 第31回日本肝臓学会総会, 福岡. 1995.7

近藤雅雄, 堀江裕, 岡野淳一, 川崎寛中, 三代俊治, 山本管一郎, 岡本宏明. 晩発性皮膚ポルフィリン症とHCV感染. 第31回日本肝臓学会総会, 福岡. 1995.7

落合豊子, 森嶋隆文, 近藤雅雄. 原発性肝細胞がんのdermadromeとしてのポルフィリン代謝異常症について. 第94回日本皮膚科学会総会・学術大会, 横浜. 1995.5

岡野淳一, 堀江裕, 川崎寛中, 近藤雅雄. 慢性活動性C型肝炎を合併した晩発性皮膚ポルフィリン症のインターフェロン治療. 第32回日本臨床代謝学会総会, 大阪. 1995.4

岡野淳一, 堀江裕, 川崎寛中, 近藤雅雄. 慢性肝炎を合併した晩発性皮膚ポルフィリン症に対するインターフェロン効果. 第20回ポルフィリン研究会, 東京. 1995.5

清水秀昭, 宮島裕明, 近藤雅雄, 酒井直樹, 鎌田皇. 多様性ポルフィリン症の1例. 第82回日本神経学会東海北陸地方会, 金沢. 1995.7

近藤雅雄, 李存保, 布村健一, 高田昌実, 工藤吉郎. 赤血球ウロポルフィリノーゲン脱炭酸酵素活性の測定と臨床的意義. 第35回日本臨床化学会総会, 岐阜. 1995.10

近藤雅雄, 市川勇. ヒ素投与動物におけるポルフィリン代謝. 第7回ヒ素シンポジウム, 1995.11(シンポジウム)

湯山駿介, 川野因. ヒト尿からのトリゴネリン誘導体の単離と(II). 第49回日本栄養食糧学会講演要旨集. p46. 岐阜. 1995.5

Yuyama S, Kawano Y. Urinary excretion of

*N*¹-methyl-2-pyridone-5-carboxylic acid and fate of remaining trigonelline. 8th International Meeting on Tryptophan Research. Padova, Italy. Jun 1995

Yuyama S, Kawano Y. Urinary excretion of *N*¹-methyl-2-pyridone-5-carboxylic acid and its related compounds in human subjects after oral administration of nicotinic acid, trigonelline and *N*¹-methyl-2-pyridone-5-carboxylic acid. 7th ASIAN Congress of Nutrition. Beijing, China. Oct 1995

近藤雅雄. ポルフィリン症研究の現状と問題点. 公衆衛生研究. 1995; 44(1): 99-100

梶本雅俊, 鈴木妙子, 佐藤加代子, 升井孝子, 一宮頼子. ライフスタイル・食生活・血液性状の相互関連. 第54日本公衆衛生学会総会, 山形. 1995.10

川野因, 湯山俊介, 梶本雅俊, 長沢伸江, 佐藤文代. 高齢者の調理に関する意識一年齢別・世帯構成別にみた負担感について. 第54日本公衆衛生学会総会, 山形. 1995.10

鈴木妙子, 梶本雅俊, 須藤紀子, 板倉真由美, 佐々木登代子, 高橋啓子, 田村寿美子, 矢口理恵, 山本照子. 個人別栄養調査の互換性の検討(第26報)—ライフスタイル・食生活・栄養素摂取量の相互関連. 第42回日本栄養改善学会, 大分. 1995; 105

藤原富子, 藤原節子, 三浦政巳, 藤網徹也, 梶本雅俊. 肥満児童の生活実態調査—5年間の調査結果より(第2報). 第42回日本栄養改善学会講演集, 大分: 1995; 96

板倉真由美, 佐々木登代子, 高橋啓子, 田村寿美子, 矢口理恵, 山本照子, 鈴木妙子, 梶本雅俊, 佐藤加代子, 須藤紀子, 葛木みどり. 地域保健法による地域栄養評価のための食事・栄養調査. 第42回日本栄養改善学会講演集, 大分. 1995; 134

矢口理恵, 田村寿美子, 渡辺奈津子, 梶本雅俊, 佐藤加代子, 鈴木妙子. 食生活を中心とした思春期からの健康づくりについて. 第42回日本栄養改善学会講演集, 大分. 1995; 151

益子まり, 佐藤加代子, 加藤則子, 梶本雅俊, 高野陽. 三歳児の体型に影響を及ぼす要因. (第一報)—養育環境, ライフスタイルとの関連. 第42回小児保健学

会, 長崎. 1995.10

佐藤加代子, 加藤則子, 梶本雅俊, 高野陽. 三歳児の体型に影響を及ぼす要因. (第二報)一食生活との関連. 第42回小児保健学会, 長崎. 1995.10

一宮頼子, 福田雅臣, 岸重人, 梶本雅俊, 丹羽源男. Eichner Index と食習慣の関連性の検討—第2報男性受診者について. 第44回日本口腔衛生学会総会, 北海道. 1995

福泉直美, Tsomides J, 宇高恵子, 青木洋祐, Eisen H N. 抗原ペプチドの生成過程におけるプロテアソームの役割. 第86回日本生化学会, 1995.9

その他学術報告など

高野陽, 加藤則子, 佐藤加代子, 梶本雅俊, 川崎市における小児期からの成人病予防に関する研究. 国立公衆衛生院率小児期からの成人病予防班(班長: 高野陽)平成6年度研究報告書: 1995

青木洋祐. 発がんに対する免疫能を増強するためのプロテアーゼに関する研究. 平成6年度がん克服戦略プロジェクト研究報告書. 1995: 123-130

青木洋祐, 山崎聖美. カテプシン G によるリンパ球の活性化. 酵素障害調査研究班平成6年度研究報告書. 1995: 47-49

柴原茂樹, 藤田博美, 近藤雅雄, 山本雅之. ヘム代謝の調節とその先天異常の分子生物学的解析. 文部省科学研究費補助金(国際学術研究)平成6年度研究成果報告書: 1995: 1-134

近藤雅雄, 市川勇, 桂勤, 千葉百子, 篠原厚子, 渡辺弘美, 宮本廣. 産業技術開発に伴う土壤中各種金属動態変化の把握および安全性評価に関する調査・研究(主任研究者: 近藤雅雄)平成6年度環境保全成果集: 1995: 12-1-12-29, 総合研究プロジェクト別環境保全成果集, 平成6年度環境汚染物質の影響評価に関する総合研究: 1995: 12-1-12-29

衛生微生物学部

原著ならびに総説

Ushijima H, Morikawa S, Mukoyama A, Nishio O. Characterization of VP4 and VP7 of a murine rotavirus (YR-1) isolated in Japan. *Jpn J Med Sci Biol.* 1995; 48: 237-247

Wen L, Ushijima H, Kakizawa J, Fan Z Y, Nishio O, Morikawa S, Motohiro T. Genetic variation in VP7 gene of human rotavirus serotype 2 (G2 Type) isolated in Japan, China, and Pakistan. *Microbiol. Immunol.* 1995; 39(11): 911-915

Saito K, Ushijima H, Nishio O, Motohiro H, Ueda Y, Takagi M, Nakayama S, Ando T, Glass R, Zaima K. Detect ion of astroviruses from stool samples in Japan using reverse transcription and polymerase chain reaction amplification. *Microbiol Immunol.* 1995; 39(10): 825-828

Tong N, Nakajima K, Nakajima S. Identification of the sites for suppressor mutations on the hemagglutinin molecule to temperature-sensitive phenotype of the influenza virus. *Microbiol Im-*

munol. 1995; 39: 687-692

Takahashi M, Yamada T, Nakajima S, Nakajima K, Yamamoto T, Okada H. The substantia nigra is a major target for neurovirulent influenza A virus. *J Exp Med.* 1995; 181: 2161-2169

Nakajima S, Nishikawa F, Nakamura K, Nakajima K. Analysis of influenza A virus reinfection in children in Japan during 1983-91. *Epidemiol Infect.* 1995; 115: 591-601

北橋智子, 田中俊光, 山中隆也, 篠崎邦子, 小川知子, 時枝正吉, 中島節子. A 型インフルエンザウイルス(H3NZ)の MDCK 細胞による分離と PCR の比較. 臨床とウイルス. 1995; 23: 165-169

Hondo R, Ito S, Inoue S. Titration of varicella-zoster virus DNA in throatswab from varicella patient by combined use of PCR and microplate hybridization. *Jpn J Med Sci Biol.* 1995; 48: 249-255

吉田洋子, 岡村登, 荒川英二, 渡辺治雄. D 群赤痢 I 相O抗原の遺伝子解析. 日細菌誌. 1995; 50(1): 91
千田俊雄, 岡村登, 吉田洋子. Plesiomonas shigelloides 17 抗原遺伝子のクローニング. 日細菌誌. 1995;

50(1) : 217

足立真, 鹿島真人, 中林康青, 下妻道朗, 荒木国興, 影井昇. 旋尾線虫目の幼虫による **Creeping Disease** の1例. 皮膚臨床. 1995; 37(3) : 355-357

粕谷志朗, 今井直幸, 岡本秀樹, 今峰徹, 荒木国興. 気胸にて発症したウエステルマン. 肺吸虫症の4例. 呼吸. 1995; 14(7) : 764-769

Imaoka K, Ohnishi E, Inoue S, Takahashi T, Kojima Y. **Chinese herbal medicines capable of IgE antibody suppression and IFN induction.** *Traditional Medicines*. 1995; 12 : 257-263

Hashimoto M, Nigi H, Sakaguchi M, Inoue S, Imaoka K, Miyazawa H, Taniguchi Y, Kurimoto M, Yasueda H, Ogawa T. **Sensitivity to two major allergens (Cry j I and Cry j II) in patients with Japanese cedar (*Cryptomeria japonica*) pollinosis.** *Clinical and Experimental Allergy*. 1995; 25 : 843-852

著書

牛島廣治. 下痢症ウイルスのワクチン, 牛島廣治編. ウイルス性下痢症とその関連疾患. 新興医学出版社, 東京 : 1995; 110-116

西尾治. アデノウイルス, 牛島廣治編. ウイルス性下痢症とその関連疾患. 新興医学出版社, 東京 : 1995; 57-67

荒木国興. 寄生虫性下痢症, 牛島廣治編. ウイルス性下痢症とその関連疾患. 新興医学出版社, 東京 : 1995; 133-141

今岡浩一. 消化管免疫, 牛島廣治編. ウイルス性下痢症とその関連疾患. 新興医学出版社, 東京 : 1995; 1-17

今岡浩一. ディーゼル排ガス(DEP)によるスギ花粉特異的IgE抗体産生への影響, 兜真徳, 鈴木継美編. 花粉アレルギーと大気汚染. 篠原出版. 1995; 27-35

井上栄, 坂口雅弘, 今岡浩一, 鈴木修一, 宮沢博. スギ花粉症の血清抗体調査, 兜真徳, 鈴木継美編. 花粉アレルギーと大気汚染. 篠原出版. 1995; 65-69

抄録のある学会報告

Nishio O, Ushijima H, Isomura S, Hasegawa A.

Comparison of adenoviruses 40 and 41 long fiber gene among Japanese, Pakistan and Thai strains.

29th Joint Viral Thieoses Panels Meeting US-Japan Cooperation Medical Science. USA. 1995.8

Ushijima H, Wen L, Kakizawa J, Nishio O. **Sequence analysis of astrovirus capsid region for serotyping.** 29th Joint Working Conference on Viral the United States-Japan Cooperation Medical Science. USA. 1995.8

斎藤邦宏, 岳漢軍, 温楽英, 柿沢淳子, 山本泰史, 西尾治, 牛島廣治. アストロウイルスの分子診断と血清型の検討. 第36回日本臨床ウイルス学会. 東京, 1995.6

西尾治, 牛島廣治, 磯村思无, 山下照夫, 小林慎一, 栄賢司, 三宅恭司. 日本とパキスタンの乳幼児における腸管アデノウイルス感染について. 第36回日本臨床ウイルス学会, 東京, 1995.6

Ushijima H, Xin Ke-Qin, Nishimura S, Morikawa S, Abe T, Nishio O. **Detection and sequencing of the rotavirus VP7 gene from human materials (stools, sera, cerebrospinal fluids and throat swabs) by reverse transcription and polymerase chain reaction.** 5th International Symposium on Laulb-stroned RNA viruses. 1995.3

西村修一, 温楽英, 西尾治, 磯村思无, 牛島廣治. ヒトロタウイルスの血清型内での変異について—血清型2を中心として—. 第27回小児感染症学会総会, 和歌山. 1995.11

西村修一, 西尾治, 牛島廣治. RT-PCR法によるロタウイルス陰性便からの小型球形ウイルスの検出. 第98回日本小児科学会, 岐阜. 1995.3

向山淳司, 宮村達男, 篠崎邦子, 西沢修一, 西尾治, 牛島廣治. 集団的に発生した食中毒例における原因食品からのNVの検出. 第43回日本ウイルス学会総会, 岡山. 1995.10

牛島廣治, 温楽英, 柿沢淳子, 西尾治, 大瀬戸光明, 竹原一明. アストロウイルス1-7型のカプシド蛋白の比較型別分子診断への応用. 第43回日本ウイルス学会総会, 岡山. 1995.10

西尾治, 牛島廣治, 柿沢淳子, 松井清彦, 磯村思无, 長谷川斐子, 栄賢司. 日本, パキスタンおよびタイの

アデノウイルス40型, 41型 Long Fiber gene の塩基配列について. 第43回日本ウイルス学会総会, 岡山, 1995.10

柿沢淳子, 温楽英, 西尾治, 牛島廣治. 分子疫学手法を用いたアストロウイルスの診断と血清型の同定. 第10回国際保健医療学会, 東京. 1995.10

温楽英, 柿沢淳子, 西尾治, 方肇寅, 牛島廣治. ヒトロタウイルスの国際比較(1)日本と中国の血清型 G1, G2 内での変異. 第10回国際保健医療学会, 東京. 1995.10

長谷川斐子, 西尾治, 井上栄, 牛島廣治, 磯村思无. パキスタンの乳幼児より分離されたポリオウイルスの性状. 第37回日本熱帯医学会総会, 名古屋. 1995.11

杉枝正明, 秋山真人, 西尾智裕, 長岡宏美, 赤羽荘資, 服部坦, 林志直, 佐々木由紀子, 中島節子. RT-PCR法を用いた急性胃腸炎患者便などからの SRSV の検出. 第36回日本臨床ウイルス学会, 東京. 1995.6

信沢枝里, 中島捷久, 中島節子, 森下高行. H1, H3 型インフルエンザウイルスの血球凝集能異常の解析. 第43回日本ウイルス学会, 岡山. 1995.10

杉枝正明, 中島節子. 貝類の摂食に起因した急性胃腸炎患者集団発生事例の患者便等から PCR 法で検出したノーウォークウイルス遺伝子の解析. 第43回日本ウイルス学会, 岡山. 1995.10

飯山智江, 永瀨成夫, 康勝好, 戸田雅久, 熊沢洋子, 鈴木宏平, 荒木国興, 田中真奈実. 四日熱マラリアの

ザイル人女児例. 第37回神奈川医学会, 横浜. 1995.11

今岡浩一, 熊江隆, 荒川はつ子, 内山巖雄, 安枝浩, 井上栄. 室内の二酸化窒素汚染のダニアレルギー増加への関与: ラットモデルでの検討. 第7回日本アレルギー学会春季臨床大会, 岡山. 1995.5

今岡浩一, 木村昌伸, 山崎省二. 経胎盤感作によるアレルギー特異的 IgE 抗体誘導の試み. 第42回日本実験動物学会総会, 横浜. 1995.6

荒川はつ子, 熊江隆, 内山巖雄, 今岡浩一, 安枝浩. 二酸化窒素のアレルギー反応に及ぼす影響に関する研究: 第8報. ダニアレルギー感作ラットの気道反応性の変化. 第54回日本公衆衛生学会総会, 山形. 1995.10

熊江隆, 今岡浩一, 荒川はつ子, 内山巖雄. 胎児期からの NO₂ 連続暴露がラットの気道反応性に及ぼす影響. 第45回日本アレルギー学会総会, 浦安. 1995.10

三浦恵子, 高野裕久, 今岡浩一, 下篠信弘, 市瀬孝道, 嵯峨井勝. ディーゼル排気粒子 (DEP) の生体影響 9 報. 卵白アルブミンとの併用投与による肺の生化学的および免疫学的変化について. 第36回大気環境学会年会, 東京. 1995.11

嵯峨井勝, 三浦恵子, 今岡浩一, 下篠信弘, 市瀬孝道, 高野裕久. ディーゼル排気粒子 (DEP) の生体影響 10 報. 卵白アルブミンとの併用投与による喘息様病態の発現と IgG1 の役割について. 第36回大気環境学会年会, 東京. 1995.11

母子保健学部

原著ならびに総説

衛藤隆. 子どもたちの成長と健康診断. スポーツと健康. 1995; 27(2): 9-13

衛藤隆. 急性腹症の鑑別診断. (特集 腹痛の診断学). 小児内科. 1995; 27(2): 31-34

Tsuchida Y, Sato T, Sanjo K, Etoh T, Hata K, Terawaki K, Suzuki I, Kawarasaki H, Idezuki Y, Nakagome Y, Shiraki K. Evaluation of long-term results of Caroli's disease: 21 years' observation of a family with autosomal "dominant" inheritance and a literature review. *Hepato-*

Gastroenterology. 1995; 42(2): 175-181

井原成男. 心理療法における育て直しの位置. 早稲田心理学会年報. 1995; 27: 56-64

加藤則子. 身体発育の評価. *Neonatal Care*. 1995; 8 春季増刊: 46-50

高野陽, 加藤則子. 身体計測法. 体重, 身長, 座高, 胸囲, 頭囲. 小児科診療. 1995; 58(5): 94-95

加藤則子. 育児と健康増進. 小児科臨床. 1995; 48 増刊号: 1437-1444

加藤則子. 乳児期の栄養状態の評価. 小児看護. 1995; 18(9): 1154-1159

加藤則子. 多胎児家庭への社会的サポート. 地域保

健. 1995; 26(9): 32-38

加藤則子. 多胎児の育児における社会的対応. 小児内科. 1995; 27(12): 1781-1784

加藤則子, 高石昌弘. 胎児期から乳児期にかけての身体発育に関する一考察. *Auxology*. 1995; 2: 11-13

西田茂樹, 橋本修二, 森川馨, 植田悠紀子, 佐藤加代子, 高野陽, 横山栄二. 国立公衆衛生院長期課程への教育評価に関する調査報告(その1)—専攻課程保健コース—. 公衆衛生研究. 1995; 44(3): 372-382

八倉巻和子, 村田輝子, 森岡加代, 水野清子, 大森世都子, 高石昌弘. 乳幼児の食行動発達の縦断的研究—離乳期以降の発達について—. 小児保健研究. 1995; 54(5): 564-573

著書

秦堅佐工, 衛藤隆. 肝胆道疾患, 白木和夫編. 今日の治療小児の消化器疾患. 永井書店, 大阪: 1995; 49-58

衛藤隆, 井原成男, 他. ゆうゆう子育て研究会編. ゆうゆう子育て—0歳から3歳までの遊びの世界. 全国母子健康センター連合会, 東京: 1995

井原成男. 施設における精神発達, 窪田英夫, 他編. 児童福祉施設の小児保健. 医歯薬出版, 東京: 1995; 93-124

加藤則子. 人口動態, 日本学校保健会編. 学校保健の動向. 平成7年版. 東山書房, 京都: 1995; 1-4

抄録のある学会報告

前田順子, 大森世都子, 衛藤隆. 地域における思春期保健のネットワーク(第一報)—開業助産婦への調査一. 第42回日本保健学会, 千葉. 1995.11

井原成男. 父親の職業上の行動が症状の形成と治療像に与える影響. 第73回日本小児精神神経学会, 大阪. 1995.6

井原成男. 思春期やせ症における育て直し—発達レベルと育て直しの次元. 第74回日本小児精神神経学会, 東京. 1995.10

加藤則子, 木之下徹, 浅香昭雄. 多胎出産における極小未熟児, 超未熟児の体重. 日本双生児研究学会第9学会術講演会, 東京. 1995.1

加藤則子, 犬飼和久. 極低出生体重児の身体発育 高

校1年までの追跡. 第31回日本新生児学会総会, 横浜. 1995.7

浅香昭雄, 加藤則子. 35986組の双生児における concordant/discordant twins の出産体重分析. 日本人類遺伝学会第40回大会, 熊本. 1995.9

加藤則子, 浅香昭雄. 全国データによる双生児の妊娠期間別出生体重. 第54回日本公衆衛生学会総会, 山形. 1995.10

浅香昭雄, 加藤則子. 低体重出生の多胎児の追跡調査. 第54回日本公衆衛生学会総会, 山形. 1995.10

王徳文, 加藤則子, 稲葉裕. 東京都における小児の発育発達と養育環境についての調査. 第54回日本公衆衛生学会総会, 山形. 1995.10

加藤忠明, 松浦賢長, 清水美登里, 加藤則子, 山口規容子, 中野恵美子, 水野清子, 平山宗宏. 乳汁栄養法別に見た発育・発達. 第42回日本小児保健学会, 長崎. 1995.10

加藤則子, 高石昌弘. 乳児期の栄養法と体重増加の関連に関する一考察. 第6回 auxology 研究会, 東京. 1995.11

益子まり, 佐藤加代子, 加藤則子, 梶本雅俊, 高野陽. 三歳児の体型に影響を及ぼす要因(第1報)—養育環境, ライフスタイルとの関連—. 第42回日本小児保健学会, 長崎. 1995.10

佐藤加代子, 加藤則子, 梶本雅俊, 高野陽, 益子まり. 三歳児の体型に影響を及ぼす要因(第2報)—食生活との関連—. 第42回日本小児保健学会, 長崎. 1995.10

佐藤加代子, 高野陽, 石田志子, 木村ひづる. 地域における妊産婦の栄養教育に関する研究. 第42回日本栄養改善学会講演集, 大分. 1995.10

山本京子, 佐藤加代子, 平川真弓, 清水玲子, 一瀬慶子, 鈴木健. 学童の健康状態と食生活状況からみた栄養教育のあり方について(第一報). 第42回日本栄養改善学会講演集, 大分. 1995.10

古瀬米子, 飯塚啓介, 吉見千代子, 鈴木章子, 佐藤加代子. 区民健康診査の血液検査値からみた生活習慣と食生活状況との関連. 第42回日本栄養改善学会講演集, 大分. 1995.10

矢口理恵, 田村須美子, 渡辺奈津子, 梶本雅俊, 佐藤加代子, 鈴木妙子. 食生活を中心とした思春期からの健康づくりについて. 第42回日本栄養改善学会講演

集, 大分, 1995.10

鈴木妙子, 梶本雅俊, 佐藤加代子, 須藤紀子, 葛木みどり, 他6名. 個人別栄養調査の互換性の検討(第26報)ライフスタイル・食習慣・食品・栄養素摂取量の相互関連. 第42回日本栄養改善学会講演集, 大分, 1995.10

板倉真由美, 佐々木登代子, 高橋啓子, 田村須美子, 矢口理恵, 山本照子, 鈴木妙子, 梶本雅俊, 佐藤加代子, 須藤紀子, 葛木みどり. 地域保健法による地域栄養評価のための食事・栄養調査. 第42回日本栄養改善学会講演集, 大分, 1995.10

石田志子, 佐藤加代子, 岩沢和子. 妊娠・分娩に伴う体格の変化と自己評価との関連. 日本助産学会誌, 1995; 8(2): 49-52

梶本雅俊, 鈴木妙子, 佐藤加代子, 升井孝子, 一宮頼子. ライフスタイル・食生活・血液性状の相互関連. 第54回日本公衆衛生学会総会, 山形, 1995.10

松野朝之, 久保倫子, 古閑文代, 筒井知香, 野中伸子, 湯谷幹恵, 小林友枝, 板倉真由美, 中村浩子, 中西理子, 渡辺輝美, 前田順子, 八幡裕一郎, 朴成淑, 鳩野洋子, 北山秋雄, 佐藤加代子, 畑栄一, 岩永俊博. 住民参加による保健計画作成への試み(第一報). 第54回日本公衆衛生学会総会, 山形, 1995.10

八幡裕一郎, 朴成淑, 前田順子, 松野朝之, 筒井知香, 野中伸子, 湯谷幹恵, 小林友恵, 板倉真由美, 渡辺輝美, 久保倫子, 古閑文代, 中西理子, 中村浩子, 鳩野洋子, 北山秋雄, 佐藤加代子, 畑栄一, 岩永俊博. 住民参加による保健計画作成への試み(第二報). 第54回日本公衆衛生学会総会, 山形, 1995.10

大森世都子, 八倉巻和子, 八倉巻尚子, 柿山哲治, 高石昌弘. 幼児の頭部計測方法の検討. 第42回日本小

児保健学会, 長崎, 1995.10

その他学術報告など

衛藤隆. 浴室における小児の安全について. 厚生省心身障害研究生活環境が子どもの健康におよぼす影響に関する研究班(主任研究者: 松田一郎)平成6年度研究報告書: 1995; 179-181

衛藤隆. 思春期と親意識に関する諸外国の動向. 厚生省心身障害研究望まない妊娠等の防止に関する研究(主任研究者: 林謙治)平成6年度研究報告書: 1995; 271-272

井原成男. 心理療法と育てること. 埼玉県小児科医師会報, 1995; 4: 14-19

加藤則子. 母子保健, 学校保健分野における到達水準. 厚生省保健サービスの到達水準に関する研究班(主任研究者: 多田羅浩三)平成6年度報告書: 1995; II-i-II30

高野陽, 加藤則子, 佐藤加代子, 梶本雅俊. 川崎市における小児期からの成人病予防に関する研究. 国立公衆衛生院小児期からの成人病予防班(班長: 高野陽)平成6年度研究報告書: 1995

佐藤加代子, 石田志子, 木村ひづる. 妊産婦の食生活の支援に関する研究. 厚生省心身障害研究「市町村における母子保健事業の効率の実施に関する研究」班(主任研究者: 高野陽)平成6年度研究業績集: 1995; 320-325

鈴木正成, 向井美穂, 砂走重行, 佐藤加代子, 他18名. からだに障害のある人たちの食生活ガイドブック. 東京都教育委員会, 東京都教育庁体育部保健給食課: 1995

労働衛生学部

原著ならびに総説

内山巖雄. 気温上昇と死亡率. 治療, 1995; 77(12): 133-135

内山巖雄. HAPs 対策に関する国際シンポジウムと各国の取組み. 資源環境対策, 1995; 31(7): 601-606

本田靖, 小野雅司, 佐々木昭彦, 内山巖雄. 九州における日最高気温と死亡との関係. 日公衛誌, 1995;

42(4): 260-268

Ichikawa I, Uchida M, Kanamori Y, Yajima H. Induction of suppressive activity against production of active oxygen in serum of young rats after exposure to oxygen of high concentration. *Magnetic Resonance in Medicine*. 1995; 6: 362-364

市川勇. オフィスのエア・クオリティー室内汚染空気質とその健康影響一. クリーンテクノロジー.

1995; 5: 33-40

熊江隆, 町田和彦, 菅原和夫. ヒト爪及び頭髮中の金属元素の比較と季節変動. 体力・栄養免疫学雑誌. 1995; 5(1): 31-39

村山留美子, 町田和彦, 鈴木克彦, 塚本和正. 適度な運動習慣の感染ラットの生体内諸機能に及ぼす影響. 体力・栄養免疫学雑誌. 1995; 5(1): 52-58

石崎香理, 山崎享子, 村山留美子, 熊江隆. アレルギーモデルラットの気管支肺胞洗浄液中細胞分画の変化と回収率に及ぼす洗浄回数の影響. 体力・栄養免疫学雑誌. 1995; 5(1): 12-18

著書

内山巖雄. NO₂暴露によるスギ花粉アレルギーへの影響. 兜真徳, 鈴木継美編. 花粉アレルギーと大気汚染. 篠原出版, 東京: 1995; 42-49

抄録のある学会報告

内山巖雄. 地球環境と健康—医学は今何をなすべきか—4. 環境適応研究者の立場から. 第24回日本医学会, 名古屋. 1995.4(学術講演)

内山巖雄, 熊江隆, 荒川はつ子, 高橋正也, 有藤平八郎. 微量血からの肉体的疲労度評価法の開発 第4報 大学陸上選手の夏期合宿前後における心拍スペクトル解析. 第68回日本産業衛生学会, 名古屋. 1995.4

佐々木昭彦, 内山巖雄, 国吉秀樹, 恩河昌清. 夏期の生活温度と健康状況—宮古島島民と来島者の比較—. 第65回日本衛生学会, 名古屋. 1995.3

佐々木昭彦, 内山巖雄ほか. 活動別心拍数とエネルギー消費量に対する暑熱暴露の影響. 第54回日本公衆衛生学会, 山形. 1995.10

Sasaki A, Uchiyama I, Mori N, Honda Y, Harasawa H. Health effect and risk at population level in Japan by global warming. Soc. Risk Analysis, Honolulu. 1995.12

森直代, 佐々木昭彦, 内山巖雄ほか. 交通事故死亡に及ぼす気象条件の影響—東京都(1978-1990年)における解析. 第65回日本衛生学会, 名古屋. 1995.3

森直代, 横山和仁, 荒記俊一, 佐々木昭彦, 内山巖雄. 交通事故死亡に及ぼす最高気温, 平均湿度および不快指数の影響—東京都(1978-1990年)における解析.

第54回日本公衆衛生学会, 山形. 1995.10

本田靖, 小野雅司, 佐々木昭彦, 内山巖雄. 気温と死亡との関係に与えるインフルエンザの影響. 第54回日本公衆衛生学会, 山形. 1995.10

市川勇, 菊池雅史, 古庄義明. 建設副産物再利用における安全性検討のための防汚剤処理木材からの重金属溶出試験. 廃棄物学会第6回研究発表会, 神戸. 1995.10

市川勇, 東みちる, 伊藤智彦, 田中勝, 大迫正浩, 町田直美. 都市ゴミ焼却飛灰抽出液の生体影響(4)—18ヶ月間経口投与ラット臓器中残存金属元素量の変動—. 廃棄物学会第6回研究発表会, 神戸. 1995.10

平山晃久, 渡辺徹志, 泉川碩雄, 市川勇, 大塚俊雄, 田中克彦, 小田淳子. 環境試験法・空気試験法, スチレン, ベンゼン, トルエン, キシレン: ガスクロマトグラフィーによる定量. 日本薬学会第115年会, 仙台. 1995.3

平山晃久, 渡辺徹志, 泉川碩雄, 市川勇, 大塚俊雄, 田中克彦, 小田淳子. 環境試験法・空気試験法, アルデヒド類: キャピラリーカラム・ガスクロマトグラフィーによる定量. 日本薬学会第115年会, 仙台. 1995.3

近藤雅雄, 市川勇. ガリウムおよびヒ素化合物投与マウスのヘム合成に及ぼす影響. 第65回日本衛生学会, 名古屋. 1995.3

近藤雅雄, 市川勇. ヒ素投与動物におけるポルフィリン代謝. 第7回ヒ素シンポジウム, 福岡. 1995.11

坂村修, 王徳文, 小椋正之, 工藤芳子, 岩石眞須子, 向泉, 猿田貴美子, 信野左千子, 水嶋明子, 小川泰代, 佐藤准子, 本家明子, 吉地玲子, 鈴木晃, 池田耕一, 岩田利枝, 松本恭治, 大中忠勝, 市川勇. 在宅ケアの一環としての住居改善支援に関する研究—その1 柳原病院補助器具センターの支援ケースの改善実態—. 第54回日本公衆衛生学会, 山形. 1995.10

小椋正之, 市川勇, 他. 在宅ケアの一環としての住居改善支援に関する研究—その2 住宅改善による住宅生活の変化—. 第54回日本公衆衛生学会, 山形. 1995.10

信野左千子, 市川勇, 他. 在宅ケアの一環としての住居改善支援に関する研究—その3 柳原病院補助器具センターの支援プロセス—. 第54回日本公衆衛生学会, 山形. 1995.10

向泉, 市川勇, 他. 在宅ケアの一環としての住居改善支援に関する研究—その4 住宅改善に関する地域の課題—. 第54回日本公衆衛生学会, 山形, 1995.10

熊江隆, 荒川はつ子, 内山巖雄, 鈴川一宏, 石崎香理, 伊藤孝, 倉掛重精. 大学陸上選手的好中球活性酸素産生能と主観的疲労度との比較. 第65回日本衛生学会, 名古屋, 1995.3

熊江隆, 荒川はつ子, 内山巖雄, 高橋正也, 有藤平八郎. 微量血からの肉体的疲労度評価法の開発 第5報 実業団陸上選手の強化合宿時における心拍スペクトル解析と血清生化学検査値の検討. 第68回日本産業衛生学会, 名古屋, 1995.4

熊江隆, 石崎香理, 鈴川一宏. ラットの肺における細胞内抗酸化機構と活性酸素産生に及ぼす強制運動と自発運動の影響. 第50回日本体力医学会, 福島, 1995.9

熊江隆, 今岡浩一, 荒川はつ子, 内山巖雄. 胎児期からのNO₂連続暴露がラットの気道反応性に及ぼす影響. 第45回日本アレルギー学会, 千葉, 1995.10

倉掛重精, 熊江隆, 荒川はつ子, 内山巖雄. 微量血からの肉体的疲労度評価法の開発 第3報 実業団陸上選手の強化合宿時における主観的疲労度とドライケミストリー法による血中遊出酵素活性との比較. 第65回日本衛生学会, 名古屋, 1995.3

今岡浩一, 熊江隆, 荒川はつ子, 内山巖雄, 安枝浩, 井上栄. 室内の二酸化窒素汚染のダニアレルギー増加への関与: ラットモデルでの検討. 第7回日本アレルギー学会春期臨床大会, 岡山, 1995.5

荒川はつ子, 熊江隆, 内山巖雄. 微量血からの肉体的疲労度評価法の開発 第6報 大学陸上選手の夏期合宿前後における主観的疲労度と血清生化学検査値. 第68回日本産業衛生学会, 名古屋, 1995.4

荒川はつ子, 熊江隆, 内山巖雄, 今岡浩一, 安枝浩. 二酸化窒素のアレルギー反応に及ぼす影響に関する研究 第8報 ダニアレルゲン感作ラットの気道反応性の変化. 第54回日本公衆衛生学会, 山形, 1995.10

村山留美子, 町田和彦, 栗山孝雄, 西城千夏. 各種運動形態におけるラット生体内諸機能に及ぼす影響. 第65回日本衛生学会, 名古屋, 1995.3

村山留美子, 荒川はつ子, 熊江隆, 内山巖雄. 胎児期からNO₂連続暴露を受けたラットの気道反応性の変化に関する研究 第3報 体重と臓器重量に及ぼす

影響. 第54回日本公衆衛生学会, 山形, 1995.10

村山留美子, 荒川はつ子, 熊江隆, 内山巖雄. 胎児期からNO₂連続暴露を受けたラットの気道反応性の変化に関する研究. 第4報 胎児期及び離乳後からの暴露が及ぼす影響の比較. 第36回大気環境学会(大気汚染学会改名), 東京, 1995.11

町田和彦, 栗山孝雄, 村山留美子. 大学時代の運動と中年期のライフスタイルと健康. 第50回日本体力医学会, 福島, 1995.9

町田和彦, 栗山孝雄, 村山留美子, 仲川広. 水道水を処理した飲料水とその原水中各種成分の比較研究. 第65回日本衛生学会, 名古屋, 1995.3

上村慎一, 町田和彦, 栗山孝雄, 村山留美子, 西城千夏, 高木廣文, 佐久間淳. 高齢者のライフスタイル, 社会的ネットワークの血圧, 血清脂質への影響. 第65回日本公衆衛生学会, 名古屋, 1995.3

鈴川一宏, 熊江隆, 荒川はつ子, 内山巖雄, 石崎香理, 伊藤孝. 慢性疲労の細胞性免疫能への影響 第9報 慢性疲労モデルラットの血清オプソニン活性. 第65回日本衛生学会, 名古屋, 1995.3

鈴川一宏, 石崎香理, 伊藤孝, 熊江隆, 荒川はつ子, 内山巖雄. 夏期合宿による駅伝選手の貧血傾向の予防. 第50回日本体力医学会, 福島, 1995.9

石崎香理, 熊江隆, 荒川はつ子, 内山巖雄, 鈴川一宏, 伊藤孝. 慢性疲労の細胞性免疫能への影響 第8報 成熟後に自発または強制運動を開始させたラットの肺胞マクロファージ活性. 第65回日本衛生学会, 名古屋, 1995.3

石崎香理, 鈴川一宏, 伊藤孝, 熊江隆, 荒川はつ子, 内山巖雄. 慢性疲労の細胞性免疫能への影響 第10報 成熟後の自発または強制運動がラットの臓器重量に及ぼす影響. 第50回日本体力医学会, 福島, 1995.9

その他学術報告など

内山巖雄, 熊江隆, 荒川はつ子, 今岡浩一. アレルギー性疾患発症リスクとしての大気汚染に関する研究(主任研究者: 内山巖雄). 平成6年度環境保全研究成果集(I): 1995: 19-1-19-9

内山巖雄, 佐々木昭彦, 上田伸男, 原沢英夫, 本田靖, 大塚柳太郎, 中澤港. 地球温暖化による人類の生存環境と環境リスクに関する研究. (3)地球温暖化によ

る健康影響と健康リスク評価に関する研究(主任研究者：内山巖雄)。環境庁地球環境研究総合推進費平成6年度研究報告書：1995；1-4

内山巖雄，佐々木昭彦，森直代，原沢英夫，本田靖。

地球温暖化による人類の生存環境と環境リスクに関する研究。(3)地球温暖化による健康影響と健康リスク評価に関する研究(主任研究者：内山巖雄)。環境庁地球環境研究総合推進費平成7年度報告書：1995；1-10

衛生薬学部

原著ならびに総説

Sun B, Fukuhara M, Takanaka A. **Characterization of benzo [a] pyrene metabolism and related cytochrome P-450 isozymes in Syrian hamster livers.** *J Toxicol Environ Hlth.* 1995; 46: 47-55

Ushio F, Antignac E, Fukuhara M, Kimura M. **Differential induction of cytochrome P-450 isozymes by rifampicin in the Chinese hamster, *Cricetus griseus*.** *Comp Biochem Physiol.* 1995; 112C: 163-168

森川馨。医薬品製造における品質保証とバリデーション。公衆衛生研究。1994；43：399-403；

著書

福原守雄編。医薬品 GMP 自己点検ノート。薬業時報社。1995

武田寧，森川馨，佐々木次雄，川村邦夫，朝川博之，山中清行，香月英男他。大阪府 GMP マニュアル。大阪医薬品協会，大阪：1995

抄録のある学会報告

福原守雄。GMP における自己点検の重要性について。日本 PDA 第 3 回年会，1995.11

頭金正博，福原守雄。初代培養肝細胞でのハムスターシトクローム P450A8 の誘導様式とその機構。第 68 回生化学大会，1995.9

森川馨。固形製剤製造における品質保証とバリデーション。レギュラトリーサイエンス討論会。日本薬学会第 115 年会，仙台。1995.3(シンポジウム)

森川馨，齊藤恵，飯田真己，遠藤景，角田吉通，布村茂樹。特異的オリゴ糖鎖による多形核白血球の細胞障害反応の誘導。第 17 回糖質シンポジウム，京都。1995.7

森川馨，仲野和幸，飯田真己，遠藤景，角田吉通，布村茂樹。特異的糖鎖構造の認知による多形核白血球活性化における疎水領域の役割。第 25 回日本免疫学会，福岡。1995.11

その他学術報告など

福原守雄，孫歩祥。BHT の肝薬物代謝酵素誘導作用について。第 32 回全国衛生化学技術協議会年会，秋田。1995.11

森川馨，福原守雄。医薬品製造における品質保証とバリデーション。第 32 回全国衛生化学技術協議会年会，秋田。1995.11

森川馨。組織特異的な糖鎖の解析に基づく医薬品等の特異的搬送技術に関する基礎的研究(主任研究者：森川馨)。平成 6 年度ヒューマンサイエンス官民共同プロジェクト研究報告，第 2 分野；ニューテクノロジーとしての糖鎖工学の確立と医薬・医療分野への応用。1995；143-146

森川馨。白血球機能を調節する糖鎖利用による新規医薬品の開発(主任研究者：森川馨)。平成 6 年度ヒューマンサイエンス官民共同プロジェクト研究報告，第 2 分野；ニューテクノロジーとしての糖鎖工学の確立と医薬・医療分野への応用。1995；147-157

森川馨。多形核白血球を活性化する糖鎖構造に関する研究。平成 6 年度官民共同プロジェクト研究成果シンポジウム。pp93-94，東京：1995.6(シンポジウム)

森川馨。固形製剤製造における品質保証とバリデーション。第 4 回固形製剤処方研究会シンポジウム pp31-38，大阪：1994.11。(シンポジウム)

森川馨，菅谷真二，河合正樹，石川博，風間奏一，市川誠，原芳明，渡辺和一，土谷正和，小寺敬一，室井哲夫。WHO/無菌製品 GMP(2)。日本 PDA(医薬品品質保証学会)：1995；1-140

森川馨。医薬品の品質保証。日本 PDA(医薬品品質

保証学会)バリデーションセミナー—無菌製品のバリデーション—, pp3-38, 東京:1995.7

衛生獣医学部

原著ならびに総説

Hayashi T, Yamamoto S, Onodera T. **Prevention of reovirus type 2-induced diabetes-like syndrome in DBA/1 suckling mice by treatment with antibodies against intercellular adhesion molecule-1 and lymphocyte function-associated antigen-1.** *Int J Exp Path.* 1995; **76**: 403-409

Zugel U, Schoel B, Yamamoto S, Hengel H, Morein B, Kaufmann S H E. **Crossrecognition by CD8 T cell receptor $\alpha\beta$ cytotoxic T lymphocytes of peptides in the self and the mycobacterial hsp60 which share intermediate sequence homology.** *Eur J Immunol.* 1995; **25**: 451-458

Neubaus O, Emoto M, Blum C, Yamamoto S, Kaufmann S H E. **Control of thymus-independent intestinal intraepithelial lymphocytes by β 2-microglobulin.** *Eur J Immunol.* 1995; **25**: 2332-2339

町井研士, 望月宏明, 高木敬彦, 河合昭宏, 後藤純雄, 遠藤治, 峯木茂, 松下秀鶴. **揮発性ニトロソアミンの変異原性測定法について.** *環境科学.* 1995; **5**(1): 39-45

後藤純雄, 白石不二雄, 田辺潔, 遠藤治, 町井研士, 手塚美彦, 石井忠浩, 松下秀鶴. **ガス状塩化ビニルモノマー及び塩化ビニリデンの変異原性検出法.** *環境科学.* 1995; **5**(2): 235-240

町井研士, 矢萩則夫, 山口真由美, 深井文雄, 片山敬, 小野寺祐夫, 後藤純雄, 遠藤治. **アルデヒド類による細胞間連絡阻害の検出法.** *環境科学.* 1995; **5**(2): 490-491

町井研士, 矢萩則夫, 後藤純雄, 遠藤治, 峯木茂, 田辺潔, 深井文雄, 片山敬, 松下秀鶴. **フローインジェクション—蛍光検出法による umu テスト法の検討.** *環境科学.* 1995; **5**(4): 835-839

Kyuwa S, Machii K, Shibata S. **Role of CD4+ and CD8+ T cells in mouse hepatitis virus infection in mice.** *Exp. Anim.* 1995; **45**(1): 81-83

Makino S, Okada Y, Maruyama T. **A new method for direct detection of *Listeria monocytogenes* from food by PCR.** *Appl Environ Microbiol.* 1995; **61**(10): 3745-3747

Makino S, Kurazono T, Okuyama Y, Shimada T, Okada Y, Sasakawa C. **Diversity of DNA sequences among *vibrio cholerae* O139 Bengal detected by PCR-based DNA fingerprinting.** *FEMS Microbiol Lett.* 1995; **126**: 43-48

Ushio F, Antignac F, Fukuhara M, Kimura M. **Differential induction of cytochrome P-450 isozymes by rifampicin in the Chinese hamster, *Cricetus griseus*.** *Comp Biochem Physiol.* 1995; **112C**: 163-168

著書

山崎省二. **リスクゾーンにおける空気中の生物汚染に関する分析と測定方法.** 日本空気清浄協会編. *バイオコンタミネーションの国際規格化・ISO/TG209/WG2.* 日本空気清浄協会, 東京:1995; 48-71

豊福肇. **HACCP の評価.** 日本食品衛生協会, 東京:1995(翻訳)

Makino S, Okada Y, Maruyama T, Kaneko S, Sasakawa C. **DNA fingerprinting in *Yersinia pseudotuberculosis*.** In "Molecular approaches to food safety." (Eds, Eklund M, Richard J L, Mise K). Allaken Inc., Fort Collins, Colorado: 1995; 395-402

抄録のある学会報告

山崎省二, 木村昌伸, 大塚佑子, 迎田孝弘, 竹内辰郎. **除菌, 脱臭機能を有する空気清浄システムの確立.** 第13回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会, 東京:1995

木村昌伸, 大塚佑子, 山崎省二, 林隆次, 澤井健二, 荒井哲, 春日康治. **バイオリジカルクリーンルーム用床面洗浄機の除菌性能.** 第13回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会, 東京:1995

服部憲晃, 中島基雄, 大塚佑子, 木村昌伸, 山崎省二. 生物発光法を用いたクリーンルームの簡便, 迅速な微生物学的清浄度の測定方法について. 第13回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会, 東京: 1995

山崎省二, 木村昌伸, 初谷宏一, 小林博, 杉田直記, 国安修, 川辺皓司, 朝波惣一郎. 歯科用切削粉塵口腔外吸引システムの除塵, 除菌性能. 第13回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会, 東京: 1995

今福正幸, 神保哲夫, 中野信夫, 木村昌伸, 大塚佑子, 山崎省二. バイオクリーンルーム用ホルムアルデヒド燻蒸装置の開発. 第13回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会, 東京: 1995

佐藤克己, 高橋秀人, 阪田総一郎, 岡田孝夫, 木村昌伸, 山崎省二. 紫外線を利用した空調用殺菌装置. 第13回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会, 東京: 1995

林俊春, 小野寺節, 山本茂貴. マウスにおける抗接着分子抗体処置によるレオウィルス誘導脾島炎発現の抑制. 第119回日本獣医学会, 東京: 1995.4

樋口幹人, 古田隆久, 山本茂貴, 加藤尚子, 佐伯英治, 小島莊明. *Babesia rodhaini* 感染防御における T 細胞の役割. 第120回日本獣医学会, 鳥取: 1995.11

Toyofuku H, Konuma H, Shinagawa K. **Establishment of evaluation methods for microbial controls at beef slaughterhouses in Japan.** World Veterinary Congress, Yokohama. 1995.9

牧野壮一, 岡田由美子, 丸山務, 高橋敏雄. 豚丹毒菌の PCR 法による迅速検出法とその応用について. 第68回日本細菌学会総会, 京都. 1995.3

倉園貴至, 山田文也, 山口正則, 大関瑤子, 奥山雄介, 牧野壮一, 岡田由美子, 島田俊雄, 笹川千尋. *Vibrio cholerae* O139 Bengal の DNA フィンガープリンティング法による類似性について. 第68回日本細菌学会総会, 京都. 1995.3

上村圭一, ザルカシ・カマルディン, 澤田拓士, 牧野壮一, 岡田由美子, 吉田孝治. 豚丹毒菌 DNA の制限酵素切断パターンと血清型の関係. 第119回日本獣医

学会, 東京. 1995.4

Okada Y, Makino S. **Direct detection of *Listeria monocytogenes* in food by PCR.** 12th International Symposium on Problems of Listeriosis, Perth: 1995. 10

その他学術報告など

山本茂貴. 加工食品の消費期限等の設定に関する研究. (主任研究者: 佐竹繁男)平成6年度厚生科学研究(食品衛生調査研究事業)報告書: 1995

山本茂貴. オーストラリアのと畜検査制度の比較検討. (主任研究者: 内藤秀夫)伊藤記念財団平成6年度食肉に関する助成研究調査成果報告書: 1995

Kyuwa S, Machii K, Okumura A, Toyoda Y. **Primary murine coronavirus infection in mice. A flow cytometric analysis, in Corona-and related viruses.** Ed. Talbot P J, and Levy G A, Plenum Press, New York, 1995

豊福肇. HACCP(危害分析重要管理点)システム適用に関するガイドライン. 食衛研. 1995; 45(3): 23-52

熊谷進, 小沼博隆, 小久保彌太郎, 豊福肇. 危害分析重要管理点(HACCP)システムによる食品の衛生管理: 危害分析と重要管理点. 食衛研. 1995; 45(8): 23-40

豊福肇. 米国農務省における FSIS の微生物制御, HACCP 導入に向けての規則改正案について(1). 食衛研. 1995; 45(9): 7-30

豊福肇. 米国農務省における FSIS の微生物制御, HACCP 導入に向けての規則改正案について(2). 食衛研. 1995; 45(10): 19-38

豊福肇. 米国農務省における FSIS の微生物制御, HACCP 導入に向けての規則改正案について(3). 食衛研. 1995; 45(11): 7-17

豊福肇. 米国農務省における FSIS の微生物制御, HACCP 導入に向けての規則改正案について(4). 食衛研. 1995; 45(12): 13-22

豊福肇. 我が国における HACCP システム. 臨床獣医. 1995; 13(9): 21-25

放射線衛生学部

原著ならびに総説

出雲義朗. 農学・生物学分野における放射線の利用.
公衆衛生研究. 1995; 44(4): 480-486

抄録のある学会報告

Sugiyama H, Terada H, Shibata H, Kato F.
Mushroom uptake study of radiocesium from substrate. European Symposium on Optics for Environmental and Public Health Safety, Munich. 1995.6

杉山英男, 寺田宙, 出雲義朗, 伊藤澄夫, 渡辺芳則, 宮田昌弘, 前田憲二. 海産物および輸入食品の放射能モニタリング(1). 日本食品衛生学会第70回学術講演会, 名古屋. 1995.10

杉山英男, 寺田宙, 柴田尚, 磯村公郎, 加藤文男.
キノコによる放射性セシウムの取り込みに関する研究. 第32回全国衛生化学技術協議会年会, 秋田. 1995.11

杉山英男, 寺田宙, 出雲義朗, 伊藤澄夫, 渡辺芳則, 宮田昌弘, 前田憲二. 食品の放射能モニタリングに関する調査研究. 第32回全国衛生化学技術協議会年会, 秋田. 1995.11

桑原千雅子, 小山包博, 杉山英男. 陰膳方式による日常食からのウラン摂取量. 日本薬学会第115年会, 仙台. 1995.3

緒方裕光. 放射線照射マウスの死亡に関する統計的解析方法について. 日本計量生物学会・応用統計学会1995年合同年次大会, 東京. 1995.4

緒方裕光, 寺田宙, 出雲義朗. ガンマ線亜致死線量

照射マウスの障害回復過程における⁵⁹Feの代謝について. 日本放射線影響学会第38回大会, 千葉. 1995.11

三宅定明, 茂木美砂子, 大沢尚, 中澤清明, 緒方裕光, 出雲義朗, 中村文雄. 陸水系における¹³⁷Csの放射生態に関する研究—キンギョによる餌料からの¹³⁷Csのとりこみについて—. 第54回日本公衆衛生学会総会, 山形. 1995.10

赤羽恵一, 甲斐倫明, 草間朋子, 青木芳朗. 骨シンチ患者の画像データに基づく内部被ばく線量評価法の検討. 日本保健物理学会第30回研究発表会, 水戸. 1995.5

その他学術報告など

出雲義朗. 放射線の利用と防護. 公衆衛生研究: 1995; 44(4): 465-466

出雲義朗, 杉山英男, 緒方裕光, 赤羽恵一, 寺田宙. 教育報告・特別課程「医療放射線監視」. 公衆衛生研究: 1995; 44(4): 525

杉山英男, 寺田宙, 出雲義朗. 海産食品ならびに輸入食品の放射能調査. 第37回環境放射能調査研究成果論文抄録集(平成6年度), 科学技術庁, 1995. 95-96

杉山英男. 食品中の放射性核種—とくにキノコに含まれる放射性セシウム—. フィルムバジニュース. 千代田保安: 1995; 223: 1-6

緒方裕光, 寺田宙, 出雲義朗. ガンマ線亜致死線量における個体死からの回避要因と生体防護に関する研究. 平成6年度国立機関原子力試験研究成果報告書(科学技術庁): 1995; 101-1-101-5

地域環境衛生学部

原著ならびに総説

後藤純雄, 杉田和俊, 遠藤治, 溝口次夫, 石井忠浩, 松下秀鶴, 岩井和郎. ディーゼル排ガス粒子中の多環芳香族炭化水素化合物の呼吸器沈着率について. 大気汚染学会誌. 1995; 30(1): 53-58

大久保忠利, 林哲仁, 渡辺悦生, 遠藤英明, 後藤純雄, 遠藤治, 溝口次夫, 森康明. クロロヒドリン化合

物の変異原性. 早本水産学会誌. 1995; 61(4): 596-601

高橋ゆかり, 尾池吉保, 杉田和俊, 小谷野道子, 溝口次夫, 後藤純雄, 遠藤治, 松下秀鶴. 中国産石炭燃焼排ガス中粒子の変異原性. 環境化学. 1995; 5(2): 492-493

望月宏明, 後藤純雄, 渡辺征夫, 田辺潔, 手塚美彦, 矢島博文, 石井忠浩. ガス状有機塩素系化合物の呼吸器内吸収率の測定法. 環境化学. 1995; 5(4): 829-834

原宏. 酸性雨と環境科学. 環境技術. 1995; 24(11): 628-633

原宏. 酸性雨とは? : 定義とその生成機構. 天気. 1995; 42: 264-271

町井研士, 望月宏明, 高木敬彦, 河合昭宏, 後藤純雄, 遠藤治, 峯木茂, 松下秀鶴. 揮発性ニトロソアミンの変異原性測定法について. 環境化学. 1995; 5(1): 39-45

後藤純雄, 白石不二雄, 田辺潔, 遠藤治, 町井研士, 手塚美彦, 石井忠浩, 松下秀鶴. ガス状塩化ビニルモノマー及び塩化ビニリデンの変異原性検出法. 環境化学. 1995; 5(2): 235-240

町井研士, 矢萩則夫, 山口真由美, 深井文雄, 片山敬, 小野寺祐夫, 後藤純雄, 遠藤治. アルデヒド類による細胞間連絡阻害の検出法. 環境化学. 1995; 5(2): 490-491

森康明, 節田節子, 後藤純雄, 小野寺祐夫, 松下秀鶴. 水道水における変異原性の特徴. 環境化学. 1995; 5(3): 677-681

町井研士, 矢萩則夫, 後藤純雄, 遠藤治, 峯木茂, 田辺潔, 深井文雄, 片山敬, 松下秀鶴. フローインジェクションー蛍光検出法による umu テスト法の検討. 環境化学. 1995; 5(4): 835-839

高木敬彦, 遠藤治, 後藤純雄, 光崎研一, 松下秀鶴. ジアミノジフェニルメタンおよびその関連化合物の変異原性. 環境化学. 1995; 5(4): 841-845

後藤純雄, 遠藤治, 大久保忠利, 林哲仁, 渡辺悦生. 尿の変異原性に及ぼす食事の影響について. *Foods & food ingredients journal of Japan*. 1995; 165: 82-89

井上剛, 相澤貴子, 後藤純雄, 眞柄泰基. 塩素処理によるイソプロチオラン分解生成物の同定及びその変異原性と活性炭吸着特性. 水道協会雑誌. 1995; 64(11): 19-26

Tezuka Y, Majima T, Yajima H, Goto S, Ishii T. Kinetic matrix effect on photochromic reactions of spirobenzopyran dispersed in or covalently bound to poly (alkyl methacrylate) matrices. *Photopolymer Sci Tech*. 1995; 8(1): 55-64

Seto S, Kitamura M, Mori A, Noguchi I, Ohizumi T, Takeuchi T, Deguchi T, Hara H. Relationship between wet deposition of sulfate and nitrate and

rainfall amount in Japan. *Water Air and Soil Pollution*. 1995; 85: 2167-2172

Hara H, Kitamura M, Mori A, Noguchi I, Ohizumi T, Seto S, Takeuchi T, Deguchi T. Precipitation chemistry in Japan 1989-1993. *Water Air and Soil Pollution*. 1995; 85: 2307-2312

著書

Watanabe I. (Partly contr.) **GEMS-Air Methodology Review Handbook Series**; [Vol.5] Guideline for Collaborative Reviews. ed. UNEP/HEM. UNEP/WHO, 1995.

原宏. 東アジア諸国の酸性雨問題(分担執筆). 日本環境測定分析協会. 1995

抄録のある学会報告

今泉五和男, 江口征夫, 安田和彦, 溝口次夫, 原宏. 北九州市における硫黄酸化物の乾性および湿性沈着量に関する研究. 第36回大気環境学会年会. 1995

渡辺征夫, 中西基晴, 川辺和也, 畠山史郎, 村野健太郎, 向井人史, 坂東博, 溝口次夫. IGAC 調査(7)一屋久島およびその周辺上空での PANs の観測一. 第36回大気環境学会年会, 東京. 1995

横山新紀, 吉成晴彦, 水上雅義, 原宏, 溝口次夫. 千葉市における湿性沈着の季節変化. 第36回大気環境学会年会. 1995.11

渡辺征夫, 松澤裕, 田中勝, 平田昌生. 一般廃棄物の処理に要する電力量および燃料量の実態分析. エネルギー・資源学会第11回エネルギーシステム・経済コンファレンス. 1995

渡辺征夫, 松澤裕, 平田昌生, 小野昌徳, 小林征嗣, 白子定治, 田中勝. GC に組込の全自動平均化分析装置による排ガス中の低級ハロゲン化炭化水素類の連続測定. *Separation Science'95*, 東京. 1995

渡辺征夫, 平田昌生, 松澤裕, 中野正博, 田中勝. 焼却炉排ガス中の低級ハロゲン化炭化水素類の全自動平均化分析装置による連続測定. 廃棄物学会第6回研究発表会, 神戸. 1995

畠山史郎, 村野健太郎, 向井人史, 酒巻史郎, 坂東博, 渡辺征夫, 大和政彦, 田中茂, 秋元肇. アジア大陸と日本の間の海洋上空の大気汚染物質, 航空機によ

る SO₂と硫酸塩の分布の観測。'95エアロゾル学会, 東京, 1995

島山史郎, 村野健太郎, 向井人史, 酒巻史郎, 坂東博, 渡辺征夫, 大和政彦, 田中茂, 秋元肇. IGAC 調査(1)1994年12月度の調査の概要. 第36回大気環境学会年会, 東京, 1995

坂東博, 島山史郎, 村野健太郎, 向井人史, 酒巻史郎, 渡辺征夫, 大和政彦, 田中茂, 秋元肇. IGAC 調査(3), 屋久島周辺海洋上における窒素酸化物の分布. 第36回大気環境学会年会, 東京, 1995

渡辺征夫, 孫恵欣, 相内更子, 石井忠浩. 練炭, 木炭などの固形燃料からの CO, NO_xなどの大気汚染物質の排出量の推定. 第36回大気環境学会年会, 1995

森沢一宏, 望月宏明, 杉田和俊, 後藤純雄, 渡辺征夫, 森康明, 石井忠浩. 空気中のガス状有機塩素系化合物の呼吸器内吸収率について. 第36回大気環境学会年会, 東京, 1995.11

中里慎, 原宏, 島山史郎. メチルヒドロペルオキシドによる亜硫酸の pH1-3における液相酸化反応. 第36回大気環境学会年会, 東京, 1995.11

原宏, 川鍋亮治, 門井守夫. 鉄(III)イオンの光触媒作用による過酸化水素の生成と分解. 第36回大気環境学会年会, 東京, 1995.11

原宏, 川又幸夫, 門井守夫. 鉄(III)イオンの光触媒作用による亜硫酸の液相酸化反応. 第36回大気環境学会年会, 東京, 1995.11

中尾允, 向井人史, 村野健太郎, 和久利浩幸, 田中文夫, 山口幸祐, 多々納力, 原宏. IGAC 調査(14)隠岐島で捕集されたエアロゾルの硫黄同位体比. 第36回大気環境学会年会, 東京, 1995.11

石川百合子, 吉村賢一郎, 森淳子, 原宏. 長崎における1983-1988年の硫酸及び硝酸イオンの濃度変動. 第36回大気環境学会年会, 東京, 1995.11

石川百合子, Leong Chow Peng, Lim Sze Fook, 原宏. Petaling Jaya, Malaysia における1984-1991年の降水化学. 第36回大気環境学会年会, 東京, 1995.11

原宏. 東アジアの酸性雨の現状と今後の方向. 東アジア酸性雨国際協力シンポジウム, 新潟, 1995(基調講演)

Seto S, Kitamura M, Mori A, Noguchi I, Ohizumi T, Takeuchi T, Deguchi T, Hara H. Relationship

between wet deposition of sulfate and nitrate and rainfall amount in Japan. Abstract for International Conference on Acidic Deposition Kluwer Academic Publishers. 1995

Ishikawa Y, Yoshimura K, Mori A, Hara H. The variations in sulfate and nitrate concentrations at Nagasaki, Japan for 1983-1988. Abstract for International Conference on Acidic Deposition Kluwer Academic Publishers. 1995

Hara H, Kitamura M, Mori A, Noguchi I, Ohizumi T, Seto S, Takeuchi T, Deguchi T. Precipitation chemistry in Japan 1989-1993. Abstract for International Conference on Acidic Deposition Kluwer Academic Publishers. 1995

Hara H, Kitamura M, Tamaki M, Tsuruta H. A theoretical consideration of acceptable ranges of ion balance. Extended Abstracts on Papers Presented at the WMO-IGAC Conference on the Measurement and Assessment of Atmospheric Composition Change. Beijing, China. 9-14 October. 1995

森田健, 久松由東, 門井守夫. YG 株を用いた大気浮遊粒子の変異原性. 第36回大気環境学会年会, 東京, 1995.11

久松由東, 中村宏明, 塩谷岳樹, 鈴木仁美, 矢島博文, 石井忠浩. ニトロベンズアントロンの変異原性と生成反応. 第36回大気環境学会年会, 東京, 1995.11

稲津晃治, 小林孝彰, 久松由東. 大気浮遊粒子上での気-固不均一反応によるフルオランテンのニトロ化. 第36回大気環境学会年会, 東京, 1995.11

嵐谷奎一, 吉村香織, 吉川正博, 久松由東, 川本俊弘, 児玉泰. 土壌中の多環芳香族炭化水素濃度—北京, 東京, 北九州, 盛岡, 鹿児島. 第36回大気環境学会年会, 東京, 1995.11

塩谷岳樹, 鈴木仁美, 久松由東. 大気浮遊粒子中のニトロベンズアントロンの変異原性とその生成機構. 日本環境変異原学会第24回大会, 大阪, 1995.11

久松由東, 阿弓勝, 寶田聰, 芳賀紀明, 日高久夫. ポリ塩化ビニルの熱分解反応生成物の変異原性と変異原物質の生成. 日本環境変異原学会第24回大会, 大阪, 1995.11

塩谷岳樹, 鈴木仁美, 久松由東. 大気環境中でのニ

トロペンズアントロンの生成機構とその変異原性. 日本化学会第69春季年会, 京都, 1995.3

稲津晃治, 小林孝彰, 久松由東. 粒子状物質に担持されたフルオランテンの N_2O_5 による気-固不均一ニトロ化. 日本化学会第69春季年会, 京都, 1995.3

堀越智, 久松由東, 古尾理恵, 日高久夫. 不均一半導体コロイド分散系での高分子(窒素含有)粒子の光酸化. 第48回コロイドおよび界面化学討論会, 盛岡, 1995.10

任恵峰, 林哲仁, 後藤純雄, 遠藤英明, 渡辺悦生. 食品中の変異原物質に関する研究-V 前進突然変異試験法によるエキス中の変異原の測定. 平成7年度日本水産学会秋季大会, 京都, 1995.9

林哲仁, 任恵峰, 後藤純雄, 遠藤英明, 渡辺悦生. 食品中の変異原物質に関する研究-VI 高塩分調味料への前進突然変異試験法の適用. 平成7年度日本水産学会秋季大会, 京都, 1995.9

小谷野道子, 中野英昭, 杉田和俊, 後藤純雄, 遠藤治, 尾池吉保, 石井忠浩, 松下秀鶴. 尿中のニコチン, コチニン量及び尿の変異原性に及ぼす喫煙の影響. 第36回大気環境学会年会, 東京, 1995.11

杉田和俊, 後藤純雄, 平原悟, 浅田正三, 遠藤治, 石井忠浩. 大気浮遊粉じん中の PAH 類の血清への溶出率. 第36回大気環境学会年会, 東京, 1995.11

関谷幸江, 遠藤治, 後藤純雄, 関幸雄. YG 菌株の変異原性に及ぼす前培養時間の影響. 日本環境変異原学会第24回大会, 大阪, 1995.11

その他学術報告など

横山栄二, 福原守雄, 溝口次夫, 齊藤行生, 河内佐十, 小場正彦, 安藤剛. 生活環境中の発がん物質の摂取形態とそのリスク評価に関する研究. (主任研究者: 横山栄二)平成6年度厚生省がん克服新10か年戦略プロジェクト研究報告書. 1995; 167-171

渡辺征夫, 溝口次夫. 大気中微量 PANs の自動計測システム開発および広域分布解明に関する研究. 地球環境研究総合推進費平成6年度研究成果報告書(中間報告). 環境庁地球環境部研究調査室. II巻, 1995; 11

溝口次夫, 後藤純雄, 渡辺征夫, 遠藤治, 石井忠浩,

飯田貢, 峯木茂, 関幸雄, 高木敬彦. 空気中の微量有害物質への経気道個人曝露調査手法の開発に関する研究. 平成6年度環境庁大気保全研究成果集. 1995; (11): 1-19

久松由東, 原宏, 溝口次夫, 日高久夫. 生活関連材料の熱分解反応生成物の変異原性と反応性に関する研究. 環境保全研究成果集. 1995; 14:1-14:6

石村典元, 渡辺征夫, 他. 大気中の低濃度の活性含窒素化合物(特に PANs)の分析手法の確立と内陸部における動態について. 群馬県衛生環境研究所年報. 1995; 26: 146-150

渡辺征夫. 環境分析化学者と精度管理・情報公開. ぶんせき. 1995; 1995(11): 934-935

渡辺征夫, 後藤純雄, 田中勝, 松澤裕. 技術評価のためのライフサイクル微量温室効果ガス排出量の分析に関する研究. 地球環境研究総合推進費平成6年度研究成果報告集(中間報告). 環境庁地球環境部研究調査室. I巻, 1995; 360-364

田中勝, 井上雄三, 松澤裕, 大迫政浩, 渡辺征夫. 廃棄物処理場からの放出量の解明に関する研究. 地球環境研究総合推進費 平成6年度終了研究成果報告書. 環境庁地球環境部研究調査室. 1995; 48-59

田中勝, 松澤裕, 井上雄三, 大迫政浩, 渡辺征夫. ごみ焼却施設における有害物質の低減化に関する研究. 平成6年度環境庁総合研究プロジェクト別環境保全研究成果集. 環境庁. I巻, 1995; 10-1~10-27

渡辺征夫(分担執筆). 温室効果ガス排出量推定手法調査報告書(排出濃度の測定法)(座長: 溝口次夫). 大気汚染研究協会. 1995

渡辺征夫(分担執筆). 平成6年度環境測定分析統一精度管理調査結果(模擬排水, 模擬環境水). 環境庁環境研究技術課. 1995

渡辺征夫. GC 研究懇談会200回までの記録(1958-1995). ガスクロマトグラフィー研究懇談会200回の歩み. 日本分析化学会. 1995; 1-33

寺田雅昭, 後藤純雄, 他. ヒトがん発生の複数要因の相互作用に関する基礎的・臨床的研究. (主任研究者: 寺田雅昭)平成6年度厚生省がん研究助成金による研究報告集. 1995; 505-520

建築衛生学部

原著ならびに総説

池田耕一, 石川寛, 吉澤晋, 松村年郎. パッシブサンプラーを用いた換気量測定法に関する研究, 室内空気汚染濃度の実態と換気量予測方法について. 日本建築学会論文集, 1995; (467): 47-54

池田耕一, 劉瑜, 入江建久, 田辺新一, 平岡憲司. 床吹き出し及び天井吹き出し空調方式における汚染物質の拡散に関する研究. 日本建築学会計画系論文集, 1995; (478): 31-37

鈴木晃. 高齢者福祉と住まいづくり(高齢者の住居改善を中心に). 関東学院大学工学総合研究所報, 1995; 18: 29-35

鈴木晃. 住宅改善支援のネットワークと公的バックアップ制度. 建築とまちづくり, 1995; (222): 7-11

岩田利枝. 照明環境と健康. 建築設備士, 1995; 3: 34-37

著書

松本恭治. 大震災と水の確保. 被災した集合住宅. テツアト出版, 1995; 20

松本恭治. 分譲集合住宅居住者の高齢化と管理問題. マンション管理研究の10年と今後の展望. 日本建築学会経済委員会集合住宅管理小委員会, 1995; 41-42

鈴木晃. 厚生住居基準試案, 全国社会福祉協議会編. 高齢者介護への提言. 第一法規, 東京: 1995; 65-85

抄録のある学会報告

池田耕一, 入江建久, 小竿真一郎, 堀雅宏, 菅原文子, 正田浩三, 劉瑜, 野崎敦夫, 飯野弘明. 建築物におけるIAQの実態と制御に関する研究(その1冬期デパートの粉塵濃度). 第13回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会予稿集; 1995: 269-274

池田耕一, 入江建久, 小竿真一郎, 堀雅宏, 菅原文子, 正田浩三, 劉瑜, 野崎敦夫, 飯野弘明. 建築物におけるIAQの実態と制御に関する研究(その2冬期デパートの真菌及びCO・CO₂・O₃濃度). 第13回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会予稿集; 1995: 275-278

池田耕一, 入江建久, 小竿真一郎, 堀雅宏, 菅原文子, 正田浩三, 劉瑜, 野崎敦夫, 飯野弘明. 建築物におけるIAQの実態と制御に関する研究(その3デパート及び老人ホームでのVOC・窒素酸化物・ホルムアルデヒド濃度). 第13回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会予稿集; 1995: 279-282

池田耕一, 入江建久, 小竿真一郎, 堀雅宏, 菅原文子, 正田浩三, 劉瑜, 野崎敦夫, 飯野弘明. 建築物におけるIAQの実態と制御に関する研究(その4冬期老人ホームでの各種汚染物質濃度). 第13回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会予稿集; 1995: 283-287

池田耕一, 塩津弥佳, 入江建久, 吉澤晋, 坂口雅弘. 居住環境におけるアレルゲンの挙動に関する研究(その11)―粉塵・微生物・ダニアレルゲンの相関について. 第13回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会予稿集; 1995: 289-294

Iwata T, Ikeda K, Saito C, Kashiwa T, Kimura K. **Measurements on indoor air quality, visual and thermal environment in Japanese houses with elderly occupants.** Proc. of Healthy Buildings '95, An International Conference on Healthy Buildings in Mild Climate; 1995: 1: 419-424

Ikeda K, Nozaki A, Yoshizawa S. **Prediction of nitrogen dioxide concentrations in residences with unvented kerosene fired space heaters.** Proc. of Healthy Buildings '95, An International Conference on Healthy Buildings in Mild Climate; 1995: 1: 561-566

Ikeda K, Iwata T, Irie T, Masuda T, Tochiyama Y, Ohnaka T, Hori M, Ishikawa K. **An international study of indoor air quality and climate in office buildings, Second report.** Proc. of Healthy Buildings '95, An International Conference on Healthy Buildings in Mild Climate; 1995: 3: 1407-1412

池田耕一, 岩田利枝, 石川慶二郎, 木村建一, 梶原裕, 大中忠勝. オフィス空間の空気環境の質に関する実態調査(その3). 日本建築学会大会学術講演梗概集, D-1, 環境工学, 1995: 905-906

- 池田耕一, 岩田利枝, 齊藤千華, 柏貴浩, 木村建一. 高齢者の住む住宅の環境調査(その1)空気質温熱環境に関する実態調査. 日本建築学会大会学術講演梗概集, D-1, 環境工学, 1995: 931-932
- 岩田利枝, 池田耕一, 柏貴浩, 齊藤千華, 木村建一. 高齢者の住む住宅の環境調査, (その2)ヒアリング調査による高齢者の住環境評価. 日本建築学会大会学術講演梗概集, D-1, 環境工学, 1995: 933-934
- 池田耕一, 劉瑜, 平岡憲司. 歩行による床面体積粒子の再飛散に関する研究, 面積率による評価法について. 日本建築学会大会学術講演梗概集, D-2, 環境工学, 1995: 773-774
- 池田耕一, 山岸知子, 吉野博. 高齢者施設における臭いに関する調査研究. 日本建築学会大会学術講演梗概集, D-2, 環境工学, 1995: 797-798
- 池田耕一, 野崎敦夫, 吉澤晋, 入江建久. 開放型燃焼器具による排ガス汚染に関する研究, その1, 揮発性有機化合物汚染. 日本建築学会大会学術講演梗概集, D-2, 環境工学, 1995: 779-780
- 池田耕一, 野崎敦夫, 吉澤晋. 開放型燃焼器具による排ガス汚染に関する研究, その1, ホルムアルデヒド汚染. 日本建築学会大会学術講演梗概集, D-2, 環境工学, 1995: 781-782
- 池田耕一, 野崎敦夫, 吉澤晋. 燃焼器具による室内空気汚染に関する研究(その2)HCOH, VOC汚染とその発生量. 空気調和衛生工学会平成7年度学術講演論文集III, 1995: 1077-1080
- 池田耕一, 劉瑜, 入江建久, 平岡憲司. 床吹き出し及び天井吹き出し空調における床面体積粒子の再飛散に関する研究. 空気調和衛生工学会平成7年度学術講演論文集III, 1995: 1121-1124
- 池田耕一, 山岸知子, 吉野博. 高齢者施設における臭気環境に関する調査研究, その1, 調査概要と冬期アンケート調査対象. 日本建築学会東北支部研究発表会報告集, 1995: 167-170
- 池田耕一, 劉瑜, 入江建久. 歩行による床面体積粒子の再飛散特性, 第1報, 実験方法を中心に. 第54回日本公衆衛生学会総会, 山形, 1995: 1460
- 池田耕一, 劉瑜, 入江建久. 歩行による床面体積粒子の再飛散特性, 第2報, 実験結果を中心に. 第54回日本公衆衛生学会総会, 山形, 1995: 1461
- 吉田拓正. 環境騒音の騒音レベル分布に関する検討. 日本音響学会春季講演論文集; 1995, (3): 693-694
- 吉田拓正, 長田泰公. 航空機騒音に対する住民反応でのアノイアンスの位置付けについて. 日本音響学会春季講演論文集; 1995, (3): 739-740
- 吉田拓正, 長田泰公, 川口毅, 星山佳治, 山本和朗. 市街地幹線道周辺の騒音実態とうるささ等の住民反応の一検討. 日本音響学会秋季講演論文集; 1995: 729-730
- 吉田拓正. 騒音付加条件の明瞭度試験法に関する一検討. 日本建築学会大会学術講演梗概集; 1995: 81-82
- 吉田拓正, 長田泰公, 川口毅, 星山佳治, 山本和朗. 市街地幹線道周辺の騒音実態とうるささ等の住民反応の検討. 日本音響学会騒音振動委員会, N95, 55: 1995: 1-8
- 松本恭治, 江口司津, 吉田進一. 長期経過した公的分譲集合住宅団地における居住者の高齢化と住まい方, その1居住者の高齢化と生活. 日本建築学会大会学術講演梗概集(計画系), 1995: 1193-1194
- 松本恭治, 吉田進一, 江口司津. 長期経過した公的分譲集合住宅団地における居住者の高齢化と住まい方, その2住み替えと複数住宅使用. 日本建築学会大会学術講演梗概集(計画系), 1995: 1195-1196
- 松本恭治, 江口司津, 吉田進一. 長期経過した公的分譲集合住宅団地における居住者の高齢化と住まい方, その3親族近居の実態. 日本建築学会大会学術講演梗概集(計画系), 1995: 1197-1198
- 松本恭治, 江口司津. 長期経過した公的分譲集合住宅団地における居住者の高齢化と住まい方, その1高齢化のメカニズムと立体居住. 第54回日本公衆衛生学会, 1995: 707
- 松本恭治, 江口司津. 長期経過した公的分譲集合住宅団地における居住者の高齢化と住まい方, その2高齢者のみ世帯の蓄積と親族近居. 第54回日本公衆衛生学会, 1995: 708
- 松本恭治. 分譲集合住宅に対する医療・保健衛生・福祉からの行政施策について一現状と将来の可能性一. 日本マンション学会第4回横浜大会資料集, 1995, 5: 18-27
- 松本恭治. 住居衛生情報は誰に提供されるべきか. 第39回全国環境衛生大会抄録集, 1995: 71-72

鈴木晃, 松本恭治, 岩田利枝, 池田耕一, 高齢者・障害者の住宅改善支援方法の研究(柳原病院補助器具センターを事例として). 日本建築学会大会学術講演梗概集(F-1), 1995: 1203-1204

鈴木晃. 在宅ケアの発展段階と住宅改善の位置づけ(在宅ケアにおける住宅改善研究序説). 第54回日本公衆衛生学会, 山形. 1995.10

鈴木晃, 池田耕一, 岩田利枝, 松本恭治, 坂村修, 王徳文, 小椋正之, 工藤芳子, 岩石真須子, 宇野千賀子, 向泉, 猿田貴美子, 信野左千子, 水嶋明子, 小川泰代, 佐藤准子, 本家朋子, 吉地玲子, 大中忠勝, 市川勇. 在宅ケアの一環としての住宅改善支援に関する研究(柳原病院補助器具センターの支援ケースの改善実態). 第54回日本公衆衛生学会, 山形. 1995.10

鈴木晃, 池田耕一, 岩田利枝, 松本恭治, 小椋正之, 坂村修, 王徳文, 工藤芳子, 岩石真須子, 宇野千賀子, 向泉, 猿田貴美子, 信野左千子, 水嶋明子, 小川泰代, 佐藤准子, 本家朋子, 吉地玲子, 大中忠勝, 市川勇. 在宅ケアの一環としての住宅改善支援に関する研究(住宅改善による在宅生活の変化). 第54回日本公衆衛生学会, 山形. 1995.10

鈴木晃, 池田耕一, 岩田利枝, 松本恭治, 信野左千子, 王徳文, 小椋正之, 工藤芳子, 坂村修, 岩石真須子, 宇野千賀子, 向泉, 猿田貴美子, 水嶋明子, 小川泰代, 佐藤准子, 本家朋子, 吉地玲子, 大中忠勝, 市川勇. 在宅ケアの一環としての住宅改善支援に関する研究(柳原病院補助器具センターの支援プロセス). 第54回日本公衆衛生学会, 山形. 1995.10

鈴木晃, 池田耕一, 岩田利枝, 松本恭治, 向泉, 坂村修, 王徳文, 小椋正之, 工藤芳子, 岩石真須子, 宇野千賀子, 猿田貴美子, 信野左千子, 水嶋明子, 小川泰代, 佐藤准子, 本家朋子, 吉地玲子, 大中忠勝, 市川勇. 在宅ケアの一環としての住宅改善支援に関する研究(住宅改善支援に関する地域の課題). 第54回日本公衆衛生学会, 山形. 1995.10

Iwata T, Tochiyama Y, Ohnaka T, Masuda T. **Effect of inhalation of high concentration of oxygen on physiological and subjective responses and work performance.** Indoor Air Quality, Ventilation and Energy Conservation in Buildings. Montreal. May 1995

Minami Y, Iwata T, Kashiwa T, Kimura K. **Experimental study on a method for evaluating characteristics of modelling effected by windows.** 23rd Session of the CIE. New Delhi. Nov 1995

Iwata T, Tiller DK, Pasini IC, Ralston RJ, Newsham GR. **Furniture mounted lighting system performance, 1. Lighting energy consumption.** 23rd Session of the CIE. New Delhi. Nov 1995

Iwata T, Tiller DK, Pasini IC. **Furniture mounted lighting system performance, 2. Illuminance distribution on task area and luminance distribution in a visual field.** 23rd Session of the CIE. New Delhi. Nov 1995

岩田利枝, 戸倉三和子. 視線より下に位置する光源による不快グレアの主観評価実験(その1. グレア感評価の結果). 照明学会全国大会講演論文集. 福井. 1995.4

岩田利枝, 戸倉三和子. 視線より下に位置する光源による不快グレアの主観評価実験(その2. 調整法の結果). 照明学会全国大会講演論文集. 福井. 1995.4

岩田利枝, 戸倉三和子. 視線より下に位置する光源のポジションインデックスに関する基礎実験. 日本建築学会大会学術講演梗概集. 北海道. 1995.8

岩田利枝, 戸倉三和子. 輝度分布のある光源の不快グレアに関する主観評価実験. 日本建築学会大会学術講演梗概集. 北海道. 1995.8

岩田利枝, 鈴木亮一, 木村建一. 背景輝度に非順応な条件下での注視部の明るさ感に関する実験研究. 日本建築学会大会学術講演梗概集. 北海道. 1995.8

岩田利枝, 石野幹生, 木村建一. 絵画に表現される空間に基づく室内光環境の雰囲気に関する被験者実験(その1. 予備実験と作成模型の検証). 日本建築学会大会学術講演梗概集. 北海道. 1995.8

岩田利枝, 石野幹生, 木村建一. 絵画に表現される空間に基づく室内光環境の雰囲気に関する被験者実験(その2. 光が醸し出す雰囲気性と光の物理的特性). 日本建築学会大会学術講演梗概集. 北海道. 1995.8

岩田利枝, 塚見史郎, 宝田裕美子, 木村建一. 側窓光を含むオフィスの照明環境に関する実験研究(その1. 側窓光と天井照明を併用した光環境評価). 日本建築学会大会学術講演梗概集. 北海道. 1995.8

岩田利枝, 宝田裕美子, 塚見史郎, 木村建一. 側窓

光を含むオフィスの照明環境に関する実験研究(その2. 側窓光を含むタスク・アンビエント照明の評価). 日本建築学会大会学術講演梗概集. 北海道. 1995.8

岩田利枝, 岩元理恵, 宿谷昌則. 明るさ感を考慮した廊下と事務室の照度設定に関する検討. 日本建築学会大会学術講演梗概集. 北海道. 1995.8

岩田利枝, 曹育祺, 下川裕一, 高橋祥雄, 高松幸雄, 五関直一, 木村建一. 事務室における光環境の快適性評価に関する実験的研究(その1. 窓大きさ・天井高さが光環境に与える影響). 日本建築学会大会学術講演梗概集. 北海道. 1995.8

岩田利枝, 高橋祥雄, 下川裕一, 曹育祺, 高松幸雄, 五関直一, 木村建一. 事務室における光環境の快適性評価に関する実験的研究(その2. 窓大きさ・天井高さ・照度比と明るさ感の関係). 日本建築学会大会学術講演梗概集. 北海道. 1995.8

岩田利枝, 高松幸雄, 下川裕一, 高橋祥雄, 曹育祺, 五関直一, 木村建一. 事務室における光環境の快適性評価に関する実験的研究(その3. 模擬事務室の雰囲気性評価). 日本建築学会大会学術講演梗概集. 北海道. 1995.8

岩田利枝, 三宅大朗, 石川慶二郎, 大中忠勝, 木村建一. 大作業空間における高温輻射暖房の温熱感に関する実験研究. 日本建築学会大会学術講演梗概集. 北海道. 1995.8

その他学術報告など

池田耕一. わが国の住宅における換気量の推定に関する研究. 公害健康被害保証予防協会委託業務報告書, 生活環境中の有害物質の実態把握と簡易測定法の開発に関する研究報告書, 第IV章; 1995: 108-204

池田耕一, 野崎敦夫. 開放型器具からの汚染質発生量に関する実験的研究. 公害健康被害保証予防協会委託業務報告書, 生活環境中の有害物質の実態把握と簡易測定法の開発に関する研究報告書, 第II章; 1995: 24-39

池田耕一. 室内の快適性と健康度. 日本生理人類学会セミナー予稿集, 人工環境の快適性と健康度(その3); 1995: 38-84

池田耕一. 室内空気質の評価方法と実施例. 第27回建築設備技術者会議, 予稿集; 1995: 4, 1, 1-9

池田耕一, 内藤昭治. ビルクリーニングの衛生的意義. 厚生大臣指定清掃作業講習会テキスト, 第4章; 1995: 41-61

池田耕一, 村上周三, 赤林伸一, 内海康雄, 絵内正道, 加藤信介, 倉淵隆, 小林信行, 橋崎正也, 早川真, 松本博, 吉野博. 換気効率を考慮した空調換気設備の評価手法に関する研究. :平成5~6年度科学研究費補助金研究成果報告書, 1995

池田耕一, 村上周三ほか. 換気効率小委員会平成6年度活動報告書. 社団法人空気調和衛生工学会, 換気効率小委員会報告書, 1995

池田耕一. 室内環境調査. 平成6年度厚生省老人保健事業推進費等補助金(老人保健健康増進等事業分)事業実施報告書; 1995: 89-134

池田耕一, 坊垣和明, 他. 住宅用換気システムの評価と検証. IEA・ANNEX27報告書, 1995

池田耕一. 屋内の汚染質設計基準濃度と外気の質. 空気調和衛生工学会規格 HASS102換気規格(案)に関するシンポジウム報告書, 第4章, 第2節; 1995: 5-7

池田耕一, 阿部史朗, 他. 国民線量推定のための基礎調査委員会報告書(XVII). :国民線量推定のための基礎調査委員会平成6年度成果報告書, 1995

池田耕一. 快適な環境づくりーシックビル症候群を中心として. 公衆衛生. 1995: 59(1); 25-27

池田耕一. 高气密化住宅の空気質の実態と基準の提案. IBEC. 1995: 16(4); 5-14

池田耕一. 空気環境, 新しいタイプの室内空気汚染問題, シックビル症候群について. クリーンテクノロジー. 1995: 5(11); 19-21

池田耕一. ビル管理法とシックビルディングシンドローム, SBS問題の発生. 空気清浄. 1995: 33(2); 1-3

池田耕一. ビル管理法とシックビルディングシンドローム, 微生物汚染. 空気清浄. 1995: 33(2); 15-22

池田耕一. 新しいタイプの室内空気汚染問題, シックビル症候群. Quality. 1995: 128; 9-14

池田耕一. シックビル症候群. 看護技術. 1995: 42(2); 60-62

池田耕一. 室内空気汚染の新局面, シックビル対策を考える, シックビル症候群. ビルと環境. 1995: 68; 10-13

池田耕一. 室内空気汚染の現状と問題点. 工業技術.

1995 : 17 ; 29-31

松本恭治. 集合住宅の衛生管理の場からの計画への情報のフィードバックシステムに関する研究. 平成 4, 5, 6 年度科学研究補助金(一般研究 C) 研究成果報告書, 1995 ; 1-101

鈴木晃. 高齢者の社会関係を配慮したまちづくりへの提言. 高齢者が捉える生活環境要因についての調査研究報告書(長寿社会開発センター委託事業). 国際長寿社会日本リーダーシップセンター, 東京 : 1995 ;

117-122

鈴木晃. 在宅ケアの新局面と居住環境. アソシエ, 全国年金住宅融資法人協会, 1995 ; 14 : 8-9

鈴木晃. 高齢者の健康に関する住居の二つの役割. アソシエ, 全国年金住宅融資法人協会, 1995 ; 15 : 8-9
吉田拓正・川口毅・長田泰公・星山佳治・山本和朗. 騒音振動の健康影響に関する調査報告書. 東京都衛生局 ; 1995.3

水道工学部

原著ならびに総説

眞柄泰基. 膜利用型浄水開発研究 MAC21計画. 浄水プロセス, 1995 : 4 ; 9-11

河村清史, 池口孝, 眞柄泰基. 中国におけるし尿処理問題の動向〔I〕—現在, 課題そして展望—. 資源環境対策, 1995 : 31(3) ; 37-46

眞柄泰基. 化学物質の危険性評価. ファルマシア, 1995 : 31(3) ; 279-283

眞柄泰基. 水道水源保全と水道における水質管理. 都市問題研究, 1995 : 47(56) ; 48-65

西村和之, 野池達也, 河村清史, 眞柄泰基. 限外ろ過膜の純水透過特性. 浄化槽研究, 1995 : 7(1) ; 3-12

眞柄泰基, 国包章一, 井上雄三. 水道分野における海外協力. 用水と廃水, 1995 : 38(1) ; 31-37

眞柄泰基, 伊藤雅喜, 宮野知生, 牛窪俊之. ライフライン—水—と阪神淡路大震災. 公衆衛生研究, 1995 : 44(3) ; 300-306

Aoyama K, Kawamura N, Saitoh M, Magara Y, Ishibashi Y. Interactions between bacteria-free *Anabena Macrospora* clone and bacteria isolated from unialgal culture. *Wat Sci Tech*. 1995 ; 31(11) ; 121-126

早賀外幸, 大井紘, 眞柄泰基. 運転方法も勘案した最適設計による安定供給のための水道システムの特性のコスト解析. 環境工学研究論文集, 1995 : 32 ; 141-152

Kunikane S, Magara Y, Itoh M, Akazawa H, Nakaoka C. Water production performance of

thirty-five different microfiltration/ultrafiltration systems. IWSA Specialized Conference on Advanced Treatment and Integrated Water System Management into the 21st Century. 1995 ; 2 ; 280-285
Kunikane S, Magara Y, Itoh M, Tanaka O. A comprehensive study on the application of membrane technology to the public water supply. *J Membr Sci*. 1995 ; 102 ; 149-154

Kunikane S, Magara Y, Tanaka O, Hamada Y. The role of micro- and ultrafiltration in drinking-water treatment. Proceedings of the 20th IWSA Congress. 1995 ; SS11-1~5

益田光, 高屋敷将也, 堤重徳, 国包章一, 眞柄泰基, 田中和博. 硝酸・亜硝酸性窒素による地下水汚染の多変量解析. 水道協会雑誌, 1995 : 64(9) ; 29-37

Magara Y, Aizawa T, Kunikane S, Itoh M, Kohki M, Kawasaki M. The behavior of inorganic constituents and disinfection by-products in reverse osmosis water desalination process. *Proc. 18th IWQA*. 1995 ; 5 ; 315-322

国包章一, 佐藤浩文, 眞柄泰基. 水道水の硝酸性窒素による汚染. 環境と測定技術, 1995 : 22(1) ; 40-48

国包章一, 眞柄泰基, 伊藤雅喜. 水道と膜. 膜, 1995 : 20(1) ; 39-46

国包章一, 眞柄泰基. 水道と膜利用技術. 科学と工業, 1995 : 69(2) ; 54-59

国包章一, 眞柄泰基, 伊藤雅喜. 膜利用型新浄水技術の開発. 配管技術, 1995 : 37(10) ; 120-124

国包章一. 『小規模水道における膜ろ過施設導入ガイ

ドライン』について。造水技術。1995：21(3)：16-28

Magara Y, Aizawa T. **Degradation of pesticides by chlorination during water purification.** *Wat Sci Tech.* 1995：30(7)；119-128

小沢茂，相沢貴子，中島穂泉，眞柄泰基。環境水中のアルデヒド類の実態。水道協会雑誌。1995：64(4)；14-21

Takagi H, Aizawa T, Magara Y. **Behavior of pesticides in the water resource from the paddy area.** IWSA Specialized Conference on Advanced Treatment and Interated Water System Management into the 21st Century. 1995：1；169-174

Magara Y, Aizawa T, Asami M. **Comparative study of disinfectants in water supply.** 20th International Water Supply Congress and Exhibition, Special Subject 5. 1995；5-11-5-16

井上剛，相沢貴子，後藤純雄，眞柄泰基。塩素処理によるイソプロチオラン分解生成物の同定及びその変異原性と活性炭吸着。水道協会雑誌。1995：64(11)；19-26

相沢貴子。水道水の塩素処理と消毒副生成物。日本水環境学会セミナー，水道水源と水源保全をめぐる研究と対策，講演資料集，1995；37-50

相沢貴子。水道水の水質と環境管理の視点。生活と環境。1995：40(9)；15

相沢貴子。水道水質基準の見直しについて。富山の水。1995：16；1-11

河村清史，井上雄三。し尿処理における膜利用技術。水環境学会誌。1995：18(2)；26-30

浅見真理，相沢貴子，眞柄泰基。浄水処理におけるオゾン処理副生成物とその健康影響：オゾン処理による無機副生成物。水道協会雑誌。1995：64(10)；45-47

著 書

国包章一。膜ろ過法の国内，海外での取り組み，動向はどうですか，水道膜ろ過法Q&A編集委員会編。水道における膜ろ過法Q&A。水道浄水プロセス協会。東京：1995；20

Itoh M, Kunikane S, Magara Y, Tanaka O. **Application of membrane technology in Japan.** *In* "Drinking water quality management" (ed. Clark R

M, Clark D A). Technomic Publishing Co., Inc. Lancaster：1995；281-290

国包章一。人間活動，水質の基準と測定方法，オーム社編。'96/'97環境年表。オーム社。東京：1995；124-140

Magara Y, Kunikane S, Aizawa T. **The role of risk analysis and risk management in public water supply in japan.** *In* "Drinking water quality management" (ed. Clark R M, Clark D A). Technomic Publishing Co., Inc. Lancaster：1995；191-205

抄録のある学会報告

菅原繁，黒川真弓，眞柄泰基，寺田新一。藻類の凝集処理による除去特性。第61回世界湖沼会議霞ヶ浦'95。1995；S2-7-475-478

Konno H, Sato A, Magara Y. **Characteristics of deposit of diatom in filterand effective factors to filter clogging.** Separation of Particles, Session4A. 1995；103-108

国包章一。膜利用型新浄水システムの研究成果と今後の展望。ニューメンブレンテクノロジーシンポジウム'95講演資料集。1995；5-1-1~6

国包章一，伊藤雅喜，眞柄泰基，赤澤寛。膜ろ過実証プラント実験における膜ろ過流速と浄水能力の関係。第46回全国水道研究発表会講演集。千葉。1995.5
原田元，西尾弘伸，品田司，島袋公男，眞柄泰基，国包章一，赤澤寛。膜ろ過法による溶解性マンガンの酸化・除去。第46回全国水道研究発表会講演集。千葉。1995.5

佐藤浩文，国包章一，眞柄泰基，田中和博。硝酸・亜硝酸性窒素による地下水汚染の事例調査。第46回全国水道研究発表会講演集。千葉。1995.5

眞柄泰基，国包章一，伊藤雅喜。膜ろ過技術におけるMFとUFの特性。高度処理MAC21学術研究発表会論文集。1995；83-91

日高一成，国包章一，眞柄泰基，伊藤光明。水道水源地下水の硝酸・亜硝酸性窒素による汚染に関する事例解析。地下水・土壌汚染とその防止対策に関する研究集会第4回講演集。1995；269-272

井上剛，相沢貴子，眞柄泰基。塩素処理によるイソプロチオランの分解特性。第29回日本水環境学会，広

島, 1995.3

久米智久, 相沢貴子, 眞柄泰基. 塩素処理によるチオベンカルブ等の農薬の分解特性. 第29回日本水環境学会, 広島, 1995.3

梅原孝史, 浅見真理, 相沢貴子, 眞柄泰基. 浄水処理中の臭素酸イオンの定量法に関する検討. 第29回日本水環境学会, 広島, 1995.3

Takagi H, Aizawa T, Kasahara M, Magara Y. **Behavior of pesticides in the water resource from the paddy area**, IWSA Specialized Conference on Advanced Treatment and Integrated Water System Management into the 21st Century. 1995. 5

眞柄泰基, 相沢貴子, 浅見真理, 藤木昭義, 小川明, 長谷川孝雄, 見並勝佳. 浄水への導入を前提とした代替消毒剤の適用に関する基礎研究—消毒剤比較実験装置を用いた調査(2). 第46回全国水道研究発表会, 千葉, 1995.5

森谷順一, 河村佳之, 相沢貴子, 眞柄泰基, 相模原浄水場原水と浄水における農薬分解生成物の調査. 第46回全国水道研究発表会, 1995.5

相沢貴子, 井上剛, 眞柄泰基, 後藤純雄. 塩素処理によるイソプロチオランの分解及び活性炭吸着特性. 第46回全国水道研究発表会, 千葉, 1995.5

浅見真理, 市川勝比古, 相沢貴子, 眞柄泰基. 有機物共存下のオゾン処理による臭素酸イオンの生成特性及び実態調査. 第46回全国水道研究発表会, 千葉, 1995.5

芦立德厚, 相沢貴子, 眞柄泰基, 木田清美. 消毒効果判定における被ストレス細菌の評価. 土木学会第50回年次学術講演会, 松山, 1995.9

Aizawa T, Magara Y, Sasaki T, Kozasa H, Asami M. **The performance of disinfection and by-products of selected disinfectants**. Disinfection By-products in Drinking Water, Critical Issues in Health Effects Research. 1995. 10

Aizawa T, Magara Y. **Behaviour and assessment of pesticides in drinking water production systems**. 4th Korea/Japan Symposium on Water Environment. New Technology for Water and Wastewater Treatment. 1995. 11

相沢貴子. 代替消毒剤—二酸化塩素. 水道技術者専

門別研究会(特別講演), 1995.3

井上雄三, 藤原吉孝, 佐用佳史, 田中勝. 限外ろ過—上向流嫌気性スラッジブランケットリアクターにおける造粒促進機構. 第29回水環境学会, 広島, 1995.3

松井康弘, 加藤みづほ, 大迫政浩, 井上雄三, 田中勝. 厨芥類分別処理システムに関する一考察. 第6回廃棄物学会研究発表会講演論文集, 1995; 79-81

馬場和彦, 欧陽通, 鳥貝真, 坂井るり子, 岩島清, 大迫政浩, 井上雄三, 田中勝. 微量金属元素から見た最終処分場のリスク管理機能の評価. 第6回廃棄物学会研究発表会講演論文集, 1995; 648-650

欧陽通, 鳥貝真, 岩島清, 大迫政浩, 井上雄三, 田中勝. 都市ごみ焼却飛灰中アンチモンの含有量の定量手法について. 第6回廃棄物学会研究発表会講演論文集, 1995; 720-722

大迫政浩, 町田直美, 井上雄三, 田中勝. 最終処分過程における未規制有害金属のリスクに関する検討. 第2報: 一般及び産廃処分場浸出水処理施設でのSb除去能. 第6回廃棄物学会研究発表会講演論文集, 1995; 732-734

大迫政浩, 町田直美, 井上雄三, 田中勝, 加藤直幸, 欧陽通, 岩島清. マイクロウェーブ分解法による焼却飛灰中アンチモンの含有量測定. 第6回廃棄物学会研究発表会講演論文集, 1995; 735-737

松澤裕, 大迫政浩, 井上雄三, 田中勝, 赤石裕美, 仁木圭三, 大森英昭. 合併処理浄化槽からの温室効果ガス放出量の解明(第2報). 第16回全国都市清掃研究発表会講演論文集, 1995. 2; 22-24

松澤裕, 大迫政浩, 井上雄三, 田中勝, 河野綾子, 丹野孝一. 最終処分場におけるメタン酸化細菌の分布. 第16回全国都市清掃研究発表会講演論文集, 1995. 2; 205-207

Asami M, Suzuki N, Nakanishi J. **Aquatic toxicity emission from Tokyo: Wastewater measured using marine luminescent bacterium, Photobacterium phosphoreum**. 2nd International Association of Water Quality (IAWQ) Specialized Conference on Assessment and Control of Environmental Contaminants in Water. Copenhagen, Denmark. Jun 1995; 50

その他学術報告など

- 眞柄泰基, 国包章一, 伊藤雅喜ほか. 公共用水域における窒素系汚染物質の利水障害とその制御に関する研究. 平成6年度環境保全成果集. 1995; 7-1w19
- 国包章一. 膜ろ過を応用した浄水処理技術の開発. 総合研究(A)「機能性物質を用いた水質交換機構の制御に関する研究」報告書. 1995; 3-15~26
- 国包章一. 湖沼/ダム湖生態系の持続的保全・修復・創生手法の確立. 文部省科学研究費重点領域研究「人間地球系」平成6年度研究成果報告. 1995; 261-262
- 国包章一. 合併処理浄化槽技術による都市ビル排水再利用に関する研究. 厚生省厚生科学研究報告書. 1995
- 丹保憲仁, 眞柄泰基, 相沢貴子. 利水過程における農業等化学物質の動態および分解生成物等の評価に関する研究. 利水過程における農業等化学物質の動態および分解生成物等の評価に関する研究委員会. 1995.3
- 相沢貴子, 浅見真理. 水の消毒剤と消毒副生成物に関する研究. 総合健康推進財団研究報告書. 1995.1
- 眞柄泰基, 相沢貴子. 平成6年度水質管理調査報告書, 調査対象「ホウ素」. 1995.3
- 眞柄泰基, 相沢貴子, 浅見真理. オゾン処理副生成物に関する研究報告書. 平成6年度日本水道協会. 1995.3
- 眞柄泰基, 相沢貴子, 浅見真理. 塩素代替消毒剤の導入に関する研究報告書. 平成6年度日本水道協会. 1995.3
- 眞柄泰基, 相沢貴子. 浄水操作によって生ずる有害

物質の抑制に関する調査. 平成6年度環境庁委託業務結果報告書. 1995.3

丹保憲仁, 眞柄泰基, 相沢貴子. 利水過程における農業等化学物質の動態および分解生成物等の評価に関する研究. 環境庁環境保全研究成果集. 1995.6

眞柄泰基, 国包章一, 相沢貴子. 水道水源に係わる水質汚濁防止対策検討調査報告書. 日本水道協会. 1995.3

森田昌敏, 相沢貴子. 平成6年度環境庁委託業務結果報告書, 水質分析方法検討試験(トリハロメタン生成能測定方法確立調査), 日本環境生成センター. 1995.3

田中勝, 井上雄三, 大迫政浩, 市川勇. 廃棄物の埋立処分における汚染物質の監視システムに関する研究. 総合研究プロジェクト別環境保全成果集. 1995; 9-1~9-23

田中勝, 松澤裕, 井上雄三, 大迫政浩, 渡辺征夫. ごみ焼却施設から排出される有害物質の管理手法に関する研究. 総合研究プロジェクト別環境保全成果集. 1995; 10-1~10-27

田中勝, 井上雄三, 松澤裕, 大迫政浩, 渡辺征夫. 亜酸化窒素の放出源及びその放出量の解明に関する研究. (1)廃棄物処分場からの放出量の解明に関する研究. 地球環境総合推進費平成6年度研究成果報告書

井上雄三. 限外ろ過一上向流嫌気性スラッジランケットリアクターにおける造粒促進作用の解明. 「し尿処理における膜利用技術に関する研究報告書(平成6年度)」。 勸業廃棄物研究財団. 1995; 310-321

廃棄物工学部

原著ならびに総説

- 田中勝. 経済的手法の活用による廃棄物減量化について. 生活と環境. 1995; 40(2): 47-49
- 田中勝. 日本における有害廃棄物処理の現状. 生活と環境. 1995; 40(4): 67-72
- 田中勝, 片倉克昭, 押方利郎, 古市徹, 海老原正明. 最終処分場における遮水機能障害検知システムの導入について. 都市清掃. 1995; 48(206): 251-256
- 田中勝. 感染性廃棄物処理の技術的側面. 社会保険

旬報. 1995; (1864): 34-35

田中勝. リスクアセスメントの試み(3). プラスピア. 1995; 夏季号. 33-37

田中勝. リスクアセスメントの試み(4). プラスピア. 1995; 秋季号. 29-33

田中勝. リサイクル社会の構築に向けて一廃棄物最少化への取り組み. 月刊PPM. 1995; 8月号: 4-11

田中勝. 医療廃棄物処理の制度と問題点. 環境と公害. 1995; 24(4): 35-41

田中勝, 大迫政浩. 阪神・淡路大震災における災害

廃棄物への対応. 公衆衛生研究, 1995; 44(3): 314-320
 西村和之, 野池達也, 河村清史, 眞柄泰基. 限外ろ過膜の純水透過特性. 浄化槽研究, 1995; 7(1): 3-12
 河村清史, 井上雄三. し尿処理における膜利用技術. 水環境学会誌, 1995; 18(2): 26-30

大迫政浩. 住環境におけるニオイとストレス—衣服等に関する話題を含めて—. 繊維製品消費科学, 1995; 36(2): 201-207

大迫政浩. 水に係わる臭気環境における官能評価. 環境技術, 1995; 24(10): 576-580

大迫政浩. 建築物から発生する廃棄物の処理実態と今後の課題. 建設設備と配管工事, 1995; 33(12): 51-60

宗宮功, 山田正人. ダム湖赤潮発生機構と抑制対策に関する研究. ダム技術, 1995; No.102: 3-7

山田正人, 宗宮功, 安永望, 小野芳朗, 渦鞭毛藻 *Peridinium* の走光性による遊泳速度に関する研究. 陸水学雑誌, 1995; 56: 125-135

山田正人. ダム湖上流端水域における *Peridinium* 淡水赤潮の集積機構に関する研究. 環境衛生工学研究, 1995; 9: 46-53

山田正人, 宗宮功, 小野芳朗, 小林尚礼. ダム貯水池における *Peridinium* 淡水赤潮の集積機構の評価. 水環境学会誌, 1995; 18: 775-783

著書

Tanaka M, Kaneko H. **Use of composting for the management and recycling of municipal waste**: In "Bioremediation: the Tokyo '94 workshop." OECD. Paris: 1995; 491-497

河村清史. 浄化槽技術者の生活排水処理工学. 財団法人日本環境整備教育センター. 東京, 1995

抄録のある学会報告

Tanaka M. **Policies and measures for waste minimization in Japan**. OECD International Workshop on Waste Minimization. Washington D.C. Mar 1995

Tanaka M. **Countermeasures for proper disposal of shredder dust**. 1995 Pacific Basin Conference on Hazardous Waste. Edmonton, Canada. May 1995

Tanaka M, Oosako M, Matui Y, Machida N. **Risk assessment and management in waste life-cycle for mercury and antimony contained in products**. Annual Meeting and Exposition, society for Risk Analysis and the Japan Section of SRA, Hawaii, Dec 1995

渡辺征夫, 松澤裕, 田中勝, 平田昌生, 小野昌憲. 一般廃棄物の処理に要する電力量および燃料量の実態分析. 第11回エネルギーシステム・経済コンファレンス講演論文集, 1995; 103-108

坂井るり子, 大迫政浩, 吉田幸弘, 芳賀直樹, 岩島清, 田中勝. ダイオキシンの簡易検知法としてのイムノアッセイ法に関する研究. 第17回環境衛生工学研究シンポジウム講演論文集, 1995; 305-310

松井康弘, 加藤みずほ, 大迫政浩, 井上雄三, 田中勝. 厨芥類分別処理システムに関する一考察—厨芥類の排出状況および意識に関する実態調査. 第6回廃棄物学会研究発表会講演論文集, 1995; 79-81

洞口光弘, 小川弘, 関勝男, 土井亨, 小瀬公利, 田中勝, 中野正博. 低温バグフィルタによるダイオキシン除去性能の実機実証試験. 第6回廃棄物学会研究発表会講演論文集, 1995; 347-349

渡辺征夫, 平田昌生, 松澤裕, 中野正博, 田中勝. 焼却炉排ガス中の低級ハロゲン化炭化水素類の全自動平均化分析装置による連続測定. 第6回廃棄物学会研究発表会講演論文集, 1995; 357-359

馬場和彦, 欧陽通, 鳥貝真, 坂井るり子, 岩島清, 大迫政浩, 井上雄三, 田中勝. 微量金属元素からみた最終処分場のリスク管理機能の評価. 第6回廃棄物学会研究発表会講演論文集, 1995; 648-650

欧陽通, 鳥貝真, 岩島清, 大迫政浩, 井上雄三, 田中勝. 都市ゴミ焼却飛灰中アンチモンの含有量の定量手法について. 第6回廃棄物学会研究発表会講演論文集, 1995; 720-722

市川勇, 東みつる, 伊藤智彦, 田中勝, 大迫政浩, 町田直美. 都市ゴミ焼却飛灰抽出液の生体影響(4)—18ヶ月間経口投与ラット臓器中残存金属元素量の変動—. 第6回廃棄物学会研究発表会講演論文集, 1995; 723-725

大迫政浩, 田中勝, 福島直美, 坂井るり子. イムノアッセイ法の基本特性と廃棄物試料への応用. 第6回

廃棄物学会研究発表会講演論文集, 1995; 726-728

坂井るり子, 吉田幸広, 芳賀直樹, 岩島清, 大迫政浩, 田中勝, 福島直美. **ダイオキシンの簡易検知法としてのイムノアッセイ法に関する研究II**. 第6回廃棄物学会研究発表会講演論文集, 1995; 729-731

大迫政浩, 町田直美, 井上雄三, 田中勝. **最終処分過程における未規制有害金属のリスクに関する検討(第2報:一廃及び産廃処分場浸出水処理施設でのSb除去能)**. 第6回廃棄物学会研究発表会講演論文集, 1995; 732-734

大迫政浩, 町田直美, 井上雄三, 田中勝, 加藤直幸, 欧陽通, 岩島清. **マイクロウェーブ分解法による焼却飛灰中アンチモンの含有量測定**. 第6回廃棄物学会研究発表会講演論文集, 1995; 735-737

松澤裕, 大迫政浩, 井上雄三, 田中勝, 赤石裕美, 仁木圭三, 大森英昭. **合併処理浄化槽からの温室効果ガス放出量の解明(第2報)**. 第16回全国都市清掃研究発表会講演論文集, 1995; 22-24

汝宜紅, 田中勝, 古市徹, 小泉明. **地域特性を考慮した廃棄物発生量の推計に関する研究**. 第16回全国都市清掃研究発表会講演論文集, 1995; 46-48

大迫政浩, 福島直美, 田中勝. **イムノアッセイテストによる廃棄物中有害化学物質の簡易検知法に関する研究**. 第16回全国都市清掃研究発表会講演論文集, 1995; 67-69

松澤裕, 大迫政浩, 井上雄三, 田中勝, 河野綾子, 丹野幸一. **最終処分場におけるメタン酸化細菌の分布**. 第16回全国都市清掃研究発表会講演論文集, 1995; 205-207

大迫政浩, 町田直美, 加藤直幸, 田中勝. **最終処分場過程における未規制有害金属のリスクに関する検討—アンチモンを対象として—**. 第16回全国都市清掃研究発表会講演論文集, 1995; 217-219

佐竹勝満, 田中勝, 古市徹, 押方利郎, 海老原正明. **遮水機能障害検知システムの設置について**. 第16回全国都市清掃研究発表会講演論文集, 1995; 220-222

仁木圭三, 国安克彦, 大森英昭, 大迫政浩. **油脂類の流入が多い合併処理浄化槽における臭気の発生実態**. 第16回全国都市清掃研究発表会講演論文集, 1995; 28-30

仁木圭三, 国安克彦, 大森英昭, 大迫政浩. **各種脱**

臭装置による合併処理浄化槽の発生臭気の除去. 第8回臭気学会発表要旨集, 1995; 14-15

大迫政浩, 仁木圭三, 都竹克昭. **合併処理浄化槽における硫黄系臭気物質の変動特性**. 第8回臭気学会発表要旨集, 1995; 40-41

鳥貝真, 欧陽通, 馬場和彦, 岩島清, 大迫政浩. **都市廃棄物焼却飛灰中の有害金属の分析手法について**. 平成東環協セミナー環境技術事例発表会講演要旨集, 1995; 12-13

仁木圭三, 小川浩, 国安克彦, 大森英昭, 大迫政浩. **合併処理浄化槽に設置された各種脱臭装置による硫黄化合物の除去**. 第6回廃棄物学会研究発表会講演論文集, 1995; 515-517

山田正人, 宗宮功, 小野芳朗, 小林尚礼. **ダム湖上流端水域における *Peridinium* 淡水赤潮の日周変動**. 第46回全国水道研究発表会, 1995; 456-457

渡辺征夫, 松澤裕, 平田昌生, 小野昌憲, 小林征嗣, 白子定治, 田中勝. **GC 組込の全自動平均化分析装置による排ガス中の低級ハロゲン化炭化水素類の連続測定**. Separation Science '95(第3回分離科学関連研究懇談会連合発表会), 1995; 97-98

塚田敏之, 斎藤友紀子, 菅沼一夫, 大迫政浩, 井上雄三, 田中勝. **廃棄物処分場仁尾ける迅速かつ簡易な有害性評価法とマイクロトックス試験の有用性について**. 生物利用技術シンポジウム講演論文集, 1995; 79-83

その他学術報告など

田中勝. **「ごみ処理費」の公平な負担**. リフ, 1995; No.22: 30-31

田中勝. **環境にやさしい商品の開発**. リフ, 1995; No.24: 28-29

田中勝. **リスクの廃棄物**. リフ, 1995; No.26: 22-23

田中勝, 井上雄三, 大迫政浩, 市川勇. **廃棄物の埋立処分における汚染物質の監視システムに関する研究**. 総合研究プロジェクト別環境保全成果集, 1995; 9-1~9-23

田中勝, 松澤裕, 井上雄三, 大迫政浩, 渡辺征夫. **ごみ焼却施設から排出される有害物質の管理手法に関する研究**. 総合研究プロジェクト別環境保全成果集, 1995; 10-1~10-27

田中勝, 井上雄三, 松澤裕, 大迫政浩, 渡辺征夫. メタン・亜酸化窒素の放出源及びその放出量の解明に関する研究. (1)廃棄物処理場からの放出量の解明に関する研究. 地球環境研究総合推進費平成6年度終了研究成果報告集. 1995; 48-59

河村清史, 大迫政浩他. 合併処理浄化槽による生活排水処理の高度化・安定化(主任研究者: 北尾高嶺). 総合研究プロジェクト別環境保全研究成果集. 1995; 6-1~6-17

渡辺征夫, 後藤純雄, 田中勝, 松澤裕. 地球温暖化防止対策技術の総合評価に関する研究. (1)技術評価のためのライフサイクル温室効果ガス排出量の分析に関する研究. ②技術評価のためのライフサイクル微量温室効果ガス排出量の分析に関する研究. 地球環境研究総合推進費平成6年度研究成果報告集(中間報告<1>). 1995; 360-364

田中勝他. 「廃棄物処理コース①~④」特別調査研究レポート. いんだすと. 1995; 10(2)~(5)

田中勝. 阪神大震災の現地調査に参加して. いんだすと. 1995; 10(4): 3-13

田中勝. 廃棄物とその問題. 環境と測定技術. 1995; 22(4): 35-38

田中勝. 廃棄物の適正処理. 環境と測定技術. 1995; 22(4): 35-37

田中勝. 全国浄化槽技術研究会研究発表(2). 月刊浄化槽. 1995; 11月号. No. 235

河村清史, 池口孝, 眞柄泰基. 中国におけるし尿処理問題の動向〔I〕—現状, 課題そして展望—. 資源環境対策. 1995; 31(3). 37-46

河村清史, 池口孝, 眞柄泰基. 中国におけるし尿処理問題の動向〔II〕—現状, 課題そして展望—. 資源環境対策. 1995; 31(4). 27-38

河村清史, 池口孝, 眞柄泰基. 中国におけるし尿処

理問題の動向〔III〕—現状, 課題そして展望—. 資源環境対策. 1995; 31(7). 7-10

加藤三郎, 河村清史, 中島淳, 山本昌宏. ヨーロッパにおける生活排水処理—イギリス, フランス, ドイツ編—1. 月刊浄化槽. 1995; 231: 10-20

河村清史. 排水の消毒. 医用衛生紫外線研究会誌. 1995; 14(1): 1-8

加藤三郎, 河村清史, 中島淳, 山本昌宏. ヨーロッパにおける生活排水処理—イギリス, フランス, ドイツ編—2. 月刊浄化槽. 1995; 232: 13-22

加藤三郎, 河村清史, 中島淳, 山本昌宏. ヨーロッパにおける生活排水処理—イギリス, フランス, ドイツ編—3. 月刊浄化槽. 1995; 233: 21-28

加藤三郎, 河村清史, 中島淳, 山本昌宏. ヨーロッパにおける生活排水処理—イギリス, フランス, ドイツ編—4. 月刊浄化槽. 1995; 234: 19-24

加藤三郎, 河村清史, 中島淳, 山本昌宏. ヨーロッパにおける生活排水処理—イギリス, フランス, ドイツ編—5. 月刊浄化槽. 1995; 235: 11-18

河村清史. 地球環境・国際協力問題としての生活排水管理. 水環境学会誌. 1995; 18(増刊号): 16-17

河村清史. 生活排水とその管理 [1]. 環境と測定技術. 1995; 22(11): 65-72

河村清史. 生活排水とその管理 [2]. 環境と測定技術. 1995; 22(12): 35-44

大迫政浩. 廃棄物ライフサイクルに係わる技術の外観(その1)—廃棄物のライフサイクルフロー. 環境と測定技術. 1995; 22(9): 45-55

大迫政浩. 廃棄物ライフサイクルに係わる技術の外観(その2)—技術システムの現状と将来—. 環境と測定技術. 1995; 22(10). 35-42

大迫政浩. 廃棄物ライフサイクルを通じた総合的リスク管理に向けて. かんきょう. 1995; 8月号: 36-37

附属図書館

原著ならびに総説

磯野威. 情報提供における図書館(情報センター)の役割. 公衆衛生研究. 1995; 44(2): 165-169

抄録のある学会報告

磯野威. 研究報告書の交換—図書館の立場から. 第32回全国衛生化学技術協議会年会, 秋田. 1995.11(パネルディスカッション)

Bibliographies in 1995

Director General

Books

Furuichi K. **Health and economy : Japan's experience** : In "Health promotion and education 'Bring-

ing health to life', Proc. XVth World Conference of the International Union for Health Promotion and Education". Makuhari, Chiba : 1995 ; 30-32

Deputy Director-General

Originals and Reviews

Kanamoto Y, Takano A. **Study on baby-care attitude of mothers in a regeneration institute in Tokyo.** *J Child Research.* 1995 ; 74 : 11-15 (in Japanese)

Takano A. **History of public health and its conception.** *J Public Health Practice.* 1995 ; 59(1) : 4-6 (in Japanese)

Takano A, Kato N. **Method of physical measurement.** *J Pediatric Practice.* 1995 ; 58(5) : 786-787 (in Japanese)

Takano A. **Characteristic signs of body, mind and nutrition in puberty.** *J Pediatric Nursing.* 1995 ; 18(9) : 1186-1192 (in Japanese)

Books

Takano A. **Growth and development, Social child health, Injury and safety-education in childhood.** In "Child health in home" (ed. Kuboto H, Takano A, Takahashi T.). Ishiyaku Publ., Tokyo : 1995 ; 13-25, 149-158, 203-216 (in Japanese)

Takano A. **Prevention of injury and safety-education in child welfare facilities.** In "Child health in child welfare facilities" (ed. Kubota H, Takano A, Takahashi T.). Ishiyaku Publ., Tokyo : 1995 ; 65-92 (in Japanese)

Takano A. **Health management in day-nurseries.** In "Explantations of nursery-practice" (ed. Takagi Y.). Zenkoku-shakaihukusi-kyougikai. Tokyo : 1995 ; 26-29 (in Japanese)

Department of Demography and Health Statistics

Originals and Reviews

Hayashi K. **Current status and prospect of information exchange in the international health activities.** *Bull Inst Public Health.* 1995 ; 44(2) : 122-129 (in Japanese)

Hayashi K. **How has international population**

policy been formulated? --The role and positioning of family planning--. *Population Studies.* 1995 ; 18 : 53-63 (in Japanese)

Hayashi M. **Information network system for public health in Japan, present and nearfuture.** *Bull Inst Public Health.* 1995 ; 44(2) : 159-164 (in Japanese)

Hata E, Sato R, Hayashi K, Horiguchi M. **University health centers' interest in sexuality and related activities.** *Adolescentology.* 1995; **13**(3): 171-175 (in Japanese)

Sato R, Hyoui N, Fukushima F, Hayashi K, Yamamoto N, Takayanagi M, Takayama T, Horiguchi M. **A study on senior high school students' knowledge of sex, view toward sex role, and sexual behavior (First report).** *Adolescentology.* 1995; **13**(3): 243-248 (in Japanese)

Miyanaka F, Nishida S, et al. **A study on the relationship between the mental health of aged women and their involvement with bringing up grandchildren.** *Ronen-Shakai-Igaku.* 1995; **17**(1): 21-29 (in Japanese)

Matsuda S, Hiroshige Y, Furuta M, Doi T, Sone T, Kahyo H. **Geographic differences in seasonal variation of mean birth weight in Japan.** *Human Biol.* 1995; **67**(4): 641-656

Hoshi T, Nakahara T, Hashimoto S, Hayashi M, Takabayashi K, Miki K, Takigawa Y, Kitagawa S. **Prevalence of urinary incontinence among institutionalized persons aged 60 and over in Japan.** *Jpn J Public Health.* 1995; **42**(7): 482-490 (in Japanese)

Kishida Y, Sato R, Hayashi K. **How to support adolescent solving sexual problems (First report).** *Adolescentology.* 1995; **13**(3): 208-213 (in Japanese)

Kishida Y, Sato R, Hayashi K. **How to support**

adolescent solving sexual problems (Second report): Expected role of midwives. *Adolescentology.* 1995; **13**(3): 214-219 (in Japanese)

Books

Hayashi K. **Economic development and population:** *In* "International Health" (ed. Gunji A.) Nihon Hyoronsha. Tokyo: 1995; 23-26 (in Japanese)

Hayashi K, Sato R, et al. **Encyclopedia of sexology.** Shogakukan. Tokyo: 1995 (in Japanese)

Hayashi K, Sato R. **Adolescent health:** *In* "Manual of maternal and child health (Third edition)" (ed. Takano A, Yanagawa H.) Nanzando. Tokyo: 1995; 103-112 (in Japanese)

Hayashi M, Yokoyama T. **Assessment system for epidemiological nutrition. (software for P. C.).** Nankodo. Tokyo: 1995 (in Japanese)

Sato R. **Medicine:** *In* "Chugoku Nenkan 1995" (ed. Chugoku Kenkyujo). Taishukan Syoten. Tokyo: 1995; 165-166 (in Japanese)

Hata E. **Computer hardware in 33 days.** Jikkyo Book Co. Tokyo: 1995 (in Japanese)

Hyoui N. **UNICEF:** *In* "International health." (ed. Gunji A.) Nihon Hyoronsha. Tokyo: 1995; 197-199 (in Japanese)

Kuroda T, Hyoui N, Chen P, ed. **Population ageing in Asia and the Pacific.** ST/ESCAP/1594, UNESCAP/JOICFP. Bangkok: 1995

Department of Epidemiology

Originals and Reviews

Shinagawa T, Kashiwagi H, Osaki Y, Minowa M, Kuwamori T, Sato S. **Risk factors of stomach cancer in Toyama Prefecture—A case-control study.** *Annual Report of Toyamaken Eisei Kenkyu.* 1995; **18**: 33-46 (in Japanese).

Wakai K, Tamakoshi A, Ohno Y, Kawamura T, Aoki R, Hashimoto S, Inaba Y, Minowa M, Aizawa S, Miyasaka N. **Estimated prevalence of Sjögren's**

syndrome in Japan; Findings from a nationwide epidemiological survey. *J Epidemiol.* 1995; **5**: 125-129

Minowa M, Mei J. **Nationwide epidemiological survey on chronic fatigue syndrome in Japan.** *J Japan Medical Assoc.* 1995; **113**(5): 709-715 (in Japanese)

Minowa M. **Adolescent smoking and its health effects.** *Karada no Kagaku.* 1995; No. 183: 49-55 (in Japanese)

- Minowa M. **Health risk of passive smoking.** *Karada no Kagaku*. 1995; No. 183: 56-62 (in Japanese)
- Minowa M. **International comparison of smoking control.** *Education and Medicine*. 1995; 43: 64-70 (in Japanese)
- Minowa M. **Importance of smoking-prevention among minors.** *Jpn J Public Health*. 1995; 42(6): 361-365 (in Japanese)
- Minowa M. **Health effects of adolescent smoking.** *School Health News. (for Junior high school)*. 1995; No. 1026: 1-4 (in Japanese)
- Minowa M. **Merits of non-smoking.** *Marubeni*. 1995; (506): 22-25 (in Japanese)
- Shigematu I, Minowa M. **From public nuisance to global environment issues—A review of a half century.** *Byotai Seiri*. 1995; 14(8): 585-596 (in Japanese)
- Minowa M. **Nationwide data bases of SMON patients and its use.** *General Rehabilitation*. 1995; 12(11): 993-998 (in Japanese)
- Uehata T. **Overwork and sudden death.** *Medicina*. 1995; 32(6): 1180-1184 (in Japanese)
- Uehata T. **Type A behavior pattern.** *Karada no Kagaku*. 1995; No. 182; 83-88 (in Japanese)
- Uehata T. **How to prevent Karoshi.** *Mainichi Life*. 1995; 26(5); 26-29 (in Japanese)
- Uehata T. **Cause, medical criteria and compensation standard of Karoshi.** *Nihon Iji Shinpou*. 1995; No. 3711; 124-126 (in Japanese)
- Uehata T. **Karoshi.** *J of 24th Nihon Igakukai Sokai*. 1995: 310-311 (in Japanese)
- Sakano J, Yamazaki Y, Sekiya E, Uehata T. **The relation between job characteristics, job-related stress, and health related symptoms among middle-aged male workers in Japan.** *J Science of Labour*. 1995: 71 (1, Part II of 2 Parts); 1-12
- Hasimoto S, Fujita T, Fukutome K. **A study on average length of stay in discharged patients.** *Bull Inst Public Health*. 1995; 44(3): 363-371 (in Japanese)
- Oka H, Yamamoto S, Kuroki T, Harihara S, Marumo T, Kim S R, Monna T, Kobayashi K, Tango T. **Prospective study of chemoprevention of Hepatocellular carcinoma with Shosaiko-to (TJ-9).** *Cancer*. 1995; 76: 743-749
- Tango T. **A class of tests for detecting general and focused clustering of rate diseases.** *Stat Med*. 1995; 14: 2323-2334

Books

Uehata T. **Heart attack cases related to work stress:** *In* "Stress and Heart Disease" (ed. Nohara T., et al.). Iyaku Journal Co. Osaka: 1995; 239-250 (in Japanese)

Uehata T. **Treatment and prevention of hypertension-Smoking:** *In* "Hypertension" (ed. Fujita T.). Yodo Co. Tokyo: 1995; 166-167 (in Japanese)

Uehata T. **Health disorders of lunch providing workers for school children:** *In* "Lunch Providing for School Children" (ed. Saito K.). Self Publication. Tokyo: 1995; 41-47 (in Japanese)

Yamaoka K, Tango T. **Resampling based quantitative method II—Simulation study for comparison with logistic method in cases with sparse data —:** *In* "Data sciences and its applications" (ed. Escoufier Y, et al). Academic Press, London: 1995; 63-73

Department of Public Health Administration

Originals and Reviews

Fukawa T. **Public pension insurance and care**

issues of the elderly. *J Society for Pension Study of Japan*. 1995; 14: 10-17 (in Japanese)

Fukawa T. **Future trends of Japanese house-**

- holds through micro-simulation model—An application of INAHSIM. *J Population Studies*. 1995; 18: 13-27
- Fukawa T. **Economic status of the elderly in Japan and U. S.** *Aging and Work*. 1995; 14(2): 44-53 (in Japanese)
- Fukawa T. **Some analyses of 1995 projection. Projection of Japanese Life Tables.** *Life Span*. 1995; 13: 17-29 (in Japanese)
- Fukawa T. **Distribution of medical expenditures for the elderly.** *Jpn J Public Health*. 1995; 42(11): 942-949 (in Japanese)
- Fukawa T. **An estimation of the magnitude of hospitalized for social reasons in the medical expenditures of the elderly.** *J J Health Economics & Policy*. 1995; 2: 47-53 (in Japanese)
- Fukawa T. **Medical expenditures of the elderly in Japan—Regional differences.** *J Seizon and Life Sciences*. 1995; 6, B: 15-29
- Nakahara T, Sakurami T. **Diabetes mellitus in the health care activities for the aged and the middle-aged —The history and the present state —.** *J Japan Diabetes Society*. 1995; 38(1): 1-5 (in Japanese)
- Miyagishima K, Nakahara T, Kondo T. **Franco-Japanese comparison in national schemes for international medical cooperation —Experience of Medecins sans Frontieres—.** *Jpn J Public Health*. 1995; 42(1): 3-7 (in Japanese)
- Nakahara T. **Philosophy and issues of Japan's medical assessment and guidance/auditing system.** *Bull Inst Public Health*. 1995; 44(1): 47-55
- Takemura S, Hashimoto M, Koyano W. **Ander- sen's behavioral model as a conceptual model of health and social services utilization —a review of the literature and recommendations for research —.** *Jpn J Gerontology*. 1995; 17(1): 57-65 (in Japanese)
- Nakahara T, Sakurami T, Kono Y, Yokoyama E, Shinpo H, Ikuta A, Nozaki S. **Study on the prevalence and incidence of IDDM in Kagoshima Prefecture, Japan.** *Nihon Univ J Med*. 1995; 37(2): 105-111
- Hoshi T, Nakahara T, Hashimoto S, Hayashi M, Takabayashi K, Miki K, Takigawa Y, Kitagawa S. **Prevalence of urinary incontinence among institutionalized persons aged 60 and over in Japan.** *Jpn J Public Health*. 1995; 42(7): 482-490 (in Japanese)
- Hoshi T, Nakahara T, Takabayashi K, Gunji A. **Personnel requirements for health examination for 6 month and 9 month-old children in municipalities in Japan.** *Jpn J Public Health*. 1995; 42(7): 511-520 (in Japanese)
- Nakahara T, Mochizuki Y. **Social costs of smoking.** *J Health and Welfare Statistics*. 1995; 42(11): 1-8 (in Japanese)
- Tanaka H, Hoshi T, Takabayashi K, Nakahara T, Iwanaga T, Osaki Y, Hisatsune S, Gunji A. **Health personnel staffing requirements for health examination for the age of 1 1/2 in municipalities in Japan.** *Jpn J Public Health*. 1995; 42(10): 843-857 (in Japanese)
- Hoshi T, Nakahara T, Fukawa T, Takabayashi K, Gunji A. **The structural analysis of inpatient medical cost of the aged in 81 secondary medical areas of 12 prefectures in Japan.** *Jpn J Public Health*. 1995; 42(10): 869-877 (in Japanese)
- Nakahara T, Sakurami T, Kono Y, Yokoyama E, Kanamuro T, Miyake T, Maeda A, Nozaki S. **Study on the prevalence and incidence of insulin-dependent diabetes mellitus in Miyazaki Prefecture, Japan.** *Nihon Univ J Med*. 1995; 37(6): 349-356
- Ishii T, Iwanaga T. **Health education renaissance superior to 'health education' and 'health learning'.** *Jpn J Public Health Nurse*. 1995; 51(12): 937-944 (in Japanese)
- Miyagishima K, Nakahara T. **What means "Sector of daily milieu"?** *Jpn J Public Health Nurse*. 1995; 51(2): 121-127 (in Japanese)

Books

Fukawa T. **Deflators for social security benefits-US experience and Japanese case**: *In* "Issues in the cost of social security statistics" (Social Development Research Institute ed.). Yuhikaku. Tokyo: 1995; 66-176 (in Japanese)

Fukawa T. **Life Tables in small area**: *In* "Study on life table" (Yamaguchi K, Nanjo Z, Shigematsu T, Kobayashi K ed.). Kokon Shoin. Tokyo: 1995; 108-124 (in Japanese)

Vogt W. B, Bhattacharya J, Yoshikawa A, Nakahara T. **Hospital choice in Japan**: *In* "The Comparative Health Care Policy Research Project." (Asia/

Pacific Research Center, Stanford University.) Stanford. 1995; 1-21

Abe S, Endo H, Fujii M, Fukuda S, Fukushima Y, Kanai M, Kawahara A, Maruyama H, Miyamoto T, Nakahara T, Ogata T, Shinmura K, Suzuki J. **Public Health in Japan**—: *In* "Health service systems— (Nakahara T, Shobayashi T ed.). Japan Public Health Association. Tokyo: 1995

Nakahara T. **Health and medical care system**. Taishukan-shoten, Tokyo: 1995 (in Japanese)

Nakahara T et al. **Unique cases of health and welfare planning for the aged**. National Council for Social Welfare. Tokyo: 1995 (in Japanese)

Department of Public Health Nursing

Originals and Reviews

Ueda Y, et. al. **Situation of children and adults with severe mental/physical handicaps who received children's mental health consultation service—based on medical records from 1944 to 1964**. *Jushoshinsinshogai Kenkyu*. 1995; 20(1): 3-7 (in Japanese)

Hashizume U, Ishii Y, et. al. **Study on health management of the hearing impaired in community—their participation to health check-ups and challenges**. *Health Care*. 1995; 37(7): 489-495 (in Japanese).

Omuro H, Ishii Y, et. al. **Impact of house renovation on the cared and caretakers (Second Report): Evaluation based on satisfaction of caretakers according to aim of house renovation**. *Jpn J Public Health Nurse*. 1995; 51(3): 213-220 (in Japanese)

Ishii Y. **Nursing and care. Study of East Hospital of Kitasato University**. *Kango*. 1995; 47(12): 153-166 (in Japanese)

Ishii Y. **Nursing and care. Study of Kosai Care Center**. *Kango*. 1995; 47(13): 130-141 (in Japanese)

Ishii Y. **Nursing and care. Study of Home Care**

Research Center. *Kango*. 1995; 47(15): 144-153 (in Japanese)

Kitayama A. **The way of identifying child sexually victims**. *Syoninaika*. 1995; 27(11): 73-78 (in Japanese)

Kaneko M, et. al. **Analysis of tasks done by two head nurse-from time study**. *J Japanese Soc Public Health Nursing Educ*. 1995; 5(1): 83-87 (in Japanese)

Tomita Y, Kaneko M, et. al. **The realities of volunteer activities in municipalities Wakayama Prefecture**. *Jpn J Public Health Nurse*. 1995; 51(8): 635-640 (in Japanese)

Nonaka N, Kaneko M, et. al. **Activities of public health nurse in disaster after eruption of Unzen Fugendake**. *Jpn J Public Health Nurse*. 1995; 51(9): 739-747 (in Japanese)

Kaneko M, Hatono Y, Saito Y. **Looking back at activities of public health nurse after Great Hanshin Earthquake**. *Jpn J Public Health Nurse*. 1995; 51(9): 726-731 (in Japanese)

Sato R, Fukushima F., et al. **A Study on senior high school students' knowledge of sex, view toward sex role, and sexual behavior (First report)**. *Adolescentology*. 1995; 13(3): 243-248 (in

Japanese)

Hatono Y, Saito Y. **A Home visiting service in America.** *Magazine for Public Health Nurse.* 1995; **39**(12): 36-42 (in Japanese)

Books

Yuzawa F, Ueda Y, Kitayama A, Kaneko M, Saito Y, Hatono Y., et al. **Manual for promotion of home care system.** The Japan Nursing Association. 1995 (in Japanese).

Department of Physiological Hygiene

Originals and Reviews

Ohkubo C. **Environmental tobacco smoke.** *Karada no Kagaku.* 1995; **183**: 63-67 (in Japanese)

Ohkubo C. **Mircirculation and hypertension.** *JJME.* 1995; **9**(4): 57-67 (in Japanese)

Ohkubo C, Yamada S, Asano M. **Effect fo eicosapentaenoic acid (EPA) on microcirculatory events during development of dietary-induced hyperlipidemia in the rabbit.** *Bull Inst Public Health.* 1995; **44**(4): 499-510 (in Japanese)

Gmitrov J, Ohkubo C, Yamada S, Gmitrova A, Xu Sh. **Static magnetic field effects on sinocarotid baroreceptors in rabbits exposed under conscious conditions.** *Electro- and Magnetobiology.* 1995; **14**(3): 217-228

Yamada S, Melder RJ, Leunig M, Ohkubo C, Jain RK. **Leukocyte rolling increases with age.** *Blood.* 1995; **86**: 4707-4708

Yamada S, Mayadas TN, Yuan F, Wagner DD, Hynes RO, Melder RJ, Jain RK. **Rolling in P-selectin-deficient mice is reduced but not eliminated in the dorsal skin.** *Blood.* 1995; **86**: 3487-3492

Melder RJ, Munn LL, Yamada S, Ohkubo C, Jain RK. **Selectin- and integrin-mediated T-lymphocyte rolling and arrest on TNF- α -activated endothelium: Augmentation by erythrocytes.** *Biophys J.* 1995; **69**: 2131-2138

Yamada S, Ohkubo C. **Effects of topical application of the new stable prostacyclin analogue, SM-10902 ointment on cutaneous microcirculation in the healthy male mice.** *Clinical Report.* 1995; **29**:

2309-2320 (in Japanese)

Tochihara Y, Ohnaka T, Nagai Y. **Thermal responses of 6- to 8-year-old children during immersion of their legs in a hot water bath.** *Appl Human Sci.* 1995; **14**(1): 23-28

Tochihara Y, Ohkubo, Uchiyama I, Komine H. **Physiological reaction and manual performance during work in cold storages.** *Appl Human Sci.* 1995; **14**(2): 73-77

Ohnaka, T, Tochihara Y, Kanda K. **Body movement of the elderly during sleep and thermal conditions in bedrooms in summer.** *Appl Human Sci.* 1995; **14**(2): 89-93

Tochihara Y, Ohnaka T, Tsuzuki K, Nagai Y. **Effects of repeated exposures to severely cold environments on thermal responses of humans.** *Ergonomics.* 1995; **38**(5): 987-995

Kanda K, Tsuchiya J, Seto M, Ohnaka T, Tochihara, Y. **Thermal conditions in the bathroom in winter and summer, and physiological responses of the elderly during bathing.** *Jpn J Hyg.* 1995; **50**(3): 595-603

Tsuzuki K, Tochihara Y, Ohnaka T. **Thermoregulation during heat exposure of young children compared to their mothers.** *Eur J Appl Physiol.* 1995; **72**: 12-17

Ohnaka T, Tochihara Y, Kubo M, Yamaguchi C. **Physiological and subjective responses to standing showers, sitting showers, and sink baths.** *Appl Human Sci.* 1995; **14**(5): 235-239

Books

Ohkubo C, Yamada S, Asano M. **Comparative studies on microcirculatory events between Watanabe heritable hyperlipidemic (WHHL) and dietary-induced hyperlipidemic rabbits**: *In* "Microcirculation annual 1995" (eds. Tsuchiya M, Asano M, Kamiya A). Nihon-Igakukan, Tokyo: 1995; 177-178

Asano M, Ohkubo C, Yamada S. **Neoangiogenesis in wound healing process as observed by intravital-microscopy using a rabbit ear cham-**

ber: *In* "Microcirculation annual 1995" (eds. Tsuchiya M, Asano M, Kamiya A.). Nihon-Igakukan, Tokyo: 1995; 183-184

Yamada S, Ohkubo C, Jain RK. **Leukocyte-rolling increases with age in C3H mice**: *In* "Microcirculation annual 1995" (eds. Tsuchiya M, Asano M, Ohhashi). Nihon-Igakukan, Tokyo: 1995; 141-142

Sasaki A. **Environment and human health**: *In* "Environmental Chronicle" (ed. Kaya Y). Ohm Publisher, 1995; 402-410 (in Japanese)

Department of Nutrition and Biochemistry

Originals and Reviews

Kunimatsu K, Mine, Maruoka Y, Kato I, Hase T, Aoki Y, Yamamoto K. **Identification and possible function of cathepsin G in gingival crevicular fluid from chronic adult periodontitis patients and from experimental gingivitis subjects**. *J Periodont Res.* 1995; **30**: 51-57

Hase-Yamazaki T, Aoki Y. **Stimulation of human lymphocytes by cathepsin G**. *Cell Immunol.* 1995; **160**: 24-32

Takeda Y, Sawada H, Sawai H, Toi-Matuda T, Tashima M, Okuma M, Watanabe S, Ohmori S, Kondo M. **Acquired hypochromic and microcytic sideroblastic anaemia responsive to pyridoxine with low value of proto-porphyrin in red blood cells: A possible subgroup of idiopathic acquired sideroblastic anemia (IASA)**. *Brit J Haematol.* 1995; **90**: 207-209

Horie Y, Okamoto J, Yamada S, Kawasaki H, Tanaka K, Ogi N, Yamamoto S, Kondo M. **Cimetidine and interferon—New managements of porphyrias**— *Jpn J Clin Pharmacol. Ther.* 1995; **26**: 357-358

Okano J, Horie Y, Kawasaki H, Kondo M. **Interferon treatment of porphyria cutanea tarda as-**

sociated with chronic hepatic type C. Porphyrin. 1995; **4(2)**: 95-100 (in Japanese)

Kondo M. **δ -aminolevulinic acid synthase (ALAS)**. *Nippon rinsho.* 1995; **683**: 881-885 (in Japanese)

Kondo M. **Porphobilinogen deaminase (PBGD)**. *Nippon rensho.* 1995; **683**: 891-894 (in Japanese)

Kondo M. **Methods of determination of porphyrins and their precursors—Introduction of analytical methods for porphyrin metabolism—**. *Jpn J Clin Med.* 1995; **53(6)**: 1357-1364 (in Japanese)

Kondo M. **Porphyrins in urine, blood, and feces and δ -aminolevulinic acid and porphobilinogen**. *Jpn J Clin Med.* 1995; **53(6)**: 1364-1370 (in Japanese)

Kondo M. **Porphyrin-synthesizing enzymes in erythrocyte**. *Jpn J Clin Med.* 1995; **53(6)**: 1371-1376 (in Japanese)

Kondo M. **Urinary porphyrin screening tests**. *Jpn J Clin Med.* 1995; **53(6)**: 65-70 (in Japanese)

Fujioka Y, Yanagisawa H, Kondo M. **A study of an automated porphyria diagnosis system using urinary porphyrin profile analysis**. *Jpn J Clin Med.* 1995; **53(6)**: 1395-1401 (in Japanese)

Kondo M. **Life science of porphyrins**. *Chemistry today.* 1995; No. 291: 49-55 (in Japanese)

Books

Nishide H, Kondo M. **Chemistry of porphyrin and heme**: In "Life science of porphyrins and heme—Development to the are of inherited disease, cancer and industrial application—" (ed. The society for porphyrin research). Tokyo Kagaku Dojin. Tokyo: 1995; 11-21 (in Japanese)

Kondo M. **Clinical chemistry of porphyrins**: In "Life science of porphyrins and heme—Develop-

ment to the are of inherited disease, cancer and industrial application—" (ed. The society for Porphyrin Res.) Tokyo Kagaku Dojin. Tokyo: 1995; 11-21 (in Japanese)

Yano Y, Kondo M, Urata G. **Epidemiology of porphyria**: In "Life science of porphyrins and heme—Development to the are of inherited disease, cancer and industrial application—" (ed. The society for Porphyrin Res.) Tokyo Kagaku Dojin. Tokyo: 1995; 136-144 (in Japanese)

Department of Microbiology

Originals and Reviews

Ushijima H, Morikawa S, Mukoyama A, Nishio O. **Characterization of VP4 and VP7 of a murine Rotavirus (YR-1) isolated in Japan**. *Jpn J Med Sci Biol*. 1995; 48: 237-247

Wen L, Ushijima H, Kakizawa J, Fang ZY, Nishio O, Morikawa S, Motohiro T. **Genetic variation in VP7 gene of human rotavirus serotype 2 (G2 Type) isolated in Japan, China, and Pakistan**. *Microbiol Immunol*. 1995; 39(11): 911-915

Saito K, Ushijima H, Nishio O, Motohiro H, Ueda Y, Takagi M, Nakayama S, Ando T, Glass R, Zaima K. **Detection of astroviruses from stool samples in Japan using reverse transcription and polymerase chain reaction amplification**. *Microbiol Immunol*. 1995; 39(10): 825-828

Tong N, Nakajima K, Nakajima S. **Identification of the sites for suppressor mutations on the hemagglutinin molecule to temperature-sensitive phenotype of the influenza virus**. *Microbiol Immunol*. 1995; 39: 687-692

Takahashi M, Yamada T, Nakajima S, Nakajima K, Yamamoto T, Okada H. **The substantia nigra is a major target for neurovirulent influenza A virus**. *J Exp Med*. 1995; 181: 2161-2169

Nakajima S, Nishikawa F, Nakamura K, Nakajima K. **Analysis of influenza A virus reinfection**

in children in Japan during 1983-91. *Epidemiol Infect*. 1995; 115: 5912-601

Kitahashi T, Tanaka T, Yamanaka T, Shinozaki K, Ogawa T, Tokieda M, Nakajima S. **Comparative study for influenza A virus (H3N2) detection by using polymerase chain reaction and MDCK cell**. *Clin Virol*. 1995; 23: 165-169 (in Japanese)

Hondo R, Ito S, Inoue S. **Titration of varicella-zoster virus DNA in throatswab from varicella patient by combined use of PCR and microplate hybridization**. *Jpn J Med Sci Biol*. 1995; 48: 249-255

Yoshida Y, Okamura N, Arakawa E, Watanabe H. **DNA sequence analysis of the rfb-A genes of Shigella sonnei form I antigen**. *Jpn J Bacteriology*. 1995; 50(1): 91 (in Japanese)

Chida T, Okamura N, Yoshida Y. **Molecular cloning of O17 antigen genes of Plesiomonas shigelloides**. *Jpn J Bacteriology*. 1995; 50(1): 217 (in Japanese)

Adachi M, Kashima M, Nakbayashi Y, Shimotsuma M, Araki K, Kagei N. **A case of creeping disease caused by spiruroid larva**. *Hifu Rinsho*. 1995; 37(3): 355-357 (in Japanese)

Kasuya S, Imai N, Okamoto H, Imamine T, Araki K. **Four cases of paragonimiasis westermani with pneumothorax as onset**. *Kokyu*. 1995; 14(7): 764-769 (in Japanese)

Imaoka K, Ohnishi E, Inoue S, Takahashi T,

Kojima Y. **Chinese herbal medicines capable of IgE antibody suppression and IFN induction.** *J Traditional Medicines.* 1995 ; 12 : 257-263

Hashimoto M, Nigi H, Sakaguchi M, Inoue S, Imaoka K, Miyazawa H, Taniguchi Y, Kurimoto M,

Yasueda H, Ogawa T. **Sensitivity to two major allergens (Cry j I and Cry j II) in patients with Japanese cedar (*Cryptomeria japonica*) pollinosis.** *Clinical and Experimental Allergy.* 1995 ; 25 : 843-852

Department of Maternal and Child Health

Originals and Reviews

Eto T. **Child growth and health screening in school.** *Sports and Health.* 1995 ; 27(2) : 9-13 (in Japanese)

Eto T. **Differential diagnosis for acute abdomen.** *Jpn J Peadiatr Med.* 1995 ; 27(2) : 31-34 (in Japanese)

Tsuchida Y, Sato T, Sanjo K, Etoh T, Hata K, Terawaki K, Suzuki I, Kawarasaki H, Idezuki Y, Nakagome Y, Shiraki K. **Evaluation of long-term results of Caroli's disease : 21 years' observation of a family with autosomal "dominant" inheritance and a literature review.** *Hepato-Gastroenterology.* 1995 ; 42(2) : 175-181

Ihara N. **Application of rebuilding technique for psychotherapy in adolescence.** *Waseda Psychological Reports.* 1995 ; 27 : 55-64 (in Japanese)

Kato N. **Assessment of body growth.** *Neonatal Care.* 1995 ; 8 Spring suppl : 46-50 (in Japanese)

Takano A, Kato N. **Methods of body measurements.** *J Pediatric Practice.* 1995 ; 58(5) : 94-95 (in Japanese)

Kato N. **Childcare and health promotion.** *Jpn J Pediatrics.* 1995 ; 48 suppl : 1437-1444 (in Japanese)

Kato N. **Assessment of nutritional state in infancy.** *Jpn J Child Nursing.* 1995 ; 18(9) : 1154-1159 (in Japanese)

Kato N. **Social support for families rearing multiple births.** *Chiiki Hoken (J Community Health).* 1995 ; 26(9) : 32-38 (in Japanese)

Kato N. **Social support in childcare of multiple births.** *Jpn J of Pediatric Medicine.* 1995 ; 27(12) : 1781-1784 (in Japanese)

Kato N, Takaishi M. **A study on body growth in fetal age and infancy.** *Auxology.* 1995 ; 2 : 11-13 (in Japanese)

Nishida S, Hashimoto S, Morikawa K, Ueda Y, Sato K, Takano A, Yokoyama E. **The evaluation of education in the course leading to the Master of Public Health and in the course leading to the Diploma in Public Health of the Institute of Public Health (1) Health science discipline in the course leading to the Diploma in Public Health.** *Bull Inst Public Health.* 1995 ; 44(3) : 372-382 (in Japanese)

Yaguramaki K, Murata T, Morioka K, Mizuno K, Ohmori S, Takaishi M. **A longitudinal study on the development of infant feeding behavior—Development after weaning—.** *Shoni-hoken Kenkyu (J Child Health).* 1995 ; 54(5) : 564-573 (in Japanese)

Books

Hata K, Eto T. **Hepatobiliary diseases : In "Today's treatment of gastrointestinal diseases in childhood"** (ed. Shiraki K.). Nagai Shoten, inc. Osaka : 1995 ; 49-58 (in Japanese)

Eto T, Ihara N, et al. **Yu-Yu Kosodate (Nursing leisurely).** The catalog of playing for the children between one and three Year old. (ed. YUYU Study Group). Association of Japan Maternal and Child Health Centers. Tokyo : 1995 (in Japanese)

Ihara N. **Psychological development in the institution for child welfare : In "Child health in the institution for child welfare"** (ed. Kubota H. et al). Ishiyaku shuppan-shya. Tokyo : 1995 ; 93-124 (in Japanese)

Kato N. **On vital statistics : In "Trends in school**

health 1995" (ed. Japanese Association of School Health). Higashiyama Shobo. Kyoto. 1995; 1-4 (in Japanese)

Department of Industrial Health

Originals and Reviews

Uchiyama I. **Outdoor air temperature and mortality.** *J Therap.* 1995; **77**(12): 133-135 (in Japanese)

Uchiyama I. **Summary of international symposium on HAPs and several countries report.** *Shigen Kankyo Taisaku.* 1995; **31**(7): 601-606 (in Japanese)

Honda Y, Ono M, Sasaki A, Uchiyama I. **Relationship between daily high temperature and mortality in kyushu, Japan.** *Jpn J Public Health.* 1995; **42**(4): 260-268 (in Japanese)

Ichikawa I, Uchida M, Kanamori Y, Yajima H. **Induction of suppressive activity against production of active oxygen in serum of young rats after exposure to oxygen of high concentration.** *Magnetic Resonance in Medicine.* 1995; **6**: 362-364

Ichikawa I. **Air quality in office-indoor air pollutants and their health effects.** *Clean Technology.* 1995; **5**: 33-40 (in Japanese)

Kumae T, Machida K, Sugawara K. **Seasonal**

changes and comparison of metal elements levels in human fingernail and scalp hair. *J Phys Fit Nutr Immunol.* 1995; **5**(1): 31-39 (in Japanese)

Murayama R, Machida K, Suzuki K, Tsukamoto K. **Effect of moderate exercise practice on the physiological function in the infected rats.** *J Phys Fit Immunol.* 1995; **5**(1): 52-58 (in Japanese)

Ishizaki K, Yamazaki K, Murayama R, Kumae T. **Effects of lavage times on cell population of each broncho-alveola lavage fluid and on recovery of cells in allergy-model rat.** *J Phys Fit Nutr Immunol.* 1995; **5**(1): 12-18 (in Japanese)

Books

Uchiyama I. **Influences of exposure to nitrogen dioxide on Japanese cedar pollen allergy:** In "Air-pollution and Japanese cedar pollen allergy" (ed. Kabuto S, Suzuki T). Shinohara-shuppan. Tokyo: 1995; 42-49

Department of Pharmaceutical Science

Originals and Reviews

Sun B, Fukuhara M, Takanaka A. **Characterization of benzo [a]pyrene metabolism and related cytochrome P-450 isozymes in Syrian hamster livers.** *J Toxicol Environ Hlth.* 1995; **46**: 47-55

Ushio F, Antignac E, Fukuhara M, Kimura M. **Differential induction of cytochrome P-450 isozymes by rifampicin in the Chinese hamster, *Cricetus. griseus.*** *Comp Biochem Physiol.* 1995; **112C**: 163-168

Morikawa K. **Quality assurance and validation on**

the manufacturing of pharmaceutical products. *Bull Inst Public Health.* 1994; **43**(4): 399-403 (in Japanese)

Books

Fukuahra, M. **Pharmaceuticals, instruction for Self inspection.**, Pharmaceut. News Co., Tokyo: 1995 (in Japanese)

Takeda Y, Morikawa K, Sasaki T, Kawamura K, Asakawa H, Yamanaka K, Katsuki H. **Manual for good manufacturing practice.** Osaka Iyakuhiinkyokai, Osaka: 1995 (in Japanese)

Department of Veterinary Public Health

Originals and Reviews

Hayashi T, Yamamoto S, Onodera T. **Prevention of reovirus type 2-induced diabetes-like syndrome in DBA/1 suckling mice by treatment with antibodies against intercellular adhesion molecule-1 and lymphocyte function-associated antigen-1.** *Int J Exp Path.* 1995 ; 76 : 403-409

Zugel U, Schoel B, Yamamoto S, Hengel H, Morein B, Kaufmann S H E. **Crossrecognition by CD8 T cell receptor $\alpha\beta$ cytotoxic T lymphocytes of peptides in the self and the mycobacterial hsp60 which share intermediate sequence homology.** *Eur J Immunol* 1995 ; 25 : 451-458

Neuhaus O, Emoto M, Blum C, Yamamoto S, Kaufmann S H E. **Control of thymus-independent intestinal intraepithelial lymphocytes by β 2-microglobulin.** *Eur J Immunol.* 1995 ; 25 : 2332-2339

Machii K, Mochizuki H, Takagi Y, Kawai A, Goto S, Endo O, Mineki S, Matsushita H. **Mutagenicity detection of volatile N-Nitrosoamines.** *J Environ Chem.* 1995 ; 5(1) : 39-45 (in Japanese)

Goto S, Shiraishi F, Tanabe K, Endo O, Machii K, Tezuka Y, Ishii T, **Matsushita H. Mutagenicity detection method of vinyl chloride and vinylidene chloride gases.** *J Environ Chem.* 1995 ; 5(2) : 235-240 (in Japanese)

Machii K, Yahagi N, Yamaguchi M, Fukai F, Katayama T, Onodera S, Goto S, Endo O. **Measurement method of inhibition of intercellular communication by aldehydes.** *J Environ Chem.* 1995 ; 5(2) : 490-491 (in Japanese)

Machii K, Yahagi N, Goto S, Endo O, Mineki S, Tanabe K, Fukai F, Katayama T, Matsushita H. **A study of the umu-test by a flow-injection fluor-**

ometric method. *J Environ Chem.* 1995 ; 5(4) : 835-839 (in Japanese)

Kyuwa S, Machii K, Shibata S. **Role of CD4+ and CD8+ T cells in mouse hepatitis virus infection in mice.** *Exp Anim.* 1995 ; 45(1) : 81-83

Makino S, Okada Y, Maruyama T. **A new method for direct detection of *Listeria monocytogenes* from food by PCR.** *Appl Environ Microbiol.* 1995 ; 61(10) : 3745-3747

Makino S, Kurazono T, Okuyama Y, Shimada T, Okada Y, Sasakawa C. **Diversity of DNA sequences among *Vibrio cholerae* O139 Bengal detected by PCR-based DNA fingerprinting.** *FEMS Microbiol Lett.* 1995 ; 126 : 43-48

Ushio F, Antignac F, Fukuhara M, Kimura M. **Differential induction of cytochrome P-450 isozymes by rifampicin in the Chinese hamster, *Cricetus griseus*.** *Comp Biochem Physiol.* 1995 ; 112C : 163-168

Books

Yamazaki S. **Methods of analyzing and measuring aerobiocontamination in zones at risk: In "International standardization on biological contamination-ISO/TC209/WG2"** (ed. Japan Air Cleaning Assoc.). Japan Air Cleaning Assoc. : Tokyo : 1995 ; 48-71 (in Japanese)

Toyofuku H. **Hazard analysis critical control point evaluations.** Japan Food Hygiene Association. Tokyo : 1995 (translation, in Japanese)

Makino S, Okada Y, Maruyama T, Kaneko S, Sasakawa C. **DNA fingerprinting in *Yersinia pseudotuberculosis*.** Molecular Approaches to Food Safety (Edts, M. Eklund, J. L. Richard and K. Mise). Allaken Inc. Fort Collins, Colorado : 1995 ; 395-402

Department of Radiological Health

Originals and Reviews

Izumo Y. **Topics—Utilization of ionizing radia-**

tion on biology and agriculture. *Bull Inst Public Health.* 1995; 44(4): 480-486 (in Japanese)

Department of Community Environmental Science

Originals and Reviews

Seto S, Kitamura M, Mori A, Noguchi I, Ohizumi T, Takeuchi T, Deguchi T, Hara H. **Relationship between wet deposition of sulfate and nitrate and rainfall amount in Japan.** *Water, Air and Soil Pollution.* 1995; 85: 2167-2172

Goto S, Sugita K, Endo O, Mizoguchi T, Ishii T, Matsushita H, Iwai K. **Estimation of the deposition ratio of polycyclic aromatic hydrocarbons in diesel exhaust particles to respiratory tract.** *J Jpn Soc Air Pollut.* 1995; 30(1): 53-58 (in Japanese)

Ohkubo T, Hayashi T, Watanabe E, Endo H, Goto S, Endo O, Mizoguchi T, Mori Y. **Mutagenicity of chlorohydrins.** *Bull Jpn Soc Sci Fish.* 1995; 61(4): 596-601 (in Japanese)

Hara H. **Acid deposition and environmental Science.** *Kankyo Gijyutsu.* 1995; 24: 628-633 (in Japanese)

Hara H. **What is Acid Deposition?: its definition and formation mechanisms.** *Tenki.* 1995; 42: 264-271 (in Japanese)

Machii K, Mochizuki H, Takagi Y, Kawai A, Goto S, Endo O, Mineki S, Matsushita H. **Mutagenicity detection of volatile N-Nitrosoamines.** *J Envir Chem.* 1995; 5(1): 39-45 (in Japanese)

Goto S, Shiraishi F, Tanabe K, Endo O, Machii K, Tezuka Y, Ishii T, Matsushita H. **Mutagenicity detection method of vinyl chloride and vinylidene chloride gases.** *J Envir Chem.* 1995; 5(2): 235-240 (in Japanese)

Machii K, Yahagi N, Yamaguchi M, Fukai F,

Katayama T, Onodera S, Goto S, Endo O. **Measurement method of inhibition of intercellular communication by aldehydes.** *J Envir Chem.* 1995; 5(2): 490-491 (in Japanese)

Machii K, Yahagi N, Goto S, Endo O, Mineki S, Tanabe K, Fukai F, Katayama T, Matsushita H. **A study of the umu-test by a flow-injection fluorometric method.** *J Envir Chem.* 1995; 5(4): 835-839 (in Japanese)

Takagi Y, Endo O, Goto S, Kohzaki K, Matsushita H. **Mutagenicity of diaminodiphenylmethane and related compounds.** *J Envir Chem.* 1995; 5(4): 841-845 (in Japanese)

Goto S, Endo O, Ohkubo T, Hayashi T, Watanabe E. **Effect of diet on the mutagenicity of human urine.** *Foods & food ingredients journal of Japan.* 1995; 165: 82-89 (in Japanese)

Tezuka Y, Majima T, Yajima H, Goto S, Ishii T. **Kinetic Matrix Effect on Photochromic Reactions of Spirobenzopyran Dispersed in or Covalently Bound to Poly (alkyl methacrylate) Matrices.** *J Photopol Sci Tech.* 1995; 8(1): 55-64

Hara H, Kitamura M, Mori A, Noguchi I, Ohizumi T, Seto S, Takeuchi T, Deguchi T. **Precipitation chemistry in Japan 1989-1993.** *Water, Air and Soil Pollution.* 1995; 85: 2307-2312

Books

Watanabe I. (Partly contr.) **The GEMS-Air Methodology Review Handbook Series; [Vol. 5] Guideline for Collaborative Reviews.** ed. UNEP/HEM. UNEP/WHO, 1995.

Hara H. **Acid deposition issues in East Asia.**

Nihon Kankyo Sokutei Bunseki Kyokai, Tokyo. 1995 (in Japanese)

Department of Architectural Hygiene Engineering and Housing

Originals and Reviews

Ikeda K, Ishikawa H, Yoshizawa S, Matsumura T. **A Study on ventilation measurement method using passive samplers, on indoor air pollution in new houses and estimation method of ventilation.** *J Arch Plan Envir Engin, Trans of Airchitect Inst Jpn.* 1995; 467: 47-54 (in Japanese)

Ikeda K, Lui Y, Irie T, Hiraoke K, Tanabe S. **Comparioson of behavior of contaminants between in the space with raised floor HVAC system and conventional ceiling diffuser system.** *J Arch Plan Envir Engin, Trans Airchitect Inst Jpn.* 1995; 478: 31-37 (in Japanese)

Suzuki A. **Social welfare and housing for the elderly.** *Bull Inst Sci Tech, Kanto Gakuin Univ.* 1995; 18: 29-35 (in Japanese)

Suzuki A. **Support network and assistance programme for housing adaptation in Japan.** *Kentiku to Machizukuri.* 1995; 222: 7-11 (in Japanese)

Iwata T. **Luminous environment and Health.** *Building Service Engineers.* 1995; 3: 34-37 (in Japanese)

Books

Matsumoto K. **Problems of the aged and management in condominium:** In "Studies of condominium management in Japan, The progress in the past decade and the prospect of the future." Architectural Institute of Japan. 1995; 41-42 (in Japanese)

Matsumoto K. **Big earthquake disaster and watersupply:** In "Apartment houses damaged." (ed. Japan Institute of Architecture.) Tetsuado Syuppan. Tokyo, 1995; 20 (in Japanese)

Suzuki A. **A draft of minimum housing standards for aged society:** In "Overtures to caring the elderly" (ed. Japanese National Council of Social Welfare). Daiichi Hoki. Tokyo: 1995; 65-85 (in Japanese)

Department of Water Supply Engineering

Originals and Reviews

Magara Y. **Research and development for drinking water treatment using membrane.** *Josui Process.* 1995; 4; 9-11 (in Japanese)

Kawamura K, Ikeguti T, Magara Y. **Trend for nightsoil treatment in China-now and the future.** *J Res Envir.* 1995; 31(3); 37-46 (in Japanese)

Magara Y. **Risk evaluation for chemical substances.** *Pharmacia.* 1995; 31(3); 279-283 (in Japanese)

Magara Y. **Conservation of water reservoir and water quality control in drinking water supply.** *J Municipal Problems.* 1995; 47(56); 48-65 (in

Japanese)

Nishimura K, Nomura T, Kawamura K, Magara Y. **Characteristics of pure water treatment through ultra-filtration.** *J Domestic Wastewater Treatment Research.* 1995; 7(1); 3-12 (in Japanese)

Magara Y, Kunukane S, Inoue Y. **International cooperation in drinking water supply.** *Yosui to Haisui.* 1995; 38(1); 31-37 (in Japanese)

Magara Y, Itoh M, Miyano T, Ushikubo T. **Lifeline (drinking water) and the Hanshin Awaji earthquake.** *Bull Inst Public Health.* 1995; 44(3); 300-306 (in Japanese)

Aoyama K, Kawamura N, Saitoh M, Magara Y, Ishibashi Y. **Interactions between bacteria-free**

anabena macrospora clone and bacteria isolated from unialgal culture. *Wat Sci Tech.* 1995 : 31(11) ; 121-126

Hayakashi S, Oi K, Magara Y. **Analysis of the cost characteristics of a highly upgraded water supply system designed through optimization considering operation scheme.** *Proc. Envir Engineering Res.* 1995 : 32 ; 141-152 (in Japanese)

Kunikane S, Magara Y, Itoh M, Akazawa H, Nakaoka C. **Water production performance of thirty-five different microfiltration/ultrafiltration systems.** IWSA Specialized Conference on Advanced Treatment and Integrated Water System Management into the 21th Century. 1995 ; 2 : 280-285

Kunikane S, Magara Y, Itoh M, Tanaka O. **A comprehensive study on the application of membrane technology to the public water supply.** *J Membrane Sci.* 1995 : 102 ; 149-154

Kunikane S, Magara Y, Tanaka O, Hamada Y. **The role of micro- and ultrafiltration in drinking-water treatment.** Proceedings of the 20th IWSA Congress. 1995 : SS11-1~5

Masuda H, Takayashiki M, Tsutsumi S, Kunikane S, Magara Y, Tanaka K. **Multivariate analysis of groundwater contamination by nitrate and nitrite nitrogen.** *J Japan Water Works Assoc.* 1995 : 64(9) : 29-37 ; (in Japanese)

Magara Y, Aizawa T, Kunikane S, Itoh M, Kohki M, Kawasaki M. **The behavior of inorganic constituents and disinfection by-products in reverse osmosis water desalination process.** *Proc. 18th IWQA.* 1995 : 5 ; 315-322

Kunikane S, Sato H, Magara Y. **Drinking water contamination by nitrate nitrogen.** *J Japan Environmental Measurement & Chemical Analysis Association.* 1995 : 22(1) ; 40-48 (in Japanese)

Kunikane S, Magara Y, Itoh M. **Water supply and membrane.** *Membrane.* 1995 : 20(1) ; 39-46 (in Japanese)

Kunikane S, Magara Y. **Public water supply and membrane technology.** *Kagaku-to-Kogyo.* 1995 :

69(2) : 54-59 (in Japanese)

Kunikane S, Magara Y, Itoh M. **Development of new water purification technology using membrane.** *The Piping Engineering.* 1995 : 37(10) : 120-124 (in Japanese)

Kunikane S. **On "the Guidelines on Introduction of Membrane Facilities in Small-Scale Water Supplies."** *J Water Re-Use Technology.* 1995 : 21(3) ; 16-28 (in Japanese)

Magara Y, Aizawa T. **Degradation of pesticides by chlorination during water purification.** *Wat Sci Tech.* 1995 : 30(7) ; 119-128

Ozawa S, Aizawa T, Nakajima H, Magara Y. **Surveillance of aldehydes in environmental waters.** *J Water Works Assoc.* 1995 : 64(4) ; 14-21 (in Japanese)

Takagi H, Aizawa T, Magara Y. **Behavior of pesticides in the water resource from the paddy area.** IWSA Specialized Conference on Advanced Treatment and Interated Water System Management into the 21st Century. 1995 : 1 ; 169-174

Magara Y, Aizawa T, Asami M. **Comparative study of disinfectants in water supply.** 20th International Water Supply Congress and Exhibition, Special Subject 5. 1995 ; 5-11-5-16

Inoue T, Aizawa T, Goto S, Magara Y. **Identification of the degradation products of isoprotiolane by chlorination, and thier mutagenicity and activated carbon adsorbability.** *J Water Works Assoc.* 1995 : 64(11) ; 19-26 (in Japanese)

Magara Y, Kunikane S, Aizawa T. **The role of risk analysis and risk management in public water supply in Japan.** Drinking Water Quality Management. 1995 ; 191-205

Aizawa T. **Water chlorination and disinfection by-products.** Seminar of Japan Society on Water Environment. 1995 ; 37-50 (in Japanese)

Aizawa T. **Drinking water quality and viewpoint of environmental management.** *Seikatu to Kankyo.* 1995 : 40(9) ; 15 (in Japanese)

Aizawa T. **Revision of drinking water quality**

standard. *Toyama no suido.* 1995; 16; 1-11 (in Japanese)

Kawamura K, Inoue Y. **Application of membrane technology to nightsoil treatment.** *J Japan Society on Water Environ.* 1995; 18(2); 26-30 (in Japanese)

Books

Kunikane S. **What is the present situations of membrane technology development in Japan and foreign countries?:** *In* "Editorial Committee of Membrane Filtration for Public Water Supply Q & A. Membrane Filtration for Public Water Supply Q & A." Water Purification process Association. Tokyo. 1995; 20 (in Japanese)

Itoh M, Kunikane S, Magara Y, Tanaka O. **Application of membrane technology in Japan:** *In* "Drinking water quality management" (ed. Clark R M, Clark D A). Technomic Publishing Co., Inc. Lancaster: 1995; 281-290

Kunikane S. **Human activities. Water quality standards and the methods of its measurement:** *In* "Chronological Tables of the Environment 96/'97." Ohm Inc., Tokyo: 1995; 124-140 (in Japanese)

Magara Y, Kunikane S, Aizawa T. **The role of risk analysis and risk management in public water supply in japan:** *In* "Drinking water quality management" (ed. Clark R M, Clark D A). Technomic Publishing Co., Inc. Lancaster:1995; 191-205

Department of Waste Management Engineering

Originals and Reviews

Tanaka M. **Waste reduction by economic methods.** *Seikatu to Kankyo.* 1995; 40(2): 47-49 (in Japanese)

Tanaka M. **Current status of hazardous waste disposal in Japan.** *Seikatu to Kankyo.* 1995; 40(4): 67-72 (in Japanese)

Tanaka M, Katakura K, Oshikata T, Furuichi T, Ebihara M. **Check system for functional obstacles of liner in disposal sites.** *J Japan Waste Management Assoc.* 1995; 48(206): 251-256 (in Japanese)

Tanaka M. **Technical aspects of infectious waste disposal.** *Shakaihoken-junpo.* 1995; (1864): 34-35 (in Japanese)

Tanaka M. **Case study of risk assessment (3).** *Plaspia.* 1995; Summer: 33-37 (in Japanese)

Tanaka M. **Case study of risk assessment (4).** *Plaspia.* 1995; Autumn: 29-33 (in Japanese)

Tanaka M. **Waste minimization for construction of recycling society.** *Gekkan-PPM.* 1995; 8: 4-11 (in Japanese)

Tanaka M. **Legislation and problem of medical waste disposal.** *Kankyo to Kogai.* 1995; 2(4): 34-41

(in Japanese)

Tanaka M, Oosako M. **Actual state and issues of demolition waste management.** *Bull Inst Public Health.* 1995; 44(3). 314-320 (in Japanese)

Nishimura K, Noike T, Kawamura K, Magara Y. **Characteristics of pure water permeation of ultra membrane filters.** *J Domestic Wastewater Treatment Res.* 1995; 7(1): 3-12 (in Japanese)

Kawamura K, Inoue Y. **Application of membrane filtration technology to night soil treatment system.** *J Japan Soc Water Environment.* 1995; 18(2): 26-30 (in Japanese)

Oosako M. **Odor and stress in residential environment-including topics relating to clothes.** *J Japan Res Assoc Textile End-Use.* 1995; 36(2): 201-207 (in Japanese)

Oosako M. **Sensory evaluation for odor environment relating to water.** *Environmental Conservation Engineering.* 1995; 24(10): 579-580 (in Japanese)

Oosako M. **Current status and issues in the future on management for waste generating from buildings.** *Heating Piping & Air Conditioning.* 1995; 33(12): 51-60 (in Japanese)

Somiya I, Yamada M. **Study on mechanism and**

control of red tide in a dam reservoir. *Engineering for Dams*. 1995; No. 102: 3-7 (in Japanese)

Yamada M, Somiya I, Yasunaza N, Ono Y.

Research on phototactic swimming velocity of dinoflagellate *Peridinium*. *Jpn J Limnol*. 1995; 56: 125-135 (in Japanese)

Yamada M. **Accumulation mechanism of fresh-water red tide to *Peridinium* at the head of dam reservoirs.** *Environ Sanit Eng Res*. 1995; 9: 46-53 (in Japanese)

Yamada M, Somiya I, Ono Y, Kobayashi N. **Estimation of accumulation mechanism of fresh-water red tide due to *Peridinium* in dam reser-**

voir. *J Jpn Soc Wat Environ*. 1995; 18: 775-783 (in Japanese)

Books

Tanaka M, Kaneko H. **Use of composting for the management and recycling of municipal waste:** In "Bioremediation: the Tokyo'94 workshop." OECD. Paris: 1995; 491-497

Kawamura K. **Domestic wastewater treatment engineering for johkasou engineers.** Japan Education Centre of Environmental Sanitation. Tokyo: 1995 (in Japanese)

Library

Originals and Reviews

Isono T. **Roles for the library in computer-based**

information services. *Bull Inst Publ Health*. 1995; 44: 165-169